

天理・大和高田・葛城地域
循環型社会形成推進地域計画
(第2期計画)

平成30年11月26日
令和元年11月29日(変更)
令和2年12月1日(変更)
令和3年3月31日(変更)
令和4年1月7日(変更)
令和4年7月29日(変更)
令和4年11月30日(変更)

天理市・大和高田市・葛城市・山添村・三郷町・安堵町・
川西町・三宅町・上牧町・広陵町・河合町
山辺・県北西部広域環境衛生組合
まほろば環境衛生組合

もくじ

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	
(1) 対象地域	2
(2) 計画期間	2
(3) 基本的な方向	2
(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況	3
(5) プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容	4
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標	
(1) 一般廃棄物等の処理の現状	5
(2) 生活排水処理の現状	5
(3) 一般廃棄物等の処理の目標	6
(4) 生活排水処理の目標	11
3. 施策の内容	
(1) 発生抑制、再使用の推進	12
(2) 処理体制	13
(3) 処理施設等の整備	14
(4) 施設整備に関する計画支援事業	15
(5) その他の施策	16
4. 計画のフォローアップと事後評価	
(1) 計画のフォローアップ	17
(2) 事後評価及び計画の見直し	17

様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1

様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2

参考資料様式1-1～4 施設概要（マテリアルリサイクル推進施設系）

参考資料様式2 施設概要（エネルギー回収施設系）

参考資料様式4-1～4-4 施設概要（廃棄物運搬中継施設系）

参考資料様式7-1～2 施設概要（浄化槽系）

参考資料様式8-1～6 計画支援概要

添付資料 1 対象地域図

添付資料 2 - 1 ~ 2 浄化槽関連区域図

添付資料 3 構成市町村別のごみ排出・処理状況のフロー、トレンドグラフ
(現状と目標)

添付資料 4 天理市及び山添村の生活排水の処理状況フロー、トレンドグラフ
(現状と目標)

添付資料 5 現有施設の概要

添付資料 6 ごみの分別区分

添付資料 7 構成市町村の生活系ごみにおける分別区分と処理方法
(現状と目標)

添付資料 8 廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ

天理・大和高田・葛城地域循環型社会形成推進地域計画
(第2期計画)

奈良県 天理市
大和高田市
葛城市
山添村
三郷町
安堵町
川西町
三宅町
上牧町
広陵町
河合町

山辺・県北西部広域環境衛生組合
まほろば環境衛生組合
平成30年11月26日

令和元年11月29日変更
令和2年12月1日変更
令和3年3月31日変更
令和4年1月7日変更
令和4年7月29日変更
令和4年11月30日変更

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名 : 天理市・大和高田市・葛城市・山添村・三郷町・安堵町・川西町・三宅町・上牧町・広陵町・河合町

面積 : 256.90 km² (平成 29 年全国都道府県市区町村面積調)

人口 : 287,615 人 (平成 30 年 9 月 1 日現在)

【内訳】

市町村名	面積(km ²)	人口(人)
天理市	86.42	65,941
大和高田市	16.48	62,549
葛城市	33.72	37,400
山添村	66.52	3,397
三郷町	8.79	23,360
安堵町	4.31	7,352
川西町	5.93	8,413
三宅町	4.06	6,725
上牧町	6.14	21,512
広陵町	16.30	33,587
河合町	8.23	17,379
合計	256.90	287,615

(2) 計画期間

本計画は平成 31 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの 7 年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

天理・大和高田・葛城地域(以下「本地域」という。)は、天理市、大和高田市、葛城市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町及び河合町の地域で、奈良県の北部に位置している。

本地域のごみ処理の現状は表 1 に示すとおりに行っており、山辺・県北西部広域環境衛生組合(構成市町村:天理市、大和高田市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町及び河合町)では、エネルギー回収施設及びマテリアルリサイクル施設を整備中であり、供用後は広域による効率的な処理を開始する。

令和 2 年 4 月 1 日設立のまほろば環境衛生組合(構成市町村:安堵町、広陵町及び河合町)、大和高田市、三郷町及び上牧町においては、サテライトセンターを整備することにより、天理市の周辺地域における廃棄物搬入車両増加による大気質、騒音・振動等の環境悪化を極力低減し、また効率的な収集運搬を確保することで当該地域在住の住民負担の低減を図る。

また、山辺・県北西部広域環境衛生組合及び葛城市が共同しながら、ごみ減量・分別・再資源化に向けた取り組みや環境への負荷が低減された持続可能な社会を目指した取り組みを進めていく。

葛城市と広陵町は引き続き、RDF 炭化物を活用することにより、助燃剤として使用している重油を節減し、燃焼効率の向上を図っていく。

さらに、家庭からの生活排水が公共用水域に与える影響を少なくするため、集合処理施設の整備に適さない地域においては、合併処理浄化槽の整備を進める。

表 1 本地域のごみ処理状況一覧

市町村名	ごみ種類	処理施設等	処理方法
天理市	可燃ごみ	天理市クリーンセンター	焼却→埋立
	資源ごみ	天理市クリーンセンター	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	天理市クリーンセンター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
大和高田市	可燃ごみ	大和高田市クリーンセンター	焼却→埋立
	資源ごみ	大和高田市クリーンセンター	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	大和高田市クリーンセンター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
葛城市	可燃ごみ	葛城市クリーンセンター	焼却→埋立
	資源ごみ	葛城市クリーンセンター	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	葛城市クリーンセンター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
山添村	可燃ごみ	天理市クリーンセンター	焼却→埋立
	資源ごみ	民間委託	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	天理市クリーンセンター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
三郷町	可燃ごみ	三郷町清掃センター	焼却→埋立
	資源ごみ	三郷町清掃センター・民間委託	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	三郷町清掃センター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
安堵町	可燃ごみ	安堵町環境美化センター	焼却→埋立
	資源ごみ	民間委託	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	民間委託	破碎選別→焼却・資源化・埋立
川西町	可燃ごみ	天理市クリーンセンター	焼却→埋立
	資源ごみ	天理市クリーンセンター	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	天理市クリーンセンター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
三宅町	可燃ごみ	天理市クリーンセンター	焼却→埋立
	資源ごみ	天理市クリーンセンター	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	天理市クリーンセンター	破碎選別→焼却・資源化・埋立
上牧町	可燃ごみ	民間委託	焼却→埋立
	資源ごみ	民間委託	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	民間委託	破碎選別→焼却・資源化・埋立
広陵町	可燃ごみ	クリーンセンター広陵	RDF炭化→資源化
	資源ごみ	リサイクルプラザ	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	リサイクルプラザ	破碎選別→焼却・資源化・埋立
河合町	可燃ごみ	河合町清掃工場	焼却→埋立
	資源ごみ	河合町清掃工場	選別圧縮等→資源化
	不燃・粗大ごみ	河合町清掃工場	破碎選別→焼却・資源化・埋立

(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

天理・大和高田・葛城地域循環型社会形成推進地域計画（第1期計画）の考え方を引き継ぎ、本地域のうち葛城市を除く10市町村において、平成28年4月1日に山辺・県北西部広域環境衛生組合を設立し、広域化の枠組みを構築した。山辺・県北西部広域環境衛生組合としての施設は、第2期計画に位置付けて整備を行う。

同様に、令和2年4月1日設立のまほろば環境衛生組合（構成市町村：安堵町、広陵町及び河合町）としての施設は、第2期計画に位置付けて整備を行う。

なお、葛城市は引き続き広陵町と共同でRDF化施設を活用していく。

(5) プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

プラスチック製容器包装及びペットボトル以外のプラスチック資源は、当面の間可燃ごみとして焼却処理し、その時に発生する蒸気エネルギーを電力に変換するが、今後コストや環境影響等の情報収集を行い、財政状況等を踏まえながら分別収集・再商品化の実施方法や実施時期について検討を行う。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成 28 年度の一般廃棄物の排出・処理状況は図 1 に示すとおりである。なお、本地域の焼却施設では、余熱利用を行っていない。

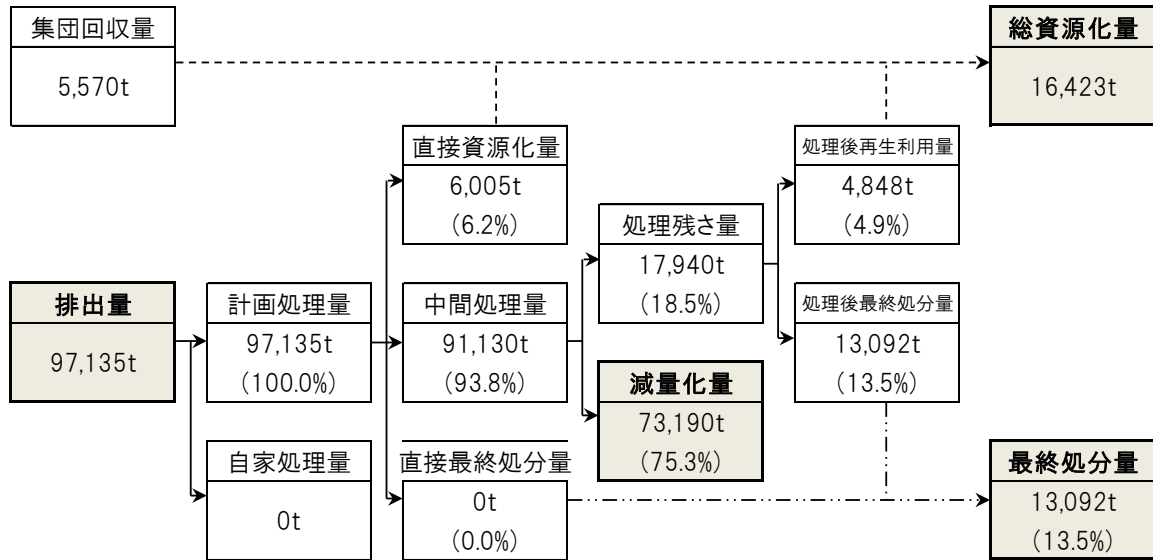


図 1 一般廃棄物（ごみ）の排出・処理状況フロー（平成 28 年度）

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

※ 市町村別の排出・処理状況のフロー（平成 28 年度）は、添付資料 3 に示す。

(2) 生活排水処理の現状

天理市及び山添村における平成 28 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は、以下のとおりである。

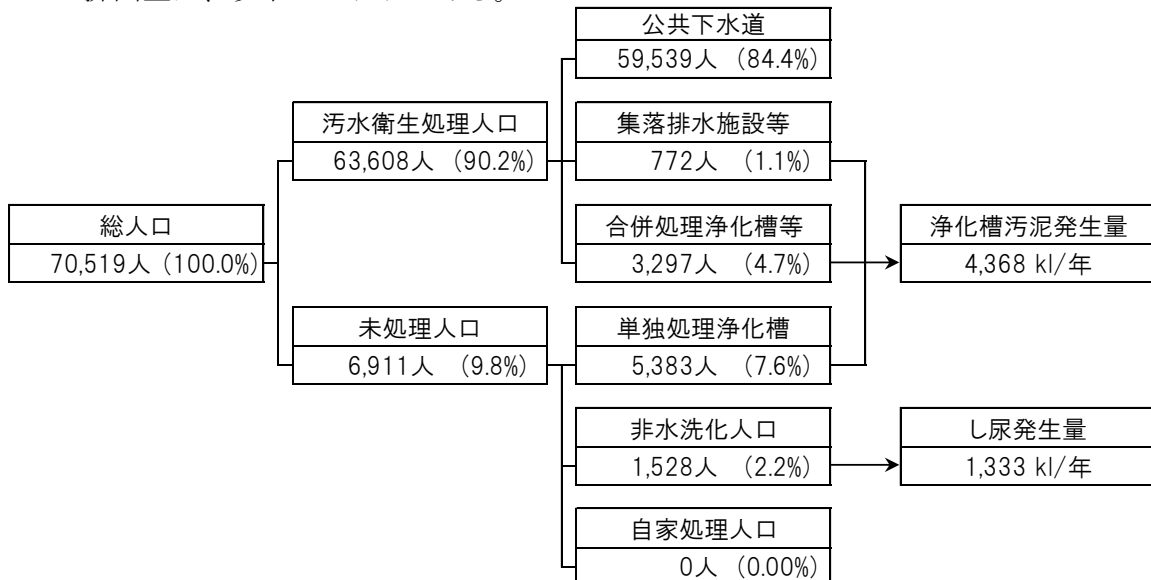


図 2 生活排水の処理状況フロー（平成 28 年度、天理市・山添村）

※ 汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

※ 各市村別の処理状況フローは添付資料 4 に示す。

(3) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表2のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

対象地域については添付資料1、構成市町村別、現状と将来のトレンドグラフについては添付資料3参照。

表2 減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合 ^{※1})		目標(割合 ^{※1})	
		平成28年度	令和8年度	(H28/R8)	
排出量	事業系 総排出量	29,653 トン	28,824 トン	(-2.8%)	
	1事業所当たりの排出量 ^{※2}	3.16 トン/事業所	2.99 トン/事業所	(-5.3%)	
	生活系 総排出量	67,482 トン	62,004 トン	(-8.1%)	
	1人当たりの排出量 ^{※3}	201.1 kg/人	168.9 kg/人	(-16.0%)	
	合計 事業系生活系排出量合計	97,135 トン	90,828 トン	(-6.5%)	
	集団回収 集団回収ごみ量	5,570 トン	6,208 トン	(11.5%)	
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	102,705 トン	97,036 トン	(-5.5%)		
再生利用量	直接資源化量	6,005 トン (6.2%)	7,391 トン (8.1%)		
	総資源化量(集団回収含む)	16,423 トン (16.0%)	19,498 トン (20.1%)		
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh	26,454 MWh		
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	413 GJ	252 GJ		
最終処分量	埋立最終処分量	13,092 トン (13.5%)	7,784 トン (8.6%)		

※1 割合については、排出量が現状(平成28年度)に対する割合、総資源化量が総排出量(排出量+集団回収量)に対する割合、その他が排出量に対する割合とする。

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源回収量)} ÷ (事業所数)
・事業所数は過去の実績に基づく推計より算出した。

※3 (1人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量) - (生活系ごみの資源回収量)} ÷ (人口)

※4 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

《指標の定義》

排出量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く) [単位: トン]

再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和 [単位: トン]

エネルギー回収量：エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量 [単位: MWh] 及び熱利用量 [単位: GJ]

最終処分量：埋立処分された量 [単位: トン]

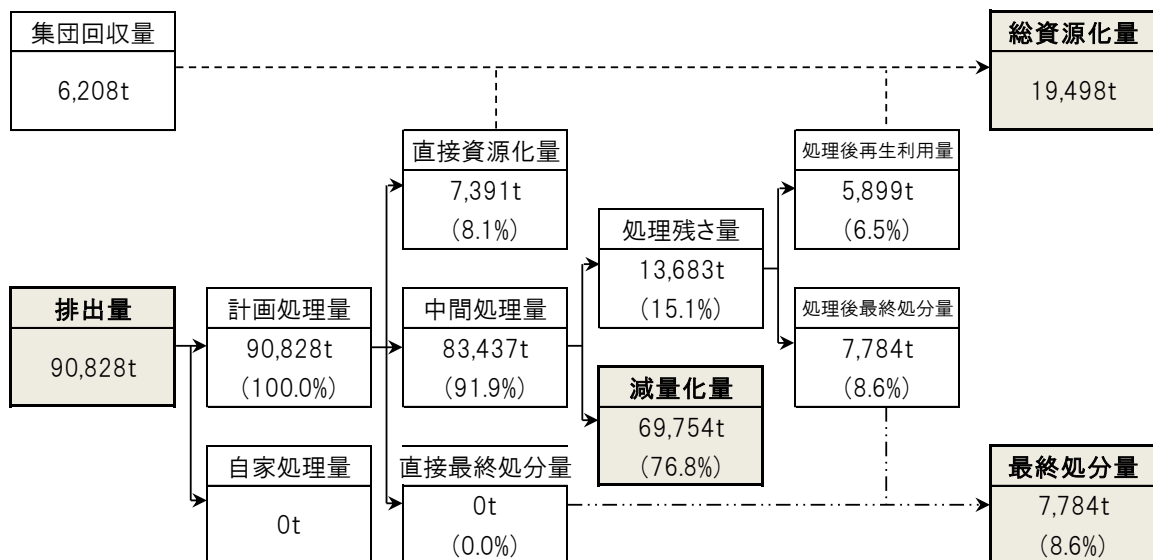


図3 目標達成時の一般廃棄物(ごみ)の排出・処理状況フロー(令和8年度)

※ 市町村別の排出・処理状況のフロー(令和8年度)は、添付資料3に示す。

表2参考① 天理市の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	8,355 トン		8,463 トン	(1.3%)
	1事業所当たりの排出量※2	3.30 トン/事業所		3.25 トン/事業所	(-1.4%)
	生活系 総排出量	15,264 トン		14,123 トン	(-7.5%)
	1人当たりの排出量※3	208.6 kg/人		175.4 kg/人	(-15.9%)
	合計 事業系生活系排出量合計	23,619 トン		22,586 トン	(-4.4%)
	集団回収 集団回収ごみ量	486 トン		494 トン	(1.6%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	24,105 トン		23,080 トン	(-4.3%)	
再生利用量	直接資源化量	1,035 トン (1.1%)		1,689 トン (1.9%)	
	総資源化量(集団回収含む)	2,257 トン (9.4%)		3,094 トン (13.4%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	18,584 トン (19.1%)		18,023 トン (19.8%)	
最終処分量	埋立最終処分量	3,264 トン (3.4%)		1,963 トン (2.2%)	

表2参考② 大和高田市の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	8,774 トン		8,968 トン	(2.2%)
	1事業所当たりの排出量※2	3.82 トン/事業所		3.83 トン/事業所	(0.2%)
	生活系 総排出量	14,537 トン		13,251 トン	(-8.8%)
	1人当たりの排出量※3	189.6 kg/人		170.5 kg/人	(-10.1%)
	合計 事業系生活系排出量合計	23,311 トン		22,219 トン	(-4.7%)
	集団回収 集団回収ごみ量	1,722 トン		1,614 トン	(-6.3%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	25,033 トン		23,833 トン	(-4.8%)	
再生利用量	直接資源化量	1,054 トン (1.1%)		1,189 トン (1.3%)	
	総資源化量(集団回収含む)	3,568 トン (14.3%)		3,669 トン (15.4%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	413 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	18,214 トン (18.8%)		18,125 トン (20.0%)	
最終処分量	埋立最終処分量	3,251 トン (3.3%)		2,039 トン (2.2%)	

表2参考③ 葛城市の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	4,475 トン		3,114 トン	(-30.4%)
	1事業所当たりの排出量※2	3.83 トン/事業所		2.62 トン/事業所	(-31.4%)
	生活系 総排出量	8,389 トン		6,819 トン	(-18.7%)
	1人当たりの排出量※3	202.6 kg/人		132.7 kg/人	(-34.5%)
	合計 事業系生活系排出量合計	12,864 トン		9,933 トン	(-22.8%)
	集団回収 集団回収ごみ量	672 トン		686 トン	(2.1%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	13,536 トン		10,619 トン	(-21.5%)	
再生利用量	直接資源化量	546 トン (0.6%)		746 トン (0.8%)	
	総資源化量(集団回収含む)	2,010 トン (14.8%)		3,256 トン (30.7%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		252 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	9,889 トン (10.2%)		6,389 トン (7.0%)	
最終処分量	埋立最終処分量	1,637 トン (1.7%)		974 トン (1.1%)	

表2参考④ 山添村の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	0 トン		190 トン	(-0.0%)
	1事業所当たりの排出量※2	0.00 トン/事業所		0.94 トン/事業所	(-0.0%)
	生活系 総排出量	922 トン		860 トン	(-6.7%)
	1人当たりの排出量※3	212.9 kg/人		198.4 kg/人	(-6.8%)
	合計 事業系生活系排出量合計	922 トン		1,050 トン	(13.9%)
	集団回収 集団回収ごみ量	0 トン		0 トン	(-0.0%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	922 トン		1,050 トン	(13.9%)	
再生利用量	直接資源化量	122 トン (0.1%)		115 トン (0.1%)	
	総資源化量(集団回収含む)	152 トン (16.5%)		146 トン (13.9%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	709 トン (0.7%)		821 トン (0.9%)	
最終処分量	埋立最終処分量	61 トン (0.1%)		83 トン (0.1%)	

表2参考⑤ 三郷町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	1,346 トン		1,469 トン	(9.1%)
	1事業所当たりの排出量※2	3.00 トン/事業所		2.81 トン/事業所	(-6.2%)
	生活系 総排出量	6,352 トン		6,178 トン	(-2.7%)
	1人当たりの排出量※3	253.0 kg/人		190.1 kg/人	(-24.9%)
	合計 事業系生活系排出量合計	7,698 トン		7,647 トン	(-0.7%)
	集団回収 集団回収ごみ量	727 トン		764 トン	(5.1%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	8,425 トン		8,411 トン	(-0.2%)	
再生利用量	直接資源化量	1,185 トン (1.2%)		1,940 トン (2.1%)	
	総資源化量(集団回収含む)	1,912 トン (22.7%)		2,704 トン (32.2%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	5,186 トン (5.3%)		5,160 トン (5.7%)	
最終処分量	埋立最終処分量	1,327 トン (1.4%)		547 トン (0.6%)	

表2参考⑥ 安堵町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	0 トン		294 トン	(-0.0%)
	1事業所当たりの排出量※2	0.00 トン/事業所		1.63 トン/事業所	(-0.0%)
	生活系 総排出量	2,087 トン		2,435 トン	(16.7%)
	1人当たりの排出量※3	258.7 kg/人		241.2 kg/人	(-6.8%)
	合計 事業系生活系排出量合計	2,087 トン		2,729 トン	(30.8%)
	集団回収 集団回収ごみ量	218 トン		126 トン	(-42.2%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	2,305 トン		2,855 トン	(23.9%)	
再生利用量	直接資源化量	0 トン (0.0%)		0 トン (0.0%)	
	総資源化量(集団回収含む)	359 トン (15.6%)		767 トン (26.9%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	1,632 トン (1.7%)		1,895 トン (2.1%)	
最終処分量	埋立最終処分量	314 トン (0.3%)		193 トン (0.2%)	

表2参考⑦ 川西町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合 ^{※1})		目標(割合 ^{※1})	
		平成28年度	令和8年度	(H28/R8)	
排出量	事業系 総排出量	593 トン	383 トン		(-35.4%)
	1事業所当たりの排出量 ^{※2}	1.98 トン/事業所	1.26 トン/事業所		(-36.3%)
	生活系 総排出量	1,863 トン	1,804 トン		(-3.2%)
	1人当たりの排出量 ^{※3}	204.6 kg/人	183.2 kg/人		(-10.5%)
	合計 事業系生活系排出量合計	2,456 トン	2,187 トン		(-11.0%)
	集団回収 集団回収ごみ量	293 トン	302 トン		(3.1%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	2,749 トン	2,489 トン		(-9.5%)	
再生利用量	直接資源化量	30 トン (0.0%)	133 トン (0.1%)		
	総資源化量(集団回収含む)	425 トン (15.5%)	535 トン (21.5%)		
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh	0 MWh		
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ	0 GJ		
減量化量	中間処理による減量化量	1,977 トン (2.0%)	1,761 トン (1.9%)		
最終処分量	埋立最終処分量	347 トン (0.4%)	193 トン (0.2%)		

表2参考⑧ 三宅町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合 ^{※1})		目標(割合 ^{※1})	
		平成28年度	令和8年度	(H28/R8)	
排出量	事業系 総排出量	194 トン	362 トン		(86.6%)
	1事業所当たりの排出量 ^{※2}	0.95 トン/事業所	1.67 トン/事業所		(76.1%)
	生活系 総排出量	1,620 トン	1,365 トン		(-15.8%)
	1人当たりの排出量 ^{※3}	216.6 kg/人	166.3 kg/人		(-23.2%)
	合計 事業系生活系排出量合計	1,814 トン	1,727 トン		(-4.8%)
	集団回収 集団回収ごみ量	176 トン	165 トン		(-6.2%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	1,990 トン	1,892 トン		(-4.9%)	
再生利用量	直接資源化量	56 トン (0.1%)	103 トン (0.1%)		
	総資源化量(集団回収含む)	302 トン (15.2%)	411 トン (21.8%)		
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh	0 MWh		
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ	0 GJ		
減量化量	中間処理による減量化量	1,436 トン (1.5%)	1,335 トン (1.5%)		
最終処分量	埋立最終処分量	252 トン (0.3%)	145 トン (0.2%)		

表2参考⑨ 上牧町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合 ^{※1})		目標(割合 ^{※1})	
		平成28年度	令和8年度	(H28/R8)	
排出量	事業系 総排出量	2,326 トン	2,095 トン		(-9.9%)
	1事業所当たりの排出量 ^{※2}	4.71 トン/事業所	4.07 トン/事業所		(-13.6%)
	生活系 総排出量	4,174 トン	3,536 トン		(-15.3%)
	1人当たりの排出量 ^{※3}	173.0 kg/人	148.8 kg/人		(-14.0%)
	合計 事業系生活系排出量合計	6,500 トン	5,631 トン		(-13.4%)
	集団回収 集団回収ごみ量	146 トン	953 トン		(552.7%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	6,646 トン	6,584 トン		(-0.9%)	
再生利用量	直接資源化量	0 トン (0.0%)	218 トン (0.2%)		
	総資源化量(集団回収含む)	704 トン (10.6%)	1,171 トン (17.8%)		
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh	0 MWh		
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ	0 GJ		
減量化量	中間処理による減量化量	5,291 トン (5.4%)	4,915 トン (5.4%)		
最終処分量	埋立最終処分量	651 トン (0.7%)	497 トン (0.5%)		

表2参考⑩ 広陵町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	1,608 トン		1,518 トン	(-5.6%)
	1事業所当たりの排出量※2	1.49 トン/事業所		1.39 トン/事業所	(-6.7%)
	生活系 総排出量	8,123 トン		7,936 トン	(-2.3%)
	1人当たりの排出量※3	165.5 kg/人		157.3 kg/人	(-5.0%)
	合計 事業系生活系排出量合計	9,731 トン		9,454 トン	(-2.8%)
	集団回収 集団回収ごみ量	432 トン		436 トン	(0.9%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	10,163 トン		9,890 トン	(-2.7%)	
再生利用量	直接資源化量	1,788 トン (1.8%)		1,194 トン (1.3%)	
	総資源化量(集団回収含む)	3,799 トン (37.4%)		2,815 トン (28.5%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	5,773 トン (5.9%)		6,429 トン (7.1%)	
最終処分量	埋立最終処分量	591 トン (0.6%)		646 トン (0.7%)	

表2参考⑪ 河合町の減量化、再生利用に関する現状と目標

指標\年度		現状(割合※1)		目標(割合※1)	
		平成28年度		令和8年度	(H28/R8)
排出量	事業系 総排出量	1,982 トン		1,968 トン	(-0.7%)
	1事業所当たりの排出量※2	4.32 トン/事業所		4.20 トン/事業所	(-2.7%)
	生活系 総排出量	4,151 トン		3,698 トン	(-10.9%)
	1人当たりの排出量※3	217.5 kg/人		193.3 kg/人	(-11.1%)
	合計 事業系生活系排出量合計	6,133 トン		5,666 トン	(-7.6%)
	集団回収 集団回収ごみ量	698 トン		668 トン	(-4.3%)
総合計 事業系生活系集団回収排出量合計	6,831 トン		6,334 トン	(-7.3%)	
再生利用量	直接資源化量	189 トン (0.2%)		64 トン (0.1%)	
	総資源化量(集団回収含む)	935 トン (13.7%)		929 トン (14.7%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量	0 MWh		0 MWh	
	(年間の発電電力量及び熱利用量)	0 GJ		0 GJ	
減量化量	中間処理による減量化量	4,499 トン (4.6%)		4,901 トン (5.4%)	
最終処分量	埋立最終処分量	1,397 トン (1.4%)		504 トン (0.6%)	

(4) 生活排水処理の目標

天理市及び山添村における生活排水処理については、表3に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備を進めていくものとする。

表3 生活排水処理に関する現状と目標

指標\年度		現状		目標	
		平成28年度		令和8年度	
処理形態 別人口	公共下水道	59,539 人	(84.4%)	61,174 人	(92.4%)
	集落排水施設等	772 人	(1.1%)	311 人	(0.5%)
	合併処理浄化槽等	3,297 人	(4.7%)	2,416 人	(3.6%)
	未処理人口	6,911 人	(9.8%)	2,303 人	(3.5%)
	合計	70,519 人		66,204 人	
し尿・汚泥 の量	汲み取りし尿量	1,333 kℓ		594 kℓ	
	浄化槽汚泥量	4,368 kℓ		2,727 kℓ	
	合計	5,701 kℓ		3,321 kℓ	

※ 市村別は、添付資料4に示す。

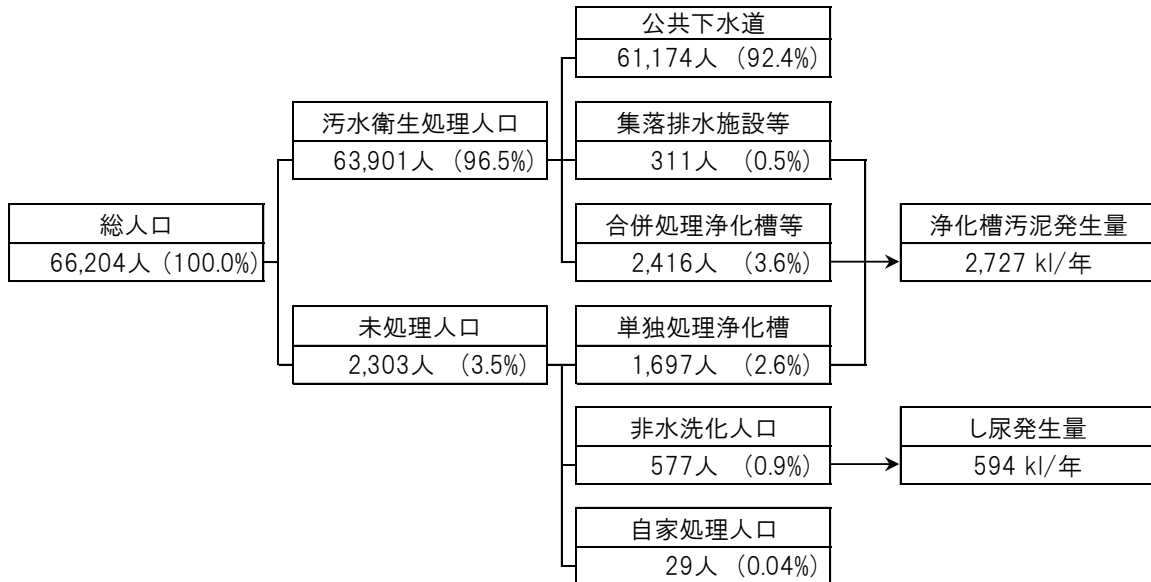


図4 生活排水の処理状況フロー（令和8年度、天理市・山添村）

※ 市村別の処理状況フローは添付資料4に示す。

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア. 有料化

本地域における有料化に関しては、表4に示すとおりである。

表4 本地域における有料化の施策一覧

市町村名	ごみ種類	現状	今後
天理市	生活系ごみ	(有料化は未実施)	今後導入に向けて検討
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(16円/kg)	必要に応じて見直し検討
大和高田市	生活系ごみ	可燃・粗大ごみの有料化実施	継続
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(67円/5kg)	継続
葛城市	生活系ごみ	(有料化は未実施)	今後導入に向けて検討
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(15円/kg)	継続
山添村	生活系ごみ	(有料化は未実施)	今後導入に向けて検討
	事業系ごみ	(受入れなし)	—
三郷町	生活系ごみ	(有料化は未実施)	今後導入に向けて検討
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(7~14円/kg)	必要に応じて見直し検討
安堵町	生活系ごみ	(有料化は未実施)	今後導入に向けて検討
	事業系ごみ	(処理手数料は未徴収)	必要に応じて導入を検討
川西町	生活系ごみ	可燃・不燃・粗大ごみの有料化実施	継続
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(17~37円/kg)	必要に応じて見直し検討
三宅町	生活系ごみ	可燃・不燃・資源・粗大ごみの有料化実施	継続
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(16円/kg)	必要に応じて見直し検討
上牧町	生活系ごみ	可燃・不燃・粗大ごみの有料化実施	継続
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(15円/kg)	継続
広陵町	生活系ごみ	可燃・不燃・資源ごみ(その他プラ)の有料化実施	継続
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(15円/kg)	継続
河合町	生活系ごみ	可燃・不燃ごみの有料化実施	継続
	事業系ごみ	処理手数料を徴収(15円/kg)	継続

イ. 環境教育、普及啓発、助成

環境教育では、小学生を対象としたごみ処理施設の見学などの環境教育を行っており、今後も継続していく。

普及啓発では、ごみ収集日程表やごみの出し方、環境活動やイベント情報、ごみ処理事業の状況などについて、広報・パンフレットやインターネット等を用いて、住民に積極的に情報提供を行い、ごみに関する問題意識の共有や理解の促進に努めていくものとする。

本地域の構成市町村のほとんどが、団体による自主的集団回収や生ごみ処理容器等の購入に対して助成している。したがって、更なるごみの減量や資源化を推進していくために、今後も継続していくものとする。

ウ. マイバッグ運動・レジ袋対策

買い物袋の持参を徹底するように啓発及び指導を行い、ごみの発生量を抑制するとともに、ごみの減量化の意識向上を図るものとする。

エ. 生活排水対策

家庭から発生する汚水の汚泥負荷量の削減のため、次の啓発活動の強化を図るものとする。

- ・ 広報活動の実施
- ・ 廃油ポット、三角コーナーネット、拭取紙等の排出抑制用品の普及
- ・ 無リン洗剤、石けんの使用

(2) 処理体制

ア. 生活系ごみの処理体制の現状と今後

構成市町村における現状・将来の分別区分及び処理方法は、添付資料6及び7に示すとおりである。

山辺・県北西部広域環境衛生組合においては、将来的なごみの適正処理や資源化を推進するため、新たなマテリアルリサイクル推進施設及びエネルギー回収型廃棄物処理施設整備の計画支援事業を進めていく。なお、大和高田市の粗大ごみ及び資源ごみのマテリアルリサイクル推進施設、三郷町のリサイクルセンターは個別に整備を行う。

葛城市においては、剪定枝等の破砕や再利用の保管施設（選別、圧縮等施設）の整備を進めていく。令和2年4月1日設立のまほろば環境衛生組合（構成市町村：安堵町、広陵町及び河合町）においては、サテライトセンターを安堵町に整備することにより収集運搬の効率化を図る。大和高田市、三郷町及び上牧町も同様に各市町内にサテライトセンターの整備をすることにより収集運搬の効率化を図る。

イ. 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

今後とも生活系ごみの分別区分に準じ、処理・処分を行う。なお、事業系一般廃棄物を減量するため、今後も引き続き分別指導を行うものとする。

ウ. 一般廃棄物処理施設であわせて処理する産業廃棄物の現状と今後

現状は産業廃棄物の処理を行っておらず、今後も行わないものとする。

エ. 生活排水処理の現状と今後

天理市及び山添村における生活排水の処理については、引き続き、下水道や農業集落排水処理施設等の集合処理施設が整備されていない人口散在地域等で合併処理浄化槽の整備を進めていく。

(3) 処理施設等の整備

ア. 廃棄物処理施設

上記(2)の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表5のとおり必要な施設整備を行う。

表5 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間 (全体事業期間)	国土強靱化
1	マテリアルリサイクル推進施設	破砕剪定枝等保管施設整備事業	1.5t/日	葛城市笛堂282番地	R1 (H28~R1)	—
2	マテリアルリサイクル推進施設	組合におけるマテリアルリサイクル推進施設整備事業	23.5t/5h 45.8m ³ /日	天理市樺本町3235番地1他46筆	R4~R6	天理市国土強靱化地域計画
3	マテリアルリサイクル推進施設	大和高田市によるマテリアルリサイクル推進施設整備事業	10t/日	大和高田市今里川合方23番地	R6~R7 (R6~R10)	—
4	マテリアルリサイクル推進施設	三郷町によるマテリアルリサイクル推進施設整備事業	8t/日	生駒郡三郷町勢野2141番地	R6~R7 (R6~R8)	—
5	エネルギー回収型廃棄物処理施設	組合における新エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業	284t/日	天理市岩屋町459番地2他2筆	R4~R6	天理市国土強靱化地域計画
6	廃棄物運搬中継施設(可燃ごみ及び容器包装プラスチックごみ)	まほろば環境衛生組合によるサテライトセンター整備事業	(可燃ごみ) 90t/日、 うち(容プラ) 5.1t/日 (木・金のみ)	生駒郡安堵町笠目326番地の1	R3~R6	—
7	廃棄物運搬中継施設(可燃ごみ)	大和高田市によるサテライトセンター整備事業	90t/日	大和高田市今里川合方23番地	R3~R6	—
8	廃棄物運搬中継施設(可燃ごみ)	三郷町によるサテライトセンター整備事業	26t/日	生駒郡三郷町勢野2141番地	R4~R5	—
9	廃棄物運搬中継施設(不燃ごみ・資源ごみ)	上牧町によるサテライトセンター整備事業	906m ³ /日	上牧町大字上牧1719番地1 外3筆	R3~R5	—

※事業名は交付要綱別表1と合わせること。

現有処理施設の概要を添付(市町村別の現有施設名・種類、処理する廃棄物、処理能力、所在地、竣工年等及び施設の概要について一覧表としたもの)

また、地域計画期間外の将来的な事業を記載する場合は、整備施設種類の名称の最後に(予定)と記載し、事業期間を括弧書きで記載すること。基本的に将来的な事業の記載は不要である。)

(整備理由)

- ・事業番号1 可燃ごみ減量、リサイクル率の向上
- ・事業番号2 処理の広域化、リサイクル率の向上
- ・事業番号3 リサイクル率の向上
- ・事業番号4 リサイクル率の向上
- ・事業番号5 処理の広域化、熱回収率の向上
- ・事業番号6 処理の広域化、運搬効率の向上
- ・事業番号7 処理の広域化、運搬効率の向上
- ・事業番号8 処理の広域化、運搬効率の向上
- ・事業番号9 処理の広域化、運搬効率の向上

イ. 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表6及び表7のとおり行う。

表6 合併処理浄化槽の整備計画【天理市】

事業番号	事業	直近の整備済み基数(H29)	整備計画基数	整備計画人口	事業期間	国土強靱化
10	浄化槽設置整備事業	47	7	49	R1~R7	—

表7 合併処理浄化槽の整備計画【山添村】

事業番号	事業	直近の整備済み基数(H29)	整備計画基数	整備計画人口	事業期間	国土強靱化
11	浄化槽設置整備事業	900	30	210	R1~R7	—

(4) 施設整備に関する計画支援事業

ア. 廃棄物処理施設

(3) アの施設整備及び新施設整備に先立ち、表8のとおり計画支援事業を行う。

表8 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
5及び2	組合における新エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業(事業番号5)及びマテリアルリサイクル推進施設整備事業(事業番号2)に係る計画支援事業	発注支援事業	H30~R3 (第1期計画からの継続)
		生活環境影響調査	H28~R1 (第1期計画からの継続)
		埋蔵文化財調査	R3~4
6	まほろば環境衛生組合におけるサテライトセンター(可燃ごみ及び容器包装プラスチックごみ)整備事業(事業番号6)に係る計画支援事業	発注支援事業	R3~4
7	大和高田市によるサテライトセンター(可燃ごみ)整備事業(事業番号7)に係る計画支援事業	発注支援事業	R3
8	三郷町によるサテライトセンター(可燃ごみ)整備事業(事業番号8)に係る計画支援事業	発注支援事業	R3
4	三郷町によるマテリアルリサイクル推進施設整備事業(事業番号4)に係る計画支援事業	基本計画策定事業	R2
		解体工事設計事業	R5
		解体工事調査事業	R5
		発注支援事業	R5

9	上牧町によるサテライトセンター(不燃ごみ・資源ごみ)整備事業(事業番号9)に係る計画支援事業	発注支援事業	R1~R2
7	大和高田市によるサテライトセンター(可燃ごみ)整備事業(事業番号7)に係る計画支援事業	土壌汚染調査(可燃ごみ)	R4
3	大和高田市によるマテリアルリサイクル推進施設整備事業(事業番号3)に係る計画支援事業	生活環境影響調査(不燃ごみ)	R4
		発注支援事業(不燃ごみ)	R4~R6
		土壌汚染調査(不燃ごみ)	R5
		地質調査(不燃ごみ)	R5

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会の形成及び廃棄物の適正処理を推進するため、山辺・県北西部広域環境衛生組合（構成市町村：天理市、大和高田市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町及び河合町）及び葛城市が共同しながら、次の施策を実施していく。

ア. 再生利用品の需要拡大事業

容器包装廃棄物等の資源化ルートを確保し、再商品化製品等の需要が拡大するように、分別収集されるものの品質向上や事業者におけるリサイクル製品の開発、製造、販売等の促進について周知を図る。

イ. 廃家電・使用済み小型家電のリサイクルの普及・啓発

廃家電・使用済み小型家電のリサイクルについては、家電リサイクル法及び小型家電リサイクル法に基づく適切な回収、再商品化がなされるよう、引き続き関連団体や小売店などと協力し、普及啓発を行う。

ウ. 不法投棄対策

不法投棄増加による環境への悪影響は全国的な社会的問題であり、不法投棄場所のみではなく、その周辺地域の環境破壊が懸念される。

そのため、その対策として住民と行政が一体となった体制で監視し、地域住民からの通報の呼びかけを強化することで不法投棄の早期発見、未然防止を図っていくものとする。

エ. 災害時の廃棄物処理に関する事項

葛城市以外の10市町村においては策定した災害廃棄物処理計画に基づき災害廃棄物の処理を行う。

葛城市においては現在災害廃棄物対策指針および奈良県災害廃棄物処理計画に基づき災害廃棄物処理計画の作成を行っており、令和4年度に策定予定である。災害時には奈良県災害廃棄物等の処理に係る相互支援協定等に基づいた広域処理等により災害廃棄物の処理を行う。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本地域では、計画の進捗状況を毎年把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、天理市、大和高田市、葛城市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町、河合町、奈良県及び国との意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1

1. 地域の概要

(1)地域名	奈良県 天理・大和高田・葛城地域	(2)地域内人口	287,615人(H30.9.1現在)	(3)地域面積	256.90km ²
(4)構成市町村等名	天理市、大和高田市、葛城市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町、河合町	(5)地域の要件※	人口 面積 山対半島 沖縄 離島 奄美 豪雪 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	山辺・県北西部広域環境衛生組合 ①組合を構成する市町村：天理市、大和高田市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町、河合町 ②設立(予定)年月日：平成28年4月1日設立 ③設立されていない場合、今後の見通し：－ まほろば環境衛生組合 ①組合を構成する市町村：安堵町、広陵町、河合町 ②設立(予定)年月日：令和2年4月1日設立 ③設立されていない場合、今後の見通し：－				

※ 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○をつける。

2. 減量化、再生利用の現状と目標

排出量	指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)					目標	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和8年度	(H28/R8)
事業系 1事業所当たりの排出量(トン/事業所) 生活系 総排出量(トン) 1人当たりの排出量(kg/人) 合計 事業系生活系排出量合計(トン)	事業系 総排出量(トン)	29,874	29,616	29,653	28,466	29,337	28,824	(-2.8%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	2.99	3.06	3.16	3.14	3.35	2.99	(-5.3%)
	生活系 総排出量(トン)	69,498	69,292	67,482	66,995	66,287	62,004	(-8.1%)
	1人当たりの排出量(kg/人)	205.8	206.6	201.1	199.2	196.1	168.9	(-16.0%)
再生利用量	合計 事業系生活系排出量合計(トン)	99,372	98,908	97,135	95,461	95,624	90,828	(-6.5%)
	直接資源化量(トン)	6,099	5,870	6,005	6,451	6,487	7,391	(23.1%)
エネルギー回収量	総資源化量(トン)	16,523	16,490	16,423	16,706	16,111	19,498	(18.7%)
	エネルギー回収量(年間の発電電力 MWh) (年間の熱利用量 GJ)	0	0	0	0	0	26,454	
最終処分量	埋立最終処分量(トン)	14,557	13,776	13,092	12,933	12,100	7,784	(-40.5%)

※ 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを(別添資料3)に添付した。(総資源化量及び総資源化率には集団回収量が含まれている。)

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1

3. 一般廃棄物施設の状況と更新、廃止、新設の予定
(1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力 (単位)	竣工年月	廃止又は休止 (予定)年月	解体(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
焼却施設	葛城市クリーンセンター(熱回収施設)	葛城市	ストーク方式(准連続)	50t/日	H29.3			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
焼却施設	天理市環境クリーンセンター(ごみ焼却施設)	天理市	ストーク方式	357.3	220/日	R6.1		浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
焼却施設	大和郡高田市クリーンセンター(一般廃棄物処理)	大和郡高田市	ストーク方式	150t/日	S61.3	R7.5		浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
焼却施設	三郷町清掃センター	三郷町	ストーク方式(准連続)	40t/日	H2.3	R6.8		浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
焼却施設	安堵町環境美化センター	安堵町	ストーク方式(准連続)	20t/日	H3.10	R2.9		浸水5m以上、1.5mかさ上げしている。浸水した場合は協定に基づき周辺自治体等へ処理を依頼する。	稼働停止中
焼却施設	上牧町鹿野焚却場	上牧町	機械化バッチ式	15t/日	S46.3	H28.11	R5.3	(0.5～3.0m未満)解体予定。施設敷地内または周辺道路が浸水により施設への搬入ができなくなった場合は、災害緊急時における一般廃棄物(ごみ)処理に関する相互基本協定に基づき周辺自治体へ処理を依頼する。	稼働停止中
焼却施設	河合町清掃工場	河合町	機械化バッチ式	30t/日	S52.2	R7		浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
ごみ燃料化施設	クリーンセンター広陵(ごみ燃料化(炭化)施設)	広陵町	RF炉炭化	35t/8h	H19.2	R4.3	R7.9(予定)	(0.5～3.0m未満)止水壁を設置。施設敷地内または周辺道路が浸水により施設への搬入ができなくなった場合は、災害緊急時における一般廃棄物(ごみ)処理に関する相互基本協定に基づき周辺自治体へ処理を依頼する。	稼働停止中
粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設	大和郡高田市	集積・圧縮・貯留	30t/5h	S58.3	R10	R10	浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
カパセル処理施設	カパセル処理施設	大和郡高田市	選別・圧縮・貯留	400～600kg/h	H4.9	R10	R10	浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
ペレット処理施設	ペレット処理施設	大和郡高田市	圧縮・梱包・貯留	300kg/h	H23.3	R10	R10	浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
リサイクル施設	葛城市クリーンセンター(リサイクル施設)	葛城市	選別・圧縮・梱包・減容・貯留	3.3t/日	H29.3			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
リサイクル施設	葛城市リサイクルプラザ(リサイクル施設)	葛城市	選別・圧縮・梱包・減容・貯留	1.5t/日	R2.4			(0.5～3.0m)周辺道路の浸水により施設へ廃棄物が搬入依頼する。	継続利用
粗大ごみ処理施設	天理市環境クリーンセンター(粗大ごみ処理施設)	天理市	せん断、回転破砕方式	50t/5h	S52.5	R6.1		浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
リサイクル施設	天理市環境クリーンセンター(資源化施設)	天理市	選別・圧縮・貯留	2.1t/5h	H10.12	R6.1		浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
破砕施設	三郷町清掃センター(破砕施設)	三郷町	破砕	9t/5h	H2.3	R6.8	R7.7	浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
リサイクル施設	三郷町清掃センター(廃棄物再生利用施設(作業場))	三郷町	選別・圧縮・梱包	4t/5h	H3.3	R6.8	R7.7	浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
リサイクル施設	上牧町鹿野焚却場(リサイクル施設)	上牧町	選別・圧縮・梱包・貯留	80kg/h(ハンドトル) 300kg/h(ワールズ缶) 800kg/h(スチール缶) 約100m ³	H2	R4	R4	(0.5～3.0m未満)解体予定。施設敷地内または周辺道路が浸水により施設への搬入ができなくなった場合は、災害緊急時における一般廃棄物(ごみ)処理に関する相互基本協定に基づき周辺自治体へ処理を依頼する。	継続利用
不燃・粗大ごみ処理施設	上牧町鹿野焚却場(不燃・粗大ごみ処理施設)	上牧町	保管・中継	約380m ³	S56	R4	R4	(0.5～3.0m未満)解体予定。施設敷地内または周辺道路が浸水により施設への搬入ができなくなった場合は、災害緊急時における一般廃棄物(ごみ)処理に関する相互基本協定に基づき周辺自治体へ処理を依頼する。	継続利用
リサイクル施設	リールセンター広陵(リサイクルプラザ)	広陵町	破砕・選別・圧縮・貯留	9.9t/5h	H19.2			(0.5～3.0m未満)止水壁を設置。施設敷地内または周辺道路が浸水により施設への搬入ができなくなった場合は、災害緊急時における一般廃棄物(ごみ)処理に関する相互基本協定に基づき周辺自治体へ処理を依頼する。	継続利用
マテリアル推進施設	広陵町エコセンター	広陵町	集積施設・啓発施設	625m ³	H23.3			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
粗大ごみ処理施設	河合町清掃工場	河合町	破砕・選別・圧縮・梱包	6t/5h	H3.3			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
リサイクル施設	河合町清掃工場	河合町	破砕・選別・圧縮・梱包	4t/5h	H15.3			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
燃焼処分場	山辺町埋立一般廃棄物最終処分場	天理市	サンクドレイズ・セル方式	94,500m ³	H6.3			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用
ごみ処理施設	天理市環境クリーンセンター(ごみ処理施設)	天理市	高圧密閉貯留方式	57kL/日	H4.10			浸水想定区域に含まれていない。	継続利用

(2) 更新(改良)・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力 (単位)	竣工予定 年月日	更新(改良)施設理由	原施設(施設)の名称及び 解体施設の名前	原施設(施設)の解体事業 完了(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
焼却施設	エネルギー回収型廃棄物処理施設	山辺・県北西部広域連携衛生組合	ストーク方式焼却方式	284t/日	R7.5	広域処理のための新設	有	未定	浸水想定区域に含まれていない。	—
マテリアル推進施設	マテリアルリサイクル推進施設	山辺・県北西部広域連携衛生組合	破砕設備、ネットワーク等	23.5t/5h 45.5m ³ /日	R7.5	広域処理のための新設	—	—	(河川の家畜糞堆肥汚濁浄化区域(河川浸透)及びため池の浸水深1m)主要施設は区域外に配置し、主要施設1階に配電の電気室(発電機室)は浸水深以上の位置となるよう予定している。	—
マテリアル推進施設	マテリアルリサイクル推進施設	三郷町	破砕設備、選別設備、再生設備	8t/5h	R8.3	広域処理のための新設	有(三郷町焼却施設)	R7.41-R8.3.31	浸水5m以上、1.5mかさ上げしている。	—
サテライトセンター	サテライトセンター(可燃ごみ)	車まはる環境衛生組合	段差直接投入方式	(可燃ごみ)30t/日、 うちプラ15.1t/日(可燃ごみ)	R7.3	広域処理のための新設	有(安堵町焼却施設)	R3.41-R5.3.31	浸水想定区域に含まれていない。	—
サテライトセンター	サテライトセンター(不燃ごみ)	大和郡高田市	精製設備	90t/日	R6.11	広域処理のための新設	—	—	浸水想定区域に含まれていない。	—
サテライトセンター	サテライトセンター(不燃ごみ)	上牧町	精製設備	26t/日	R6.3	広域処理のための新設	—	—	浸水想定区域に含まれていない。	—
サテライトセンター	マテリアルリサイクル推進施設	大和郡高田市	破砕設備、ネットワーク等	90m ³ /日	R4.4	広域処理のための新設	有(大和郡高田市焼却施設)	R6.41-R7.3.31	浸水想定区域に含まれていない。	—

※ 対象地域と施設の状況(現状、予定)を地図上に示したものを(別添資料1)に添付した。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表1

4. 生活排水処理の現状と目標

指標・単位\年度	過去の状況・現状					目標	
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和8年度	(H28/R8)
総人口(年度末人口)	71,550	71,063	70,519	69,895	69,224	66,204	(-6.1%)
下水処理施設等							
汚水衛生処理人口(人)	59,287	59,756	59,539	59,410	59,462	61,174	(2.7%)
汚水処理人口普及率(%)	(82.8%)	(84.1%)	(84.4%)	(85.0%)	(85.9%)	(92.4%)	(9.5%)
集落排水施設等							
汚水衛生処理人口(人)	600	775	772	780	826	311	(-59.7%)
汚水処理人口普及率(%)	(0.8%)	(1.1%)	(1.1%)	(1.1%)	(1.2%)	(0.5%)	54.5%
合併処理浄化槽等							
汚水衛生処理人口(人)	3,930	3,245	3,297	3,158	3,073	2,416	(-26.7%)
汚水処理人口普及率(%)	(5.5%)	(4.6%)	(4.7%)	(4.5%)	(4.4%)	(3.6%)	(-23.4%)
未処理人口(汚水衛生未処理人口(人))	7,733	7,287	6,911	6,547	5,863	2,303	(-66.7%)

※ 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを(別添資料4)に添付した。

5. 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容(平成29年度末時点)		整備予定基数の内容		備考
		基数	処理人口	基数	処理人口	
浄化槽設置整備事業	天理市	47基	222人	7基	49人	令和元年度～令和7年度分
浄化槽設置整備事業	山添村	900基	2,454人	30基	210人	令和元年度～令和7年度分

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2

事業種別 事業名称	事業番号 ※1	事業主体 名称※2	規模 単位	事業期間 交付期間 開始 終了	総事業費(千円)							交付対象事業費(千円)							備考			
					R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7				
〇施設整備に関する計画支援事業 エネギー回収型産業廃棄物処理施設、マテリアルリサイクル推進施設及びリサイクルセンターの設置					344.621	45,360	65,936	32,504	100,336	46,235	49,410	4,840	291,314	42,833	28,095	32,504	87,397	46,235	49,410	4,840		
発注支援事業	5	組合	—	R1	35,220	9,785	20,946	4,489	0	0	0	0	35,220	9,785	20,946	4,489	0	0	0	0	0	全体事業期間 H30～R3
生活環境影響調査	及び	組合	—	R1	33,048	33,048	0	0	0	0	0	0	33,048	33,048	0	0	0	0	0	0	0	全体事業期間 H28～R1
埋蔵文化財調査	2	組合	—	R3	19,839	0	4,434	15,405	0	0	0	0	19,839	0	0	4,434	15,405	0	0	0	0	
発注支援事業	6	非公式は環境衛生組合	—	R3	50,412	0	7,920	42,492	0	0	0	0	50,412	0	0	7,920	42,492	0	0	0	0	
発注支援事業	7	大和 高田市	—	R3	2,406	0	2,406	0	0	0	0	0	2,406	0	0	2,406	0	0	0	0	0	R2から継続案件 最初のR3から対象
発注支援事業(不燃ごみ)	8	三郷町	—	R3	13,255	0	13,255	0	0	0	0	0	13,255	0	0	13,255	0	0	0	0	0	
基本計画策定事業		三郷町	—	R2	9,350	0	9,350	0	0	0	0	0	9,350	0	0	7,149	0	0	0	0	0	
解体工事調査事業	4	三郷町	—	R6	22,000	0	0	0	0	0	0	0	22,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
発注支援事業(不燃ごみ)		三郷町	—	R6	24,200	0	0	0	0	0	0	0	24,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発注支援事業	9	上牧町	—	R1	38,167	2,527	35,640	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
土壌汚染調査(不燃ごみ)	7	大和 高田市	—	R4	29,272	0	0	29,272	0	0	0	0	16,333	0	0	0	16,333	0	0	0	0	
生活環境影響調査(不燃ごみ)		高田市	—	R4	13,167	0	0	13,167	0	0	0	0	13,167	0	0	0	13,167	0	0	0	0	
発注支援事業(不燃ごみ)	3	大和 高田市	—	R4	26,840	0	0	0	0	18,790	8,050	0	26,840	0	0	0	0	0	18,790	8,050	0	
土壌汚染調査(不燃ごみ)		高田市	—	R5	10,978	0	0	0	0	10,978	0	0	10,978	0	0	0	0	0	10,978	0	0	
地質調査(不燃ごみ)		大和 高田市	—	R5	16,467	0	0	0	0	16,467	0	0	16,467	0	0	0	0	0	16,467	0	0	
合 計					39,803,731	76,026	69,094	1,011,691	1,171,774	7,356,097	28,005,573	2,113,476	33,802,969	72,995	30,843	865,213	765,419	6,450,181	24,255,421	1,242,897		

※1 事業番号については、計画本文3(3)表5～7、(4)表8に示す事業番号の施設整備に関する事業番号と一致させること。

※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

【山辺・奥北西部広域環境衛生組合】大和高田市、天理市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、広陵町、上牧町、河合町 【まほろば環境衛生組合】安堵町、広陵町、河合町

※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

※5 事業が地域計画を跨ぐ場合は備考欄に全体の事業期間を記載すること。なお、事業期間は交付対象外部分のみを行う期間も含む。

※6 廃焼却施設の解体と新施設の建設を異なる事業主体が実施する場合は、それぞれの事業費を記載すること。

施設概要(マテリアルリサイクル推進施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	葛城市
(2) 施設名称	葛城市リサイクルプラザ
(3) 工期	平成 28 年度 ~ 令和 元 年度 (第1期計画からの継続)
(4) 施設規模	処理能力 1.5 t/日
(5) 処理方式	破碎剪定枝等保管施設
(6) 地域計画内の役割 ※1	廃棄物リサイクル処理システムの構築
(7) 廃焼却施設解体工事の 有無	有

「ストックヤード」を整備する場合

(8) ストック対象物	破碎剪定枝等再利用物
-------------	------------

「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(9) 容器包装リサイクル推進 施設の内訳	<ul style="list-style-type: none"> ①分別収集回収拠点の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別収集・処理方法 ・ごみ容器の種類・設置基数 ・建築物の構造 ②小規模ストックヤードの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・施設規模 ・ストック対象物 ③簡易プレス機の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・処理方法 ・処理能力 ・設置場所 ④電気ごみ収集車及び分別ごみ収集車の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・導入台数(積載量) ・運行計画
--------------------------	--

「灰溶融施設」を整備する場合

(10) スラグの利用計画	
---------------	--

(11) 総事業計画額※2	26,832 千円 (全体: 796,000 千円)
	うち、交付対象事業費 26,832 千円 (全体: 796,000 千円)

※1 基幹的設備改良事業を実施する場合は、二酸化炭素の削減率を記載すること。

※2 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

施設概要(マテリアルリサイクル推進施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	山辺・県北西部広域環境衛生組合
(2) 施設名称	(仮称)新ごみ処理施設(マテリアルリサイクル推進施設)
(3) 工期	令和 3 年度 ~ 令和 7 年度
(4) 施設規模	処理能力 23.5 t/日、 保管容量 45.8 m ³ /日
(5) 処理方式	破碎設備、選別設備、再生設備、ストックヤード等
(6) 地域計画内の役割 ※1	地域内の資源ごみの処理、地域内施設の集約化による廃棄物リサイクル処理システムの構築
(7) 廃焼却施設解体工 事の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>

「ストックヤード」を整備する場合

(8) スtock対象物	紙類、古着、小型家電、乾電池、体温計等
--------------	---------------------

「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(9) 容器包装リサイクル 推進施設の内訳	<ul style="list-style-type: none"> ①分別収集回収拠点の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別収集・処理方法 ・ごみ容器の種類・設置基数 ・建築物の構造 ②小規模ストックヤードの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・施設規模 ・ストック対象物 ③簡易プレス機の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・処理方法 ・処理能力 ・設置場所 ④電気ごみ収集車及び分別ごみ収集車の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・導入台数(積載量) ・運行計画
--------------------------	--

「灰溶融施設」を整備する場合

(10) スラグの利用計画	
---------------	--

(11) 総事業計画額※2	6,667,000 千円 (全体 — 千円)
	うち、交付対象事業費 6,259,000 千円 (全体 — 千円)

※1 基幹的設備改良事業を実施する場合は、二酸化炭素の削減率を記載すること。

※2 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること

施設概要(マテリアルリサイクル推進施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	三郷町
(2) 施設名称	マテリアルリサイクル推進施設
(3) 工期	令和 6 年度～令和 7 年度(令和7年度以降も実施)
(4) 施設規模	処理能力 8 t/日、 保管容量 m ³ /日
(5) 処理方式	破碎設備、選別設備、再生設備
(6) 地域計画内の役割 ※1	廃棄物リサイクル処理システムの構築
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

「ストックヤード」を整備する場合

(8) スtock対象物	
--------------	--

「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(9) 容器包装リサイクル推進施設の内訳	①分別収集回収拠点の整備 ・ごみの分別収集・処理方法 ・ごみ容器の種類・設置基数 ・建築物の構造 ②小規模ストックヤードの整備 ・施設規模 ・ストック対象物 ③簡易プレス機の整備 ・処理方法 ・処理能力 ・設置場所 ④電気ごみ収集車及び分別ごみ収集車の整備 ・導入台数(積載量) ・運行計画
----------------------	--

「灰溶融施設」を整備する場合

(10) スラグの利用計画	
---------------	--

(11) 総事業計画額※2	701,800 千円 (全体: 992,200 千円)
	うち、交付対象事業費 631,620 千円 (全体: 892,980 千円)

※1 基幹的設備改良事業を実施する場合は、二酸化炭素の削減率を記載すること。

※2 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

施設概要(エネルギー回収施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	山辺・県北西部広域環境衛生組合
(2) 施設名称	(仮称)新ごみ処理施設(エネルギー回収型廃棄物処理施設)
(3) 工期	令和 3 年度 ~ 令和 7 年度
(4) 施設規模	処理能力 284 t/日 (142 t/日 × 2 炉)
(5) 形式及び処理方式	ストーカ式焼却方式
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="checkbox"/> (発電効率 19.0 %) ・ 無 2. 熱回収の有無 有 (熱利用率 %) ・ <input type="checkbox"/>
(7) 地域計画内の役割 ※1	地域内の可燃ごみの処理、地域内施設の集約化によるエネルギーの有効利用の促進
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無

「ごみ燃料化施設」を整備する場合

(9) 燃料の利用計画	
-------------	--

「メタンガス化施設」を整備する場合

(10) バイオガス熱利用率	kWh/ごみt
(11) バイオガスの利用計画	

(12) 総事業計画額※2	24,526,000 千円 (全体 — 千円)
	うち、交付対象事業費 20,173,020 千円 (全体 — 千円)

※1 基幹的設備改良事業を実施する場合は、二酸化炭素の削減率を記載すること。また、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用する場合は、廃棄物処理施設で生じた熱や発電した電力を地域でどう利活用するかについても記載すること。

※2 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

施設概要(廃棄物運搬中継施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	まほろば環境衛生組合
(2) 施設名称	廃棄物運搬中継施設(可燃ごみ及び容器包装プラスチックごみ)
(3) 工期	令和 3 年度 ~ 令和 6 年度
(4) 施設規模	処理能力 (可燃ごみ) 90 t/日、うち(容プラ) 5.1 t/日 (木・金のみ)
(5) 形式及び処理方式	ごみ種別(<input checked="" type="checkbox"/> 可燃 ・ 不燃 ・ <input checked="" type="checkbox"/> その他) 段差直接投入方式
(6) 地域計画内の役割	ごみ処理の広域化・集約化に際し、エネルギー回収型廃棄物処理施設の建設予定地より遠方となる安堵町・広陵町・河合町のごみ収集運搬効率の向上を図る。
(7) 広域化・集約化内容	まほろば環境衛生組合の構成市町村を含む10市町村で構成する山辺・県北西部広域環境衛生組合のエネルギー回収型廃棄物処理施設で可燃ごみの処理を行う。
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無

(9) 総事業計画額※1	1,985,722 千円 (全体: ー 千円)
	うち、交付対象事業費 1,985,722 千円 (全体: ー 千円)

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

(10) 施設概要	<p>まほろば環境衛生組合では、収集量や収集頻度等を勘定し、広域ごみ処理施設までの運搬・搬入を効率よく行うため、可燃ごみ(安堵町・広陵町・河合町から排出されるもの)及び容器包装プラスチック(安堵町・広陵町から排出されるもの)を対象とした施設の整備を行うものである。</p> <p>また、循環型社会形成推進交付金制度に基づき建設された廃棄物運搬中継施設において、25年間にわたり所定の性能を発揮しながら適切に運営維持管理を行うものであるとともに、広陵町にあるリサイクル中継運搬施設(リレーセンター広陵)においてストックヤードに搬入された粗大ごみ・不燃ごみ及びビン・缶・ペットボトル・小型家電を積替え、いずれも広域ごみ処理施設へ運搬するものである。</p>
-----------	--

施設概要(廃棄物運搬中継施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	大和高田市		
(2) 施設名称	サテライトセンター(可燃ごみ)		
(3) 工期	令和 3 年度 ~ 令和 6 年度		
(4) 施設規模	処理能力	90	t/日
(5) 形式及び処理方式	ごみ種別(<input checked="" type="checkbox"/> 可燃 ・ <input type="checkbox"/> 不燃 ・ <input type="checkbox"/> その他) 積替設備		
(6) 地域計画内の役割	ごみ処理の広域化・集約化に際し、エネルギー回収型廃棄物処理施設の建設予定地より遠方となる大和高田市のごみ収集運搬効率の向上を図る。		
(7) 広域化・集約化内容	大和高田市を含む10市町村で構成する山辺・県北西部広域環境衛生組合のエネルギー回収型廃棄物処理施設で可燃ごみの処理を行う。		
(8) 廃焼却施設解体工事の 有無	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
(9) 総事業計画額※1		2,796,713 千円	(全体: ー 千円)
	うち、交付対象事業費	1,909,066 千円	(全体: ー 千円)

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

施設概要(廃棄物運搬中継施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	三郷町		
(2) 施設名称	サテライトセンター(可燃ごみ)		
(3) 工期	令和 5 年度	～	令和 6 年度
(4) 施設規模	処理能力	26	t/日
(5) 形式及び処理方式	ごみ種別(<input checked="" type="checkbox"/> 可燃 ・ <input type="checkbox"/> 不燃 ・ <input type="checkbox"/> その他) 積替設備		
(6) 地域計画内の役割	ごみ処理の広域化・集約化に際し、エネルギー回収型廃棄物処理施設の建設予定地より遠方となる三郷町のごみ収集運搬効率の向上を図る。		
(7) 広域化・集約化内容	三郷町を含む10市町村で構成する山辺・県北西部広域環境衛生組合のエネルギー回収型廃棄物処理施設で可燃ごみの処理を行う。		
(8) 廃焼却施設解体工事の 有無	有	・	<input type="checkbox"/> 無
(9) 総事業計画額※1		565,000 千円	(全体: ー 千円)
	うち、交付対象事業費	499,000 千円	(全体: ー 千円)

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

施設概要(廃棄物運搬中継施設系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	上牧町
(2) 施設名称	サテライトセンター(不燃ごみ・資源ごみ)
(3) 工期	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度
(4) 施設規模	処理能力 906 m ³ /日
(5) 形式及び処理方式	ごみ種別(可燃 ・ <input type="checkbox"/> 不燃 ・ <input checked="" type="checkbox"/> その他) 積替設備
(6) 地域計画内の役割	ごみ処理の広域化・集約化に際し、マテリアルリサイクル推進施設の建設予定地より遠方となる上牧町のごみ収集運搬効率の向上を図る。
(7) 広域化・集約化内容	上牧町を含む10市町村で構成する山辺・県北西部広域環境衛生組合のマテリアルリサイクル推進施設で不燃ごみの処理を行う。
(8) 廃焼却施設解体工事の 有無	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
(9) 総事業計画額※1	658,921 千円 (全体: ー 千円) うち、交付対象事業費 657,819 千円 (全体: ー 千円)

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

施設概要(浄化槽系)

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	天理市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	より良い生活環境の向上と自然環境の保全に努め、清流の復活と清潔な街づくりを目指す。
(4) 事業期間(生活排水処理基本計画期間)※1	令和 元 年度 ~ 令和 7 年度
(5) 事業対象地域の要件	人口面積 沖縄 離島 奄美 豪雪、山村 半島 過疎 その他
(6) 事業計画額	交付金対象事業費 5,238 千円 うち(以下の事業を実施する場合) ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 千円

※1 生活排水処理基本計画をもって地域計画に代える場合に括弧書きで記載。

○事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (49 人分)	基準額合計	総事業費	交付対象事業費
5人槽	基(人分)	千円	千円	千円
6~7人槽	7 基(49 人分)	2,898 千円	3,342 千円	2,898 千円
8~10人槽	基(人分)	千円	千円	千円
11~20人槽	基(人分)	千円	千円	千円
21~30人槽	基(人分)	千円	千円	千円
31~50人槽	基(人分)	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	千円	千円	千円
宅内配管費	6 基	1,800 千円	1,800 千円	1,800 千円
撤去費	6 基	540 千円	540 千円	540 千円
改築費(災害)	基			
改築費(長寿命化)	基			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合計※2	7 基(49 人分)	5,238 千円	5,682 千円	5,238 千円

※2 基数の合計には、宅内配管費、撤去費、改築費を除く。

施設概要(浄化槽系)

【参考資料様式7-2】

都道府県名: 奈良県

(1) 事業主体名	山添村
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	目的:住民の住環境の整備ときれいな川を確保し生活環境保全のため。浄化槽を設置し生活排水を適正に処理することを目的とする。 内容:浄化槽設置整備事業における、国庫補助指針に適合する機種。 (窒素又は磷除去能力を有する高度処理型の浄化槽)
(4) 事業期間(生活排水処理基本計画期間)※1	令和 元 年度 ~ 令和 7 年度
(5) 事業対象地域の要件	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 <u>その他</u>
(6) 事業計画額	交付金対象事業費 14,196 千円 うち(以下の事業を実施する場合) ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 千円

※1 生活排水処理基本計画をもって地域計画に代える場合に括弧書きで記載。

○事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (210 人分)	基準額合計	総事業費	交付対象事業費
5人槽	基(人分)	千円	千円	千円
6~7人槽	30 基(210 人分)	14,196 千円	15,990 千円	14,196 千円
8~10人槽	基(人分)	千円	千円	千円
11~20人槽	基(人分)	千円	千円	千円
21~30人槽	基(人分)	千円	千円	千円
31~50人槽	基(人分)	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	千円	千円	千円
宅内配管費	基			
撤去費	基			
改築費(災害)	基			
改築費(長寿命化)	基			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合計※2	30 基(210 人分)	14,196 千円	15,990 千円	14,196 千円

※2 基数の合計には、宅内配管費、撤去費、改築費を除く。

計画支援概要

都道府県名： 奈良県

(1) 事業主体名	山辺・県北西部広域環境衛生組合
(2) 事業目的	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(事業番号5)及びマテリアルリサイクル推進施設(事業番号2)整備のため

(3) 事業名称	発注支援事業	生活環境影響調査	埋蔵文化財調査
(4) 事業期間	令和 元～3 年度 (全体：H30～R3年度)	令和 元 年度 (全体：H28～R元年度)	令和 3～4 年度
(5) 事業概要	・発注支援 (発注仕様書作成含む)	・生活環境影響調査	・埋蔵文化財調査
(6) 総事業計画額※1	35,220 千円 (全体： 55,220 千円) うち、交付対象事業費 35,220 千円 (全体： 55,220 千円)	33,048 千円 (全体： 198,048 千円) うち、交付対象事業費 33,048 千円 (全体： 198,048 千円)	19,839 千円 (全体： 千円) うち、交付対象事業費 19,839 千円 (全体： ー 千円)

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

計画支援概要

都道府県名： 奈良県

(1) 事業主体名	まほろば環境衛生組合		
(2) 事業目的	サテライトセンター(可燃ごみ及び容器包装プラスチックごみ)(事業番号6)整備のため		
(3) 事業名称	発注支援事業		
(4) 事業期間	令和 3~4 年度		
(5) 事業概要	・発注支援 (性能発注)		
(6) 総事業計画額※1	50,412 千円 (全体: - 千円) うち、交付対象事業費 50,412 千円 (全体: - 千円)		

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

計画支援概要

都道府県名： 奈良県

(1) 事業主体名	大和高田市
(2) 事業目的	サテライトセンター(可燃ごみ)(事業番号7)整備のため

(3) 事業名称	発注支援事業	土壌汚染調査	
(4) 事業期間	令和 3 年度	令和 4 年度	
(5) 事業概要	・発注支援	土壌汚染調査	
(6) 総事業計画額※1	2,406 千円 (全体: — 千円) うち、交付対象事業費 2,406 千円 (全体: — 千円)	29,272 千円 (全体: — 千円) うち、交付対象事業費 16,333 千円 (全体: — 千円)	

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

計画支援概要

都道府県名： 奈良県

(1) 事業主体名	三郷町
(2) 事業目的	サテライトセンター(可燃ごみ)(事業番号8)及びマテリアルリサイクル推進施設(事業番号4)整備のため

(3) 事業名称	事業番号8	事業番号4	
	発注支援事業 (可燃ごみ)	基本計画策定事業	解体工事調査事業
(4) 事業期間	令和 3 年度	令和 2 年度	令和 6 年度
(5) 事業概要	・発注支援 (発注仕様書作成含む)	・施設整備基本計画策定及び地 質調査	・土壌汚染対策法に基づく調 査
(6) 総事業計画額※1	13,255 千円 (全体： ー 千円) うち、交付対象事業費 13,255 千円 (全体： ー 千円)	9,350 千円 (全体： ー 千円) うち、交付対象事業費 7,149 千円 (全体： ー 千円)	22,000 千円 (全体： ー 千円) うち、交付対象事業費 22,000 千円 (全体： ー 千円)

(3) 事業名称	事業番号4		
	発注支援事業 (不燃ごみ)		
(4) 事業期間	令和 6~7 年度		
(5) 事業概要	・発注支援(生活環境影響調 査、施設計画、実施設計)		
(6) 総事業計画額※1	24,200 千円 (全体： ー 千円) うち、交付対象事業費 24,200 千円 (全体： ー 千円)		

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

計画支援概要

都道府県名： 奈良県

(1) 事業主体名	上牧町
(2) 事業目的	サテライトセンター(不燃ごみ)(事業番号9)整備のため

(3) 事業名称	発注支援事業		
(4) 事業期間	令和 元～2 年度		
(5) 事業概要	・発注支援		
(6) 総事業計画額※1	38,167 千円 (全体： ー 千円) うち、交付対象事業費 0 千円 (全体： ー 千円)		

※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

計画支援概要

都道府県名： 奈良県

(1) 事業主体名	大和高田市
(2) 事業目的	マテリアルリサイクル推進施設(事業番号3)整備のため

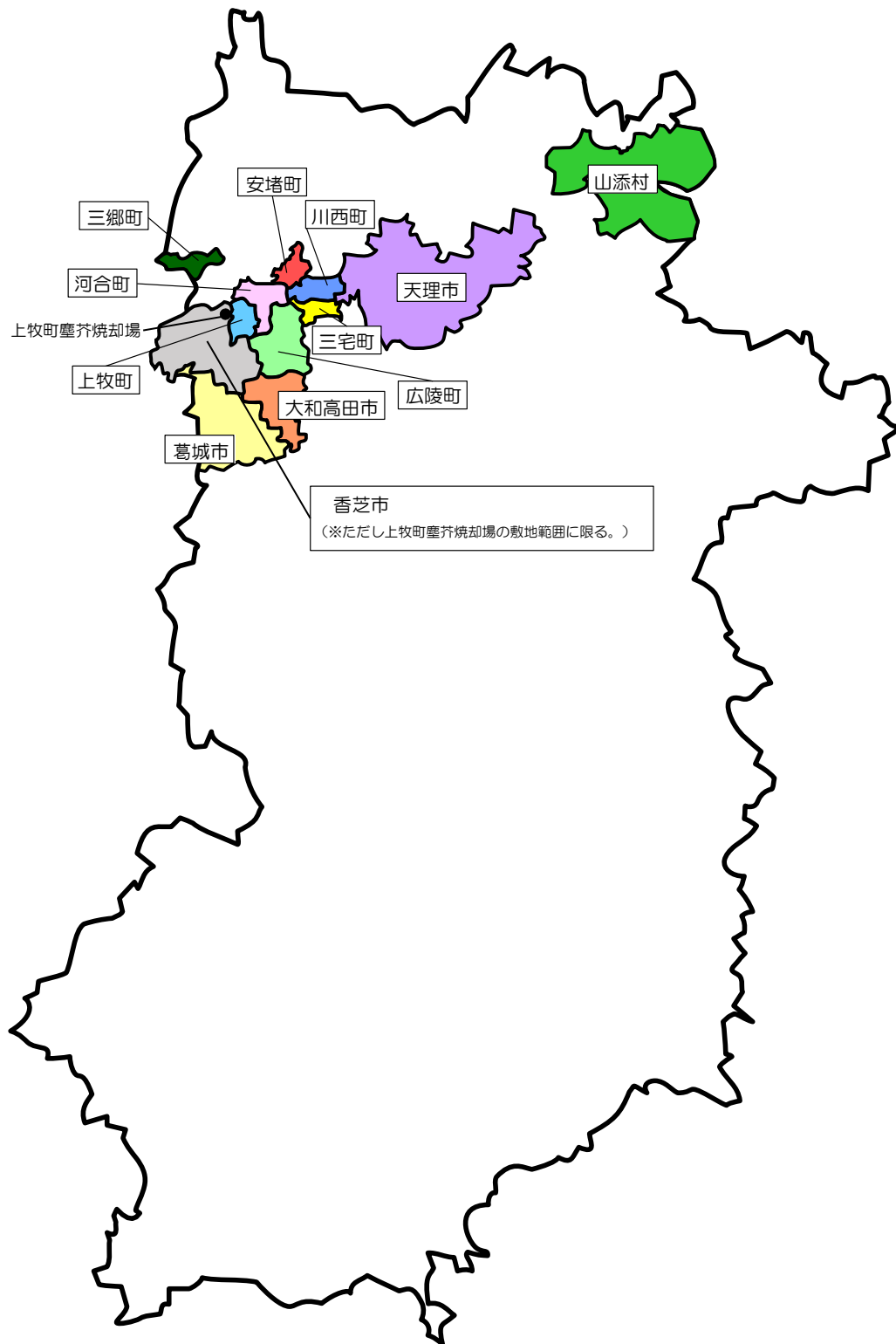
(3) 事業名称	生活環境影響調査	発注支援事業	土壌汚染調査
(4) 事業期間	令和 4 年度	令和 4~6 年度	令和 5 年度
(5) 事業概要	・生活環境影響調査	・発注支援	・土壌汚染調査
(6) 総事業計画額※1	13,167 千円 (全体: - 千円) うち、交付対象事業費 13,167 千円 (全体: - 千円)	26,840 千円 (全体: - 千円) うち、交付対象事業費 26,840 千円 (全体: - 千円)	10,978 千円 (全体: - 千円) うち、交付対象事業費 10,978 千円 (全体: - 千円)

(3) 事業名称	地質調査		
(4) 事業期間	令和 5 年度		
(5) 事業概要	・地質調査		
(6) 総事業計画額※1	16,467 千円 (全体: - 千円) うち、交付対象事業費 16,467 千円 (全体: - 千円)		

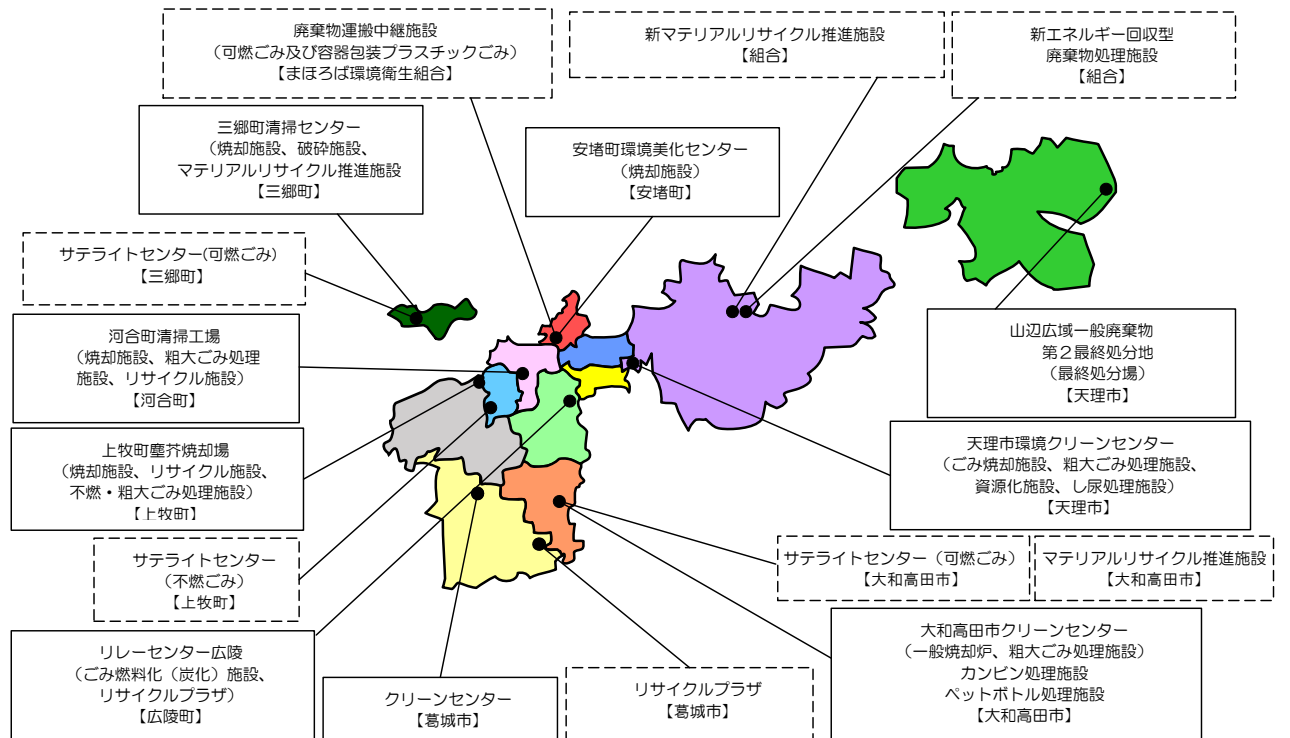
※1 事業が複数の地域計画にまたがる場合、本地域計画期間内の金額を記載し、全体の金額を括弧書きすること。

●添付資料 1

【対象地域図】

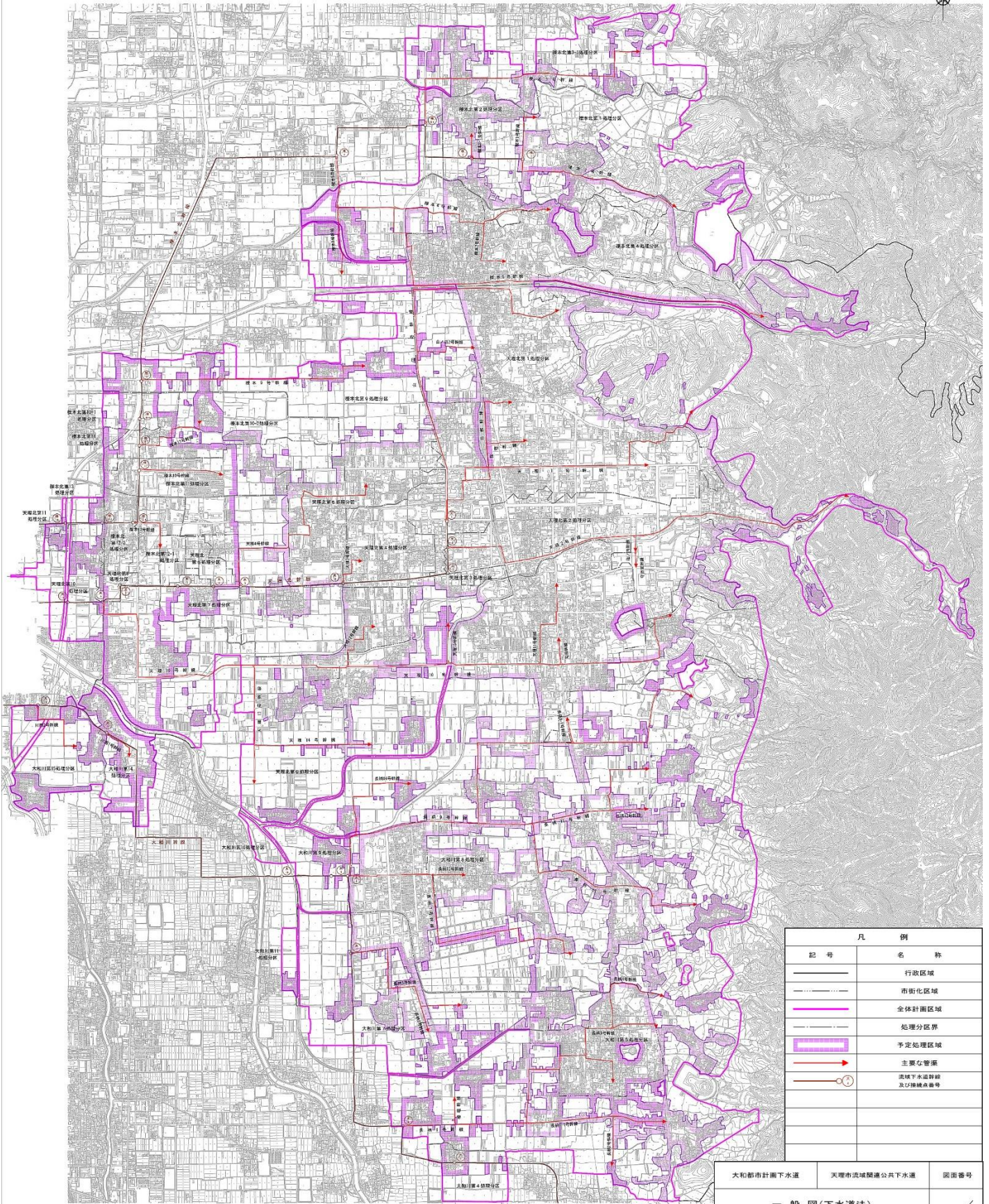


【施設の状況（現状、予定）】



●添付資料 2 - 1 浄化槽関連区域図(天理市)

天理市公共下水道事業計画

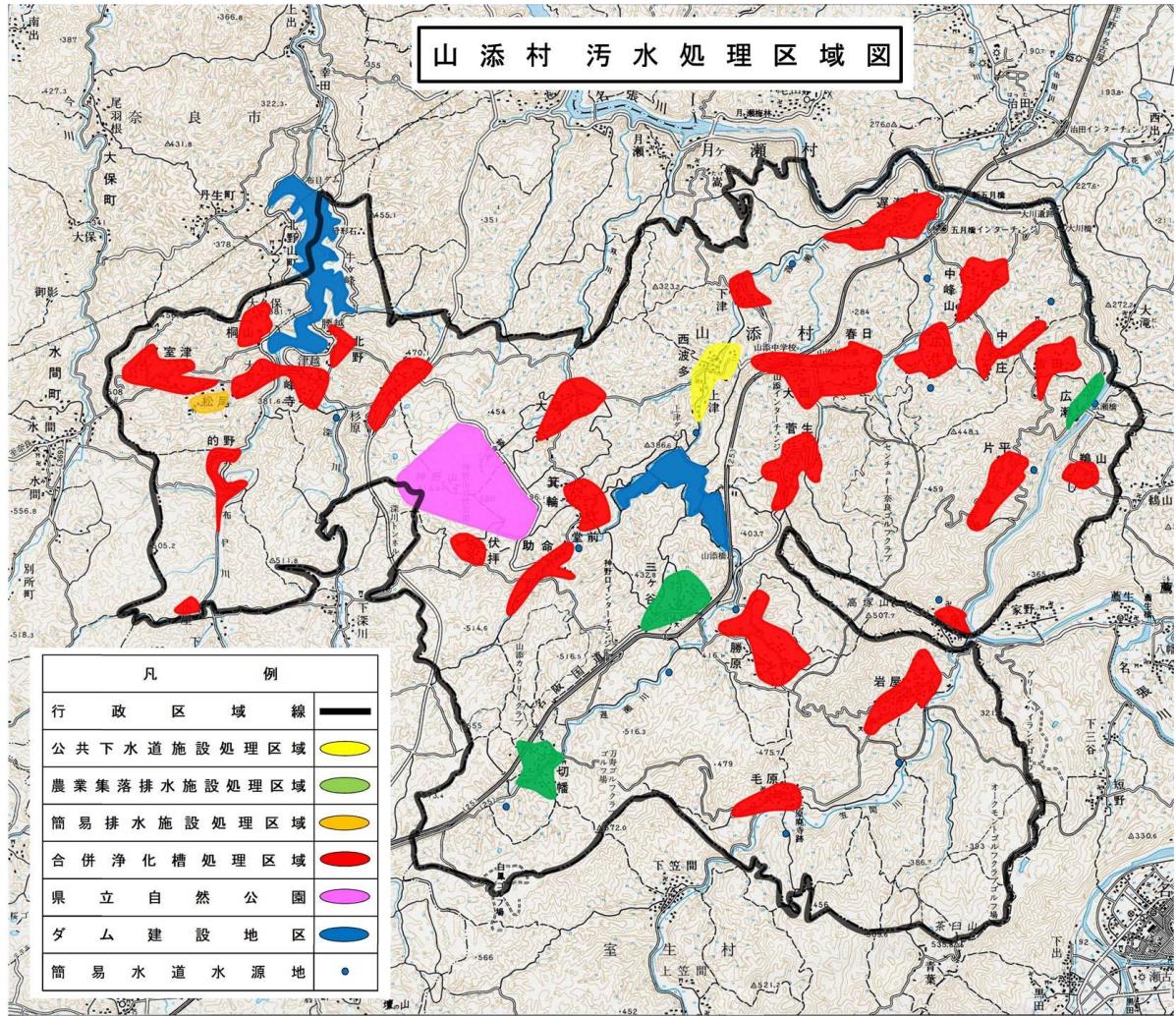


凡 例	
記 号	名 称
———	行政区域
———	市街化区域
———	全体計画区域
———	処理分区域
———	予定処理区域
→	主要な管渠
○	地下下水道線 及び接続点番号

大和都市計画下水道	天理市流域関連公共下水道	図面番号
一 般 図(下水道法)		/
〔下水道計画一般図 1/10,000〕		
(汚 水)		

1:10,000

●添付資料 2 - 2 浄化槽関連区域図(山添村)

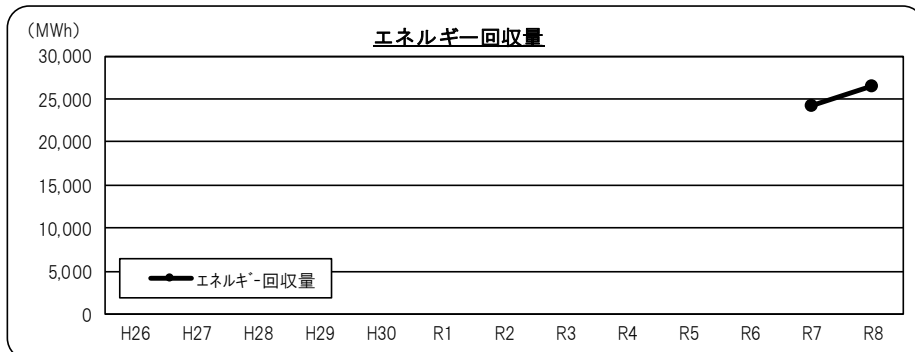
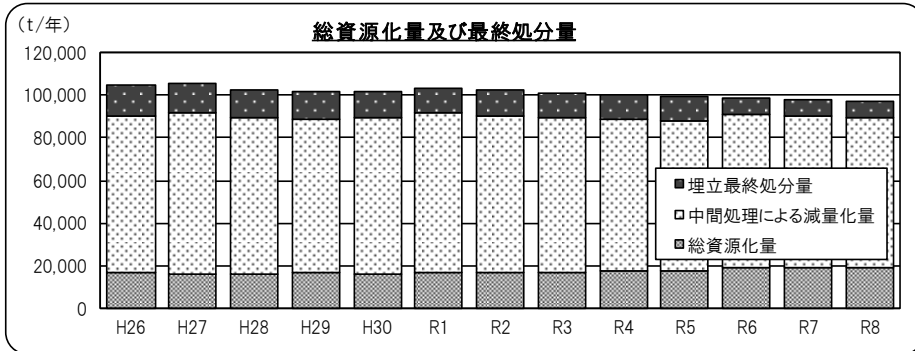
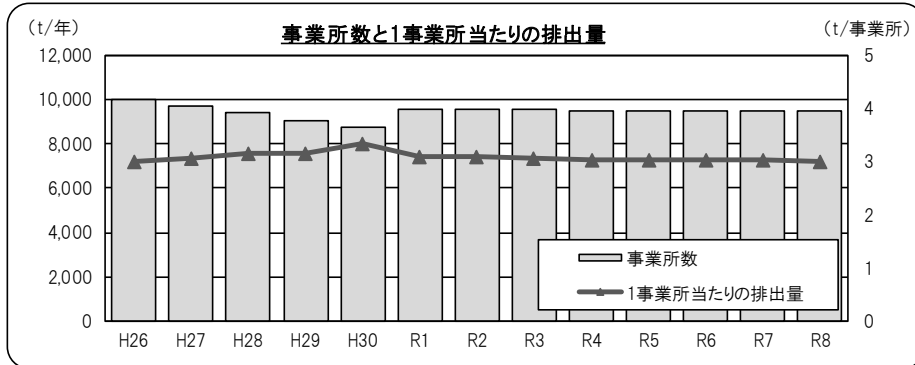
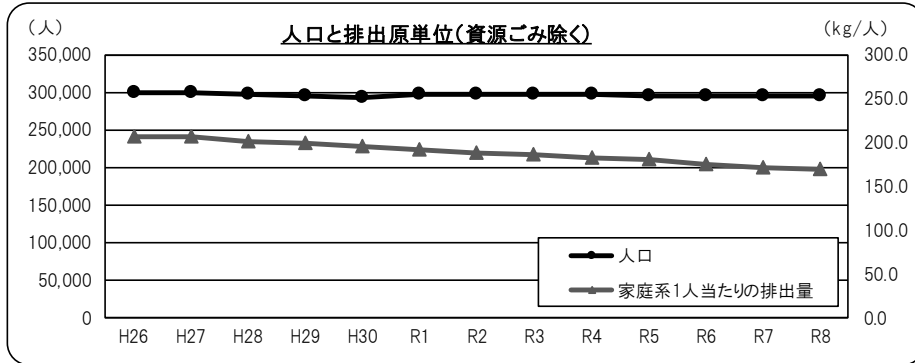
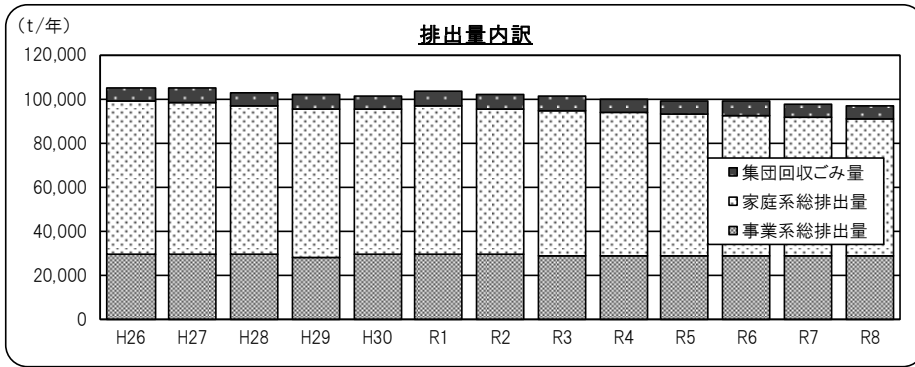


●添付資料3

ごみ排出・処理状況のフロー、トレンドグラフ（現状と目標）

①天理・大和高田・葛城地域全体

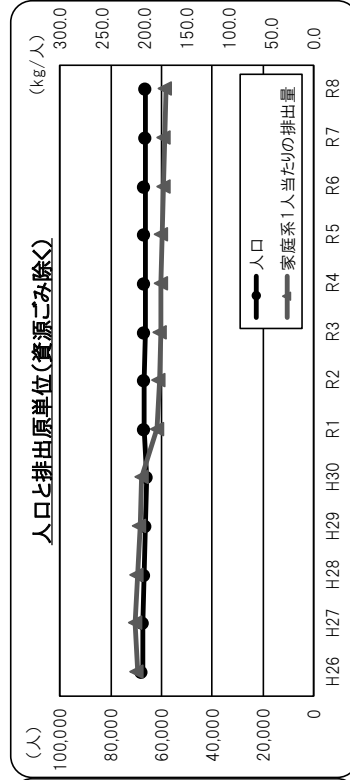
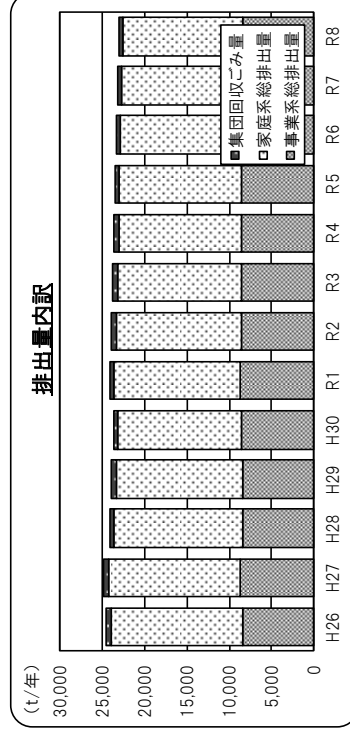
指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	単位	算定式	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
事業系	事業系総排出量	(トン)	7	29,874	29,616	29,653	28,466	29,337	29,689	29,499	29,285	29,059	28,867	29,021	28,824			
	うち資源ごみ量	(トン)	イ	0	0	0	0	142	145	148	171	177	385	413	439			
	事業所数	(事業所)	ウ	9,991	9,682	9,380	9,071	8,769	9,545	9,533	9,521	9,509	9,497	9,485	9,485			
	1事業所当たりの排出量	(トン/事業所)	E=(ア-イ)/ウ	2.99	3.06	3.16	3.14	3.35	3.10	3.08	3.06	3.04	3.02	3.04	2.99			
	生活系総排出量	(トン)	オ	69,498	69,292	67,482	66,995	66,287	67,372	66,421	65,650	64,764	64,202	63,374	62,004			
	うち資源ごみ量	(トン)	カ	7,671	7,571	7,675	8,195	8,782	10,330	10,363	10,410	10,627	10,704	11,807	11,979	12,149		
	人口	(人)	キ	300,366	298,778	297,326	295,206	293,304	297,361	296,991	296,645	296,322	296,017	295,729	295,455	295,197		
	1人当たりの排出量	(kg/人)	ク=(オ-カ)/キ	205.8	206.6	201.1	199.2	196.1	191.8	188.8	186.2	182.7	180.7	174.4	171.6	168.9		
	合計	(事業系生活系排出量合計)	ケ=エ+ク	99,372	98,908	97,135	95,461	95,624	97,062	95,920	94,935	93,823	93,069	92,595	91,704	90,828		
	集団回収	集団回収ごみ量	(トン)	コ	5,780	6,282	5,570	6,493	6,004	6,547	6,463	6,395	6,467	6,416	6,340	6,275	6,208	
処理・処分量	再生利用量	直接資源化量	(トン)	シ	6,099	5,870	6,005	6,451	6,487	6,709	6,643	6,650	6,625	7,325	7,360	7,391		
		処理後資源化量	(トン)	ス	4,644	4,338	4,848	3,762	3,620	3,559	4,005	4,333	4,572	5,313	5,606	5,899		
		集団回収ごみ量	(トン)	セ	5,780	6,282	5,570	6,493	6,004	6,547	6,463	6,395	6,467	6,416	6,340	6,275	6,208	
	減量化量	総資源化量	(トン)	ソ	16,523	16,490	16,423	16,706	16,111	16,815	16,897	17,009	17,450	17,613	18,978	19,241	19,498	
		中間処理による減量化量	(トン)	タ	74,072	74,924	73,190	72,315	73,417	74,730	73,583	72,582	71,308	70,457	71,942	70,840	69,754	
		埋立最終処分量	(トン)	チ	14,557	13,776	13,092	12,933	12,100	12,063	11,903	11,739	11,531	11,415	8,015	7,898	7,784	
	総合計	最終処分量	(トン)	ツ=ソ+タ+チ	105,152	105,190	102,705	101,954	101,628	103,609	102,383	101,330	100,290	99,485	98,935	97,979	97,036	
		年間の発電電力量	(MWh)	テ												24,250	26,454	



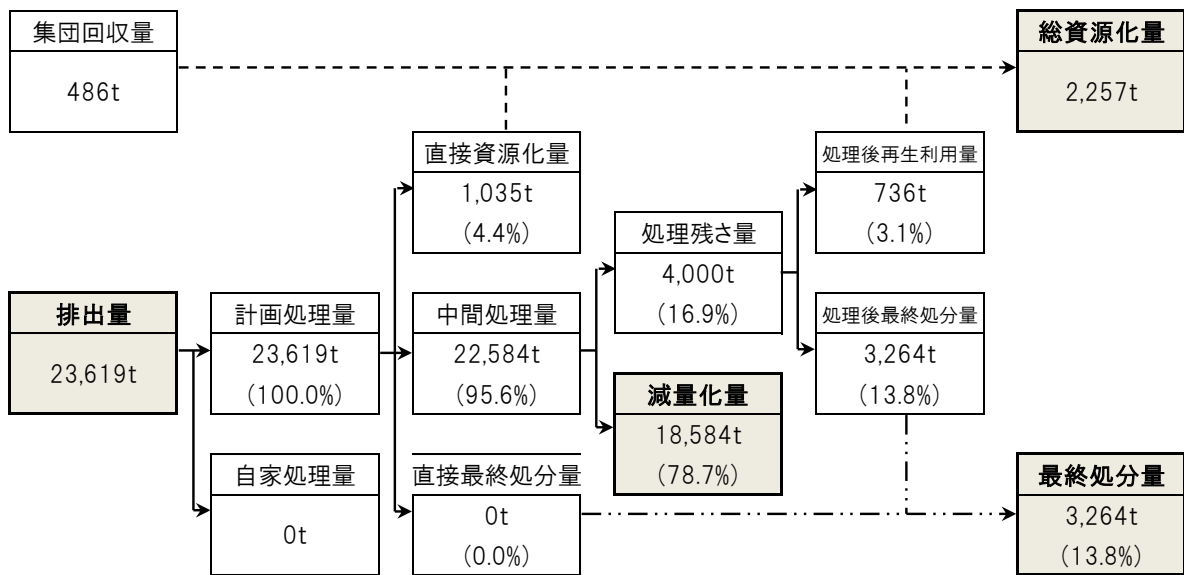
②天理市

天理市におけるごみの現状と目標

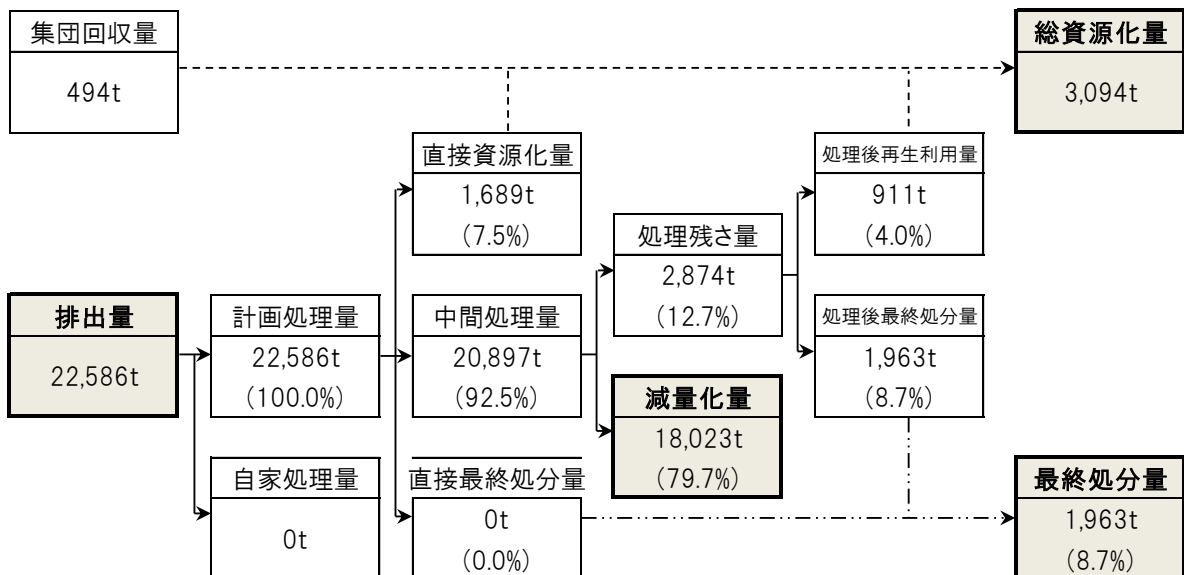
指標・単位／年度	算定式	過去の状況・現状(排出量に対する割合)												目標				
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8				
排出量	事業系総排出量	(トン)	8,358	8,749	8,355	8,460	8,565	8,646	8,620	8,593	8,567	8,541	8,515	8,489	8,463			
	うち資源ごみ量	(トン)	0	0	0	0	0	96	96	96	96	96	96	96	96			
	事業所数	(事業所)	2,650	2,592	2,535	2,477	2,420	2,591	2,588	2,585	2,582	2,579	2,574	2,574	2,574			
	1事業所当たりの排出量	(トン/事業所)	3.15	3.38	3.30	3.42	3.54	3.30	3.29	3.29	3.28	3.27	3.27	3.26	3.25			
	生活系総排出量	(トン)	15,607	15,569	15,264	14,934	14,671	14,954	14,782	14,659	14,542	14,471	14,325	14,222	14,123			
	うち資源ごみ量	(トン)	1,473	1,404	1,338	1,322	1,314	2,606	2,582	2,568	2,553	2,547	2,527	2,517	2,504			
	人口	(人)	67,611	67,210	66,762	66,219	65,657	66,775	66,686	66,603	66,525	66,451	66,382	66,316	66,254			
	1人当たりの排出量	(kg/人)	209.0	210.8	208.6	205.6	203.4	184.9	182.9	181.5	180.2	179.4	177.7	176.5	175.4			
	合計	(事業系生活系排出量合計)	23,965	24,318	23,619	23,394	23,236	23,600	23,402	23,252	23,109	23,012	22,840	22,711	22,586			
	集団回収	集団回収ごみ量	(トン)	602	530	486	486	473	515	511	507	502	498	497	494			
総合計	サ=ケ+コ	(トン)	24,567	24,848	24,105	23,880	23,709	24,115	23,913	23,759	23,612	23,514	23,338	23,080				
処理・処分量	再生利用量	(トン)	1,161	1,085	1,035	1,095	1,211	1,755	1,740	1,731	1,721	1,717	1,704	1,698	1,689			
	減量化量	(トン)	664	651	736	664	653	947	938	933	928	926	919	915	911			
	最終処分量	(トン)	602	530	486	486	473	515	511	507	503	502	498	497	494			
	中間処理による減量化量	(トン)	2,427	2,266	2,257	2,245	2,337	3,217	3,189	3,171	3,152	3,145	3,121	3,110	3,094			
	埋立最終処分量	(トン)	18,794	19,054	18,584	18,323	18,089	17,796	17,647	17,531	17,422	17,344	18,232	18,124	18,023			
	総合計	(トン)	3,346	3,528	3,264	3,312	3,283	3,102	3,077	3,057	3,038	3,025	1,985	1,974	1,963			
	エネルギー-回収量	(MWh)	24,567	24,848	24,105	23,880	23,709	24,115	23,913	23,759	23,612	23,514	23,338	23,208	23,080			



<平成 28 年度>



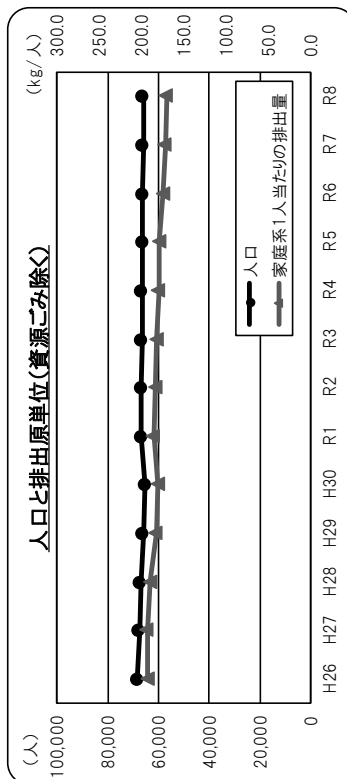
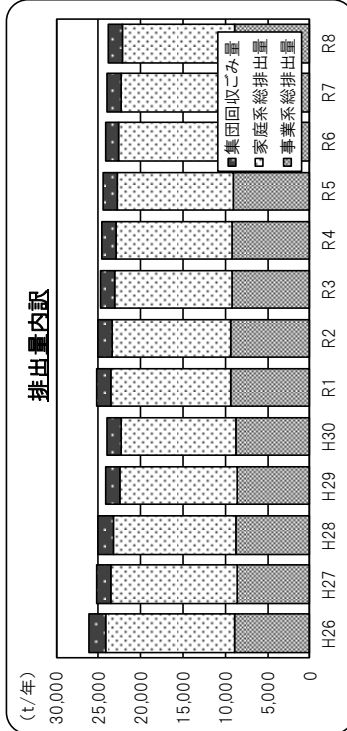
<令和 8 年度>



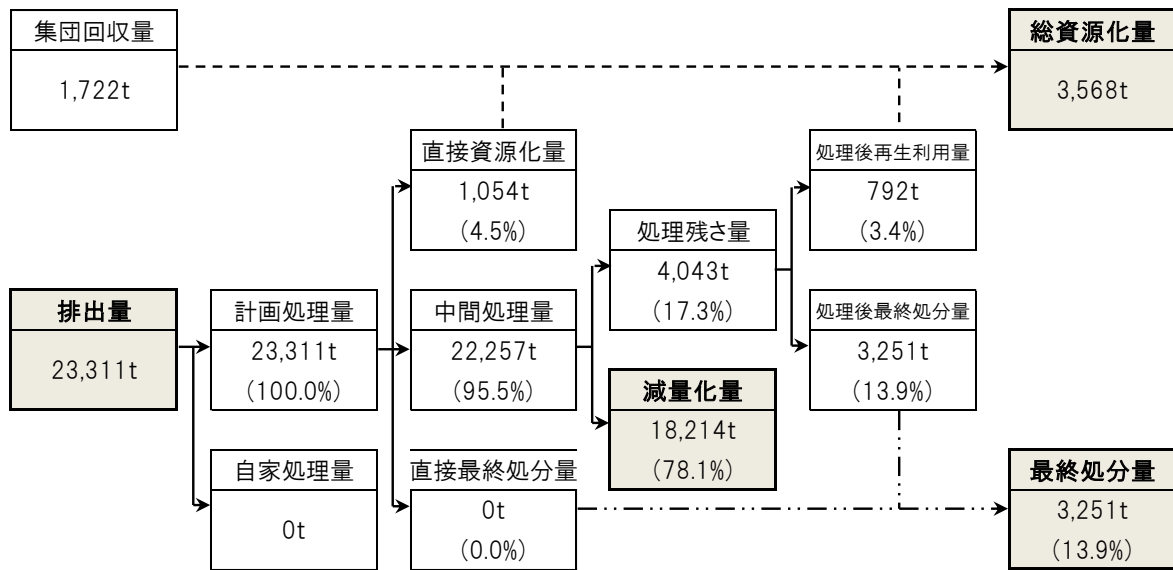
③大和高田市

大和高田市におけるごみの現状と目標

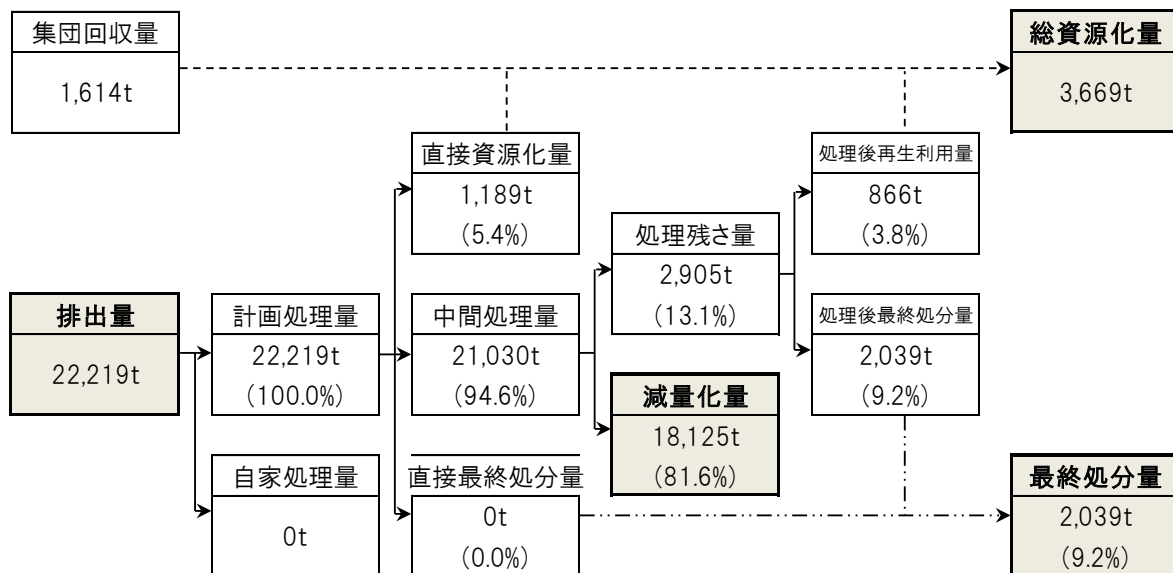
指標・単位／年度	単位	算定式	過去の状況・現状(排出量に対する割合)																目標			
			H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8							
事業系	事業系総排出量	(トン)	8,985	8,540	8,774	8,579	8,723	9,349	9,295	9,240	9,184	9,130	9,077	9,022	8,968							
	うち資源ごみ量	(トン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	55	61							
	事業所数	(事業所)	2,500	2,398	2,297	2,195	2,094	2,341	2,338	2,335	2,332	2,329	2,327	2,327	2,327							
生活系	1事業所当たりの排出量	(トン/事業所)	3.59	3.56	3.82	3.91	4.17	3.99	3.98	3.96	3.94	3.92	3.88	3.85	3.83							
	生活系総排出量	(トン)	15,132	14,987	14,537	13,896	13,612	14,261	14,065	13,913	13,769	13,668	13,504	13,375	13,251							
	うち資源ごみ量	(トン)	1,968	1,926	1,856	1,833	1,847	1,850	1,834	1,823	1,814	1,811	1,967	1,980	1,994							
合計	人口	(人)	68,207	67,540	66,890	66,009	65,266	66,848	66,707	66,575	66,451	66,335	66,225	66,121	66,022							
	1人当たりの排出量	(kg/人)	193.0	193.4	189.6	182.7	180.3	185.7	183.4	181.6	179.9	178.7	174.2	172.3	170.5							
	(事業系生活系排出量合計)	(トン)	24,117	23,527	23,311	22,475	22,335	23,610	23,360	23,153	22,953	22,798	22,581	22,397	22,219							
処理・処分量	集団回収	(トン)	1,976	1,727	1,722	1,657	1,611	1,678	1,662	1,654	1,644	1,641	1,629	1,621	1,614							
	総回収	(トン)	26,093	25,254	25,033	24,132	23,946	25,288	25,022	24,807	24,597	24,439	24,210	24,018	23,833							
	再生利用量	(トン)	1,128	1,115	1,054	1,035	1,077	1,070	1,061	1,054	1,049	1,048	1,166	1,177	1,189							
減量化量	直接資源化量	(トン)	885	793	792	753	785	780	773	769	765	763	850	858	866							
	処理後資源化量	(トン)	1,976	1,727	1,722	1,657	1,611	1,678	1,662	1,654	1,644	1,641	1,629	1,621	1,614							
	集団回収ごみ量	(トン)	3,989	3,635	3,568	3,445	3,473	3,528	3,496	3,477	3,458	3,452	3,645	3,656	3,669							
	総資源化量	(トン)	18,479	18,369	18,214	17,586	17,359	18,638	18,438	18,270	18,107	17,976	18,485	18,303	18,125							
	中間処理による減量化量	(トン)	3,625	3,250	3,251	3,101	3,114	3,122	3,088	3,060	3,032	3,011	2,080	2,059	2,039							
最終処分量	(トン)	26,093	25,254	25,033	24,132	23,946	25,288	25,022	24,807	24,597	24,439	24,210	24,018	23,833								
総減量化量	(トン)	26,093	25,254	25,033	24,132	23,946	25,288	25,022	24,807	24,597	24,439	24,210	24,018	23,833								
エネルギー-回収量	(MWh)																					



<平成 28 年度>



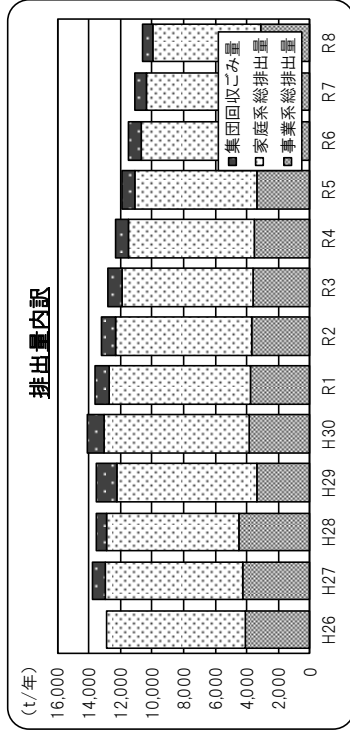
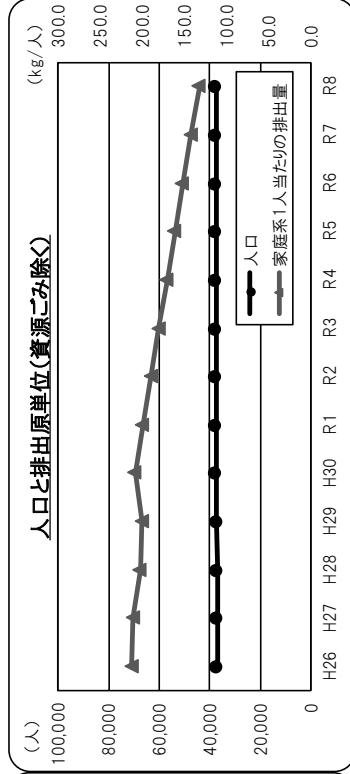
<令和 8 年度>



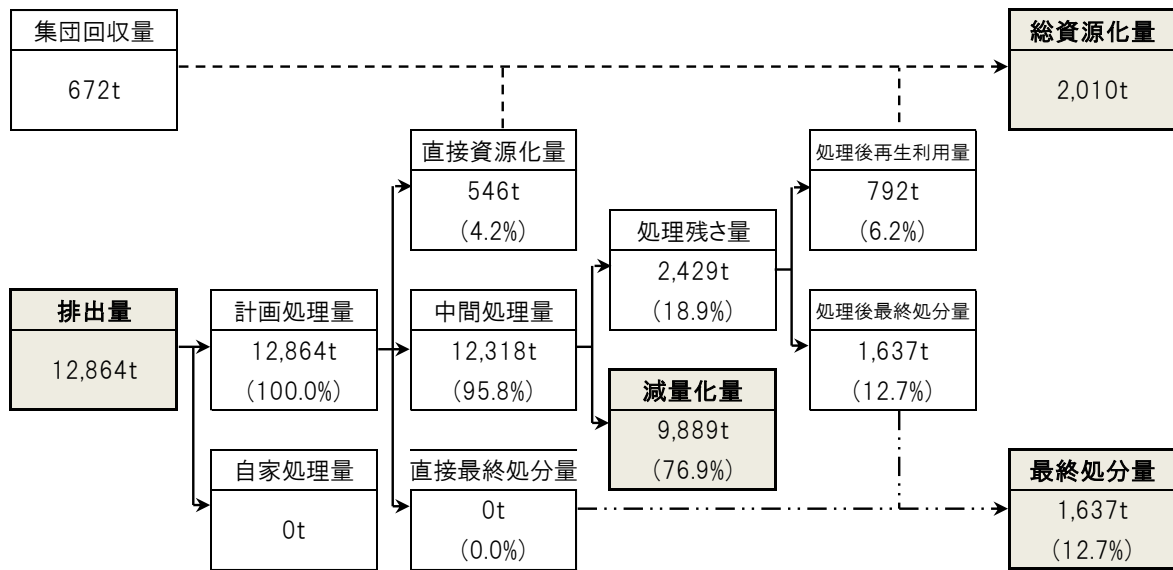
④葛城市

葛城市におけるごみの現状と目標

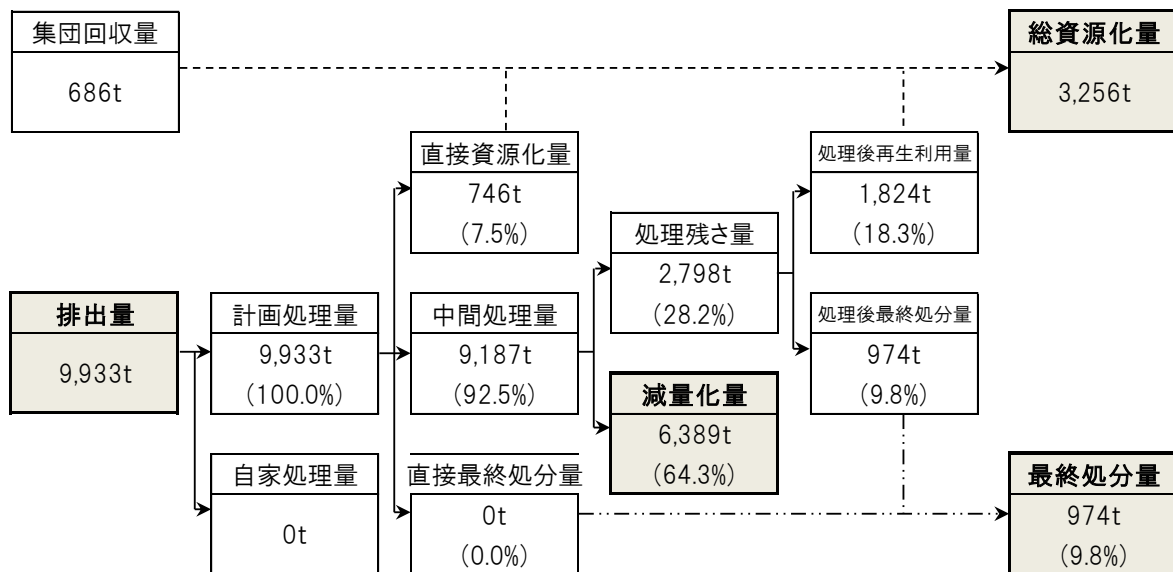
指標・単位\年度	単位	算定式	過去の状況・現状(排出量に対する割合)												目標							
			H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8							
事業系	事業系総排出量	ア	4,102	4,293	4,475	3,403	3,892	3,795	3,698	3,601	3,504	3,407	3,310	3,212	3,114							
	うち資源ごみ量	イ	0	0	0	0	0	3	6	9	12	15	18	23	28							
	事業所数	ウ	1,252	1,210	1,169	1,127	1,086	1,182	1,180	1,178	1,176	1,174	1,176	1,176	1,176	1,176						
生活系	1事業所当たりの排出量	エ=(ア-イ)/ウ	3.28	3.55	3.83	3.02	3.58	3.21	3.13	3.05	2.97	2.89	2.80	2.71	2.62							
	生活系総排出量	オ	8,782	8,695	8,389	8,823	9,185	8,990	8,595	8,300	8,005	7,710	7,415	7,117	6,819							
	うち資源ごみ量	カ	915	877	864	1,373	1,365	1,425	1,485	1,545	1,605	1,665	1,725	1,788	1,851							
合計	人口	キ	36,998	37,079	37,143	37,208	37,427	37,430	37,433	37,436	37,439	37,442	37,445	37,447	37,449							
	1人当たりの排出量	ク=(オ-カ)/キ	212.6	210.8	202.6	200.2	208.9	199.4	189.9	180.4	170.9	161.4	152.0	142.3	132.7							
	(事業系生活系排出量合計)	ケ=エ+ウ	12,884	12,988	12,864	12,226	13,077	12,685	12,293	11,901	11,509	11,117	10,725	10,329	9,933							
エネルギー回収量	集団回収	コ	0	779	672	1,287	996	958	920	882	844	806	768	727	686							
	総合計	サ=ケ+コ	12,884	13,767	13,536	13,513	14,073	13,643	13,213	12,783	12,353	11,923	11,493	11,056	10,619							
	再生利用量	シ	588	551	546	1,029	1,020	986	952	918	884	850	816	781	746							
減量化量	処理後資源化量	ス	639	748	792	0	0	227	454	681	908	1,135	1,362	1,593	1,824							
	集団回収ごみ量	セ	0	779	672	1,287	996	958	920	882	844	806	768	727	686							
	総資源化量	ソ	1,227	2,078	2,010	2,316	2,016	2,171	2,326	2,481	2,636	2,791	2,946	3,101	3,256							
最終処分量	中間処理による減量化量	タ	9,979	10,067	9,889	9,688	10,627	10,099	9,571	9,043	8,515	7,987	7,459	6,924	6,389							
	埋立最終処分量	チ	1,678	1,622	1,637	1,509	1,430	1,373	1,316	1,259	1,202	1,145	1,088	1,031	974							
	総合計	ツ=ソ+タ+チ	12,884	13,767	13,536	13,513	14,073	13,643	13,213	12,783	12,353	11,923	11,493	11,056	10,619							
年間発電電力量	テ																					



<平成 28 年度>



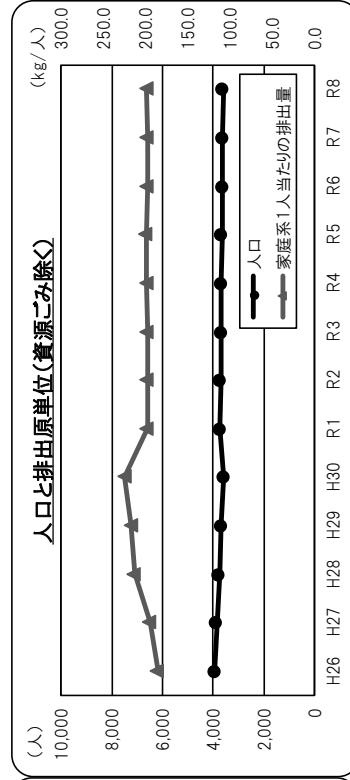
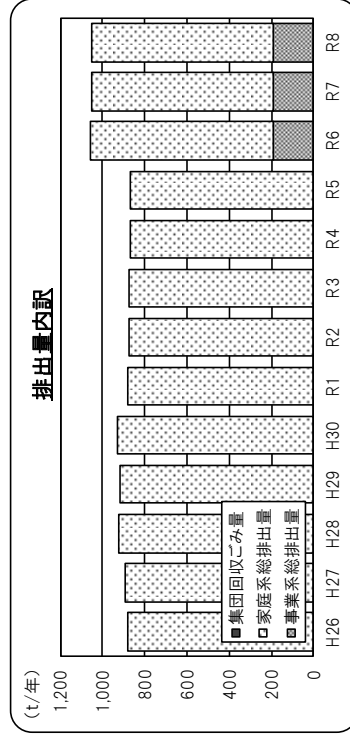
<令和 8 年度>



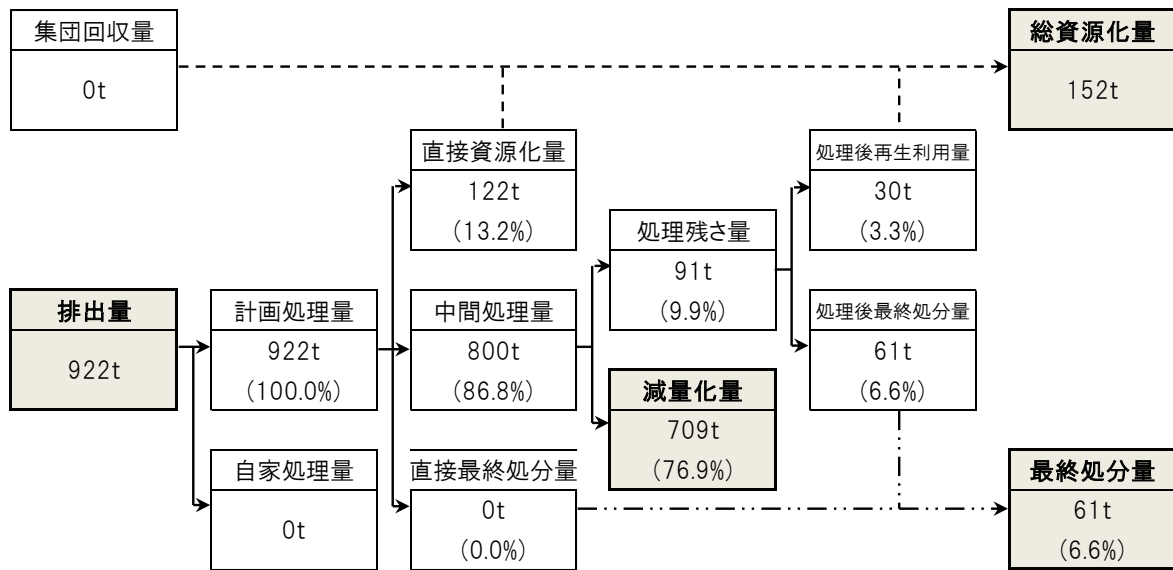
⑤ 山添村

山添村におけるごみの現状と目標

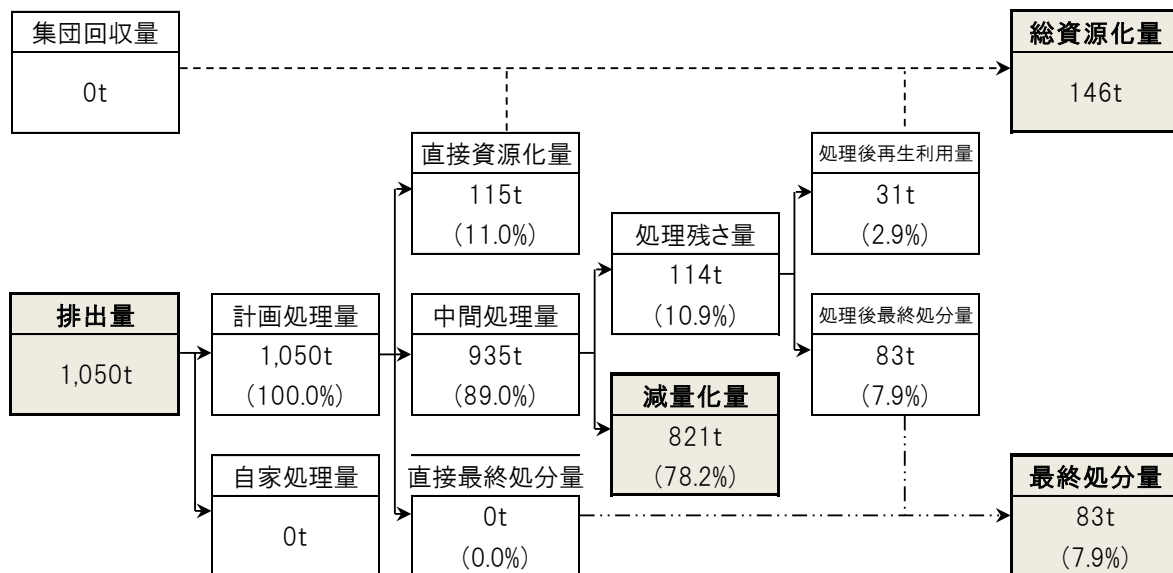
指標・単位／年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
事業系	事業系総排出量										事業系総排出量							
	うち資源ごみ量										うち資源ごみ量							
	事業所数										事業所数							
	1事業所当たりの排出量										1事業所当たりの排出量							
	生活系総排出量										生活系総排出量							
	うち資源ごみ量										うち資源ごみ量							
	人口										人口							
	1人当たりの排出量										1人当たりの排出量							
合計	(事業系生活系排出量合計)										(事業系生活系排出量合計)							
集団回収	集団回収ごみ量										集団回収ごみ量							
総合計	サ=ケ+ホ										サ=ケ+ホ							
処理・処分量	直接資源化量										直接資源化量							
	処理後資源化量										処理後資源化量							
	集団回収ごみ量										集団回収ごみ量							
	総資源化量										総資源化量							
	中間処理による減量化量										中間処理による減量化量							
	埋立最終処分量										埋立最終処分量							
総合計	ツ=ソ+タ+チ										ツ=ソ+タ+チ							
エネルギー・回収量	年間の発電力量										年間の発電力量							



<平成 28 年度>



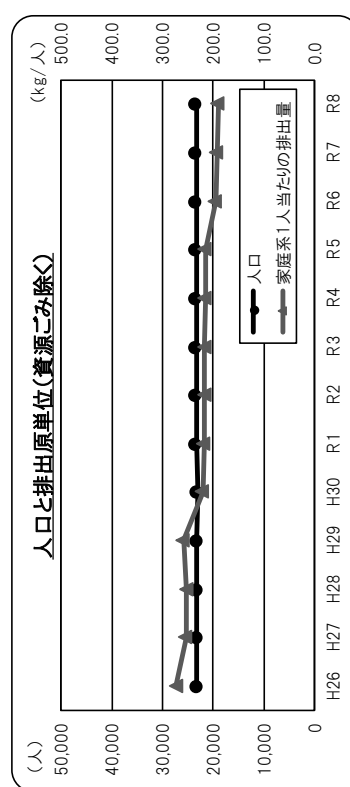
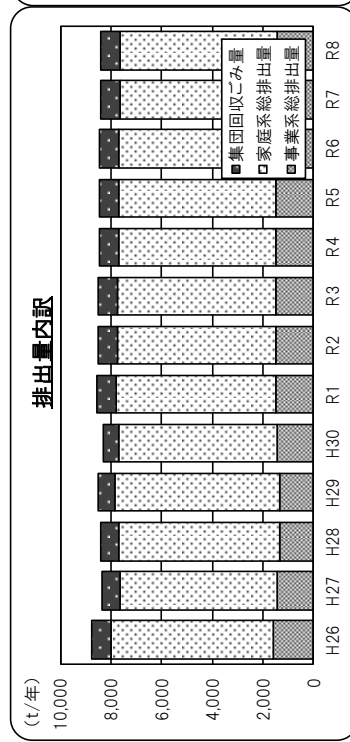
<令和 8 年度>



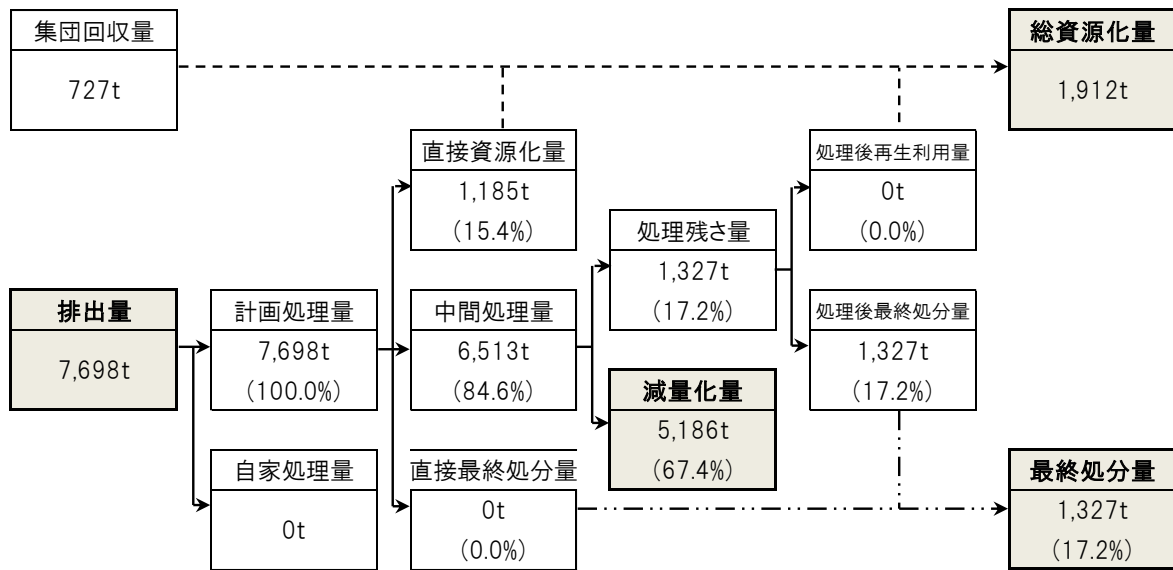
⑥ 三郷町

三郷町におけるごみの現状と目標

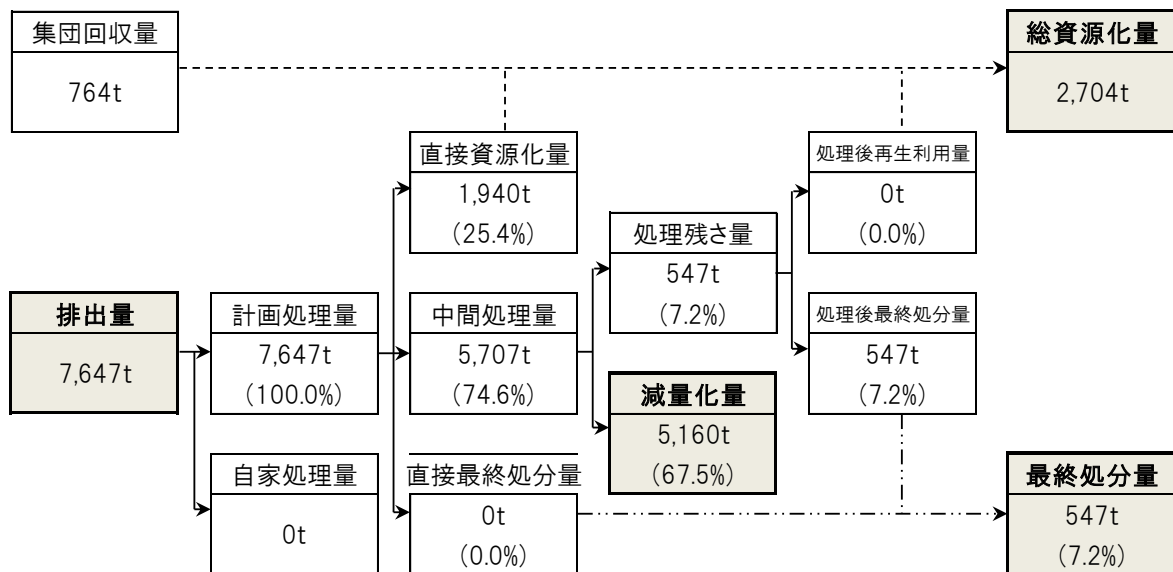
指標・単位／年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
事業系	事業系総排出量	(トン)	7															
	うち資源ごみ量	(トン)	1	0	0	0	43	43	43	43	164	180	195					
	事業所数	(事業所)	ウ	461	449	436	455	454	453	451	453	453	453					
	1事業所当たりの排出量	(トン/事業所)	エ=(ア-イ)/ウ	3.16	3.00	3.14	3.19	3.19	3.19	3.18	3.18	2.90	2.85					
	生活系総排出量	(トン)	オ	6,415	6,194	6,352	6,285	6,252	6,236	6,221	6,202	6,189	6,178					
生活系	うち資源ごみ量	(トン)	カ	278	467	462	1,145	1,194	1,194	1,198	1,634	1,689	1,745					
	人口	(人)	キ	23,202	23,265	23,264	23,071	23,303	23,311	23,315	23,320	23,322	23,324					
	1人当たりの排出量	(kg/人)	ク=(オ-カ)/キ	272.2	254.3	253.0	258.8	218.3	217.0	216.3	215.5	193.0	190.1					
	(事業系生活系排出量合計)	(トン)	ケ=エ+ウ	8,020	7,651	7,698	7,836	7,780	7,743	7,703	7,700	7,678	7,661					
	集団回収	(トン)	コ	767	714	727	665	642	764	764	764	764	764					
処理・処分量	総合計	(トン)	サ=ケ+コ	8,787	8,365	8,425	8,501	8,328	8,544	8,507	8,442	8,425	8,411					
	直接資源化量	(トン)	シ	806	813	1,185	1,126	1,241	1,237	1,237	1,241	1,798	1,940					
	処理後資源化量	(トン)	ス	134	74	0	0	0	0	0	0	0	0					
	集団回収ごみ量	(トン)	セ	767	714	727	665	642	764	764	764	764	764					
	総資源化量	(トン)	ソ	1,707	1,601	1,912	1,791	1,787	2,005	2,001	2,001	2,562	2,704					
	減量化量	(トン)	タ	5,607	5,746	5,186	5,362	5,243	5,345	5,318	5,285	5,316	5,160					
	中間処理による減量化量	(トン)	チ	1,473	1,018	1,327	1,348	1,194	1,188	1,184	1,179	564	555					
	埋立最終処分量	(トン)	ツ=ソ+タ+チ	8,787	8,365	8,425	8,501	8,328	8,544	8,507	8,467	8,442	8,425					
	総合計	(トン)	テ															
	エネルギー・回収量	(MWh)																



<平成 28 年度>



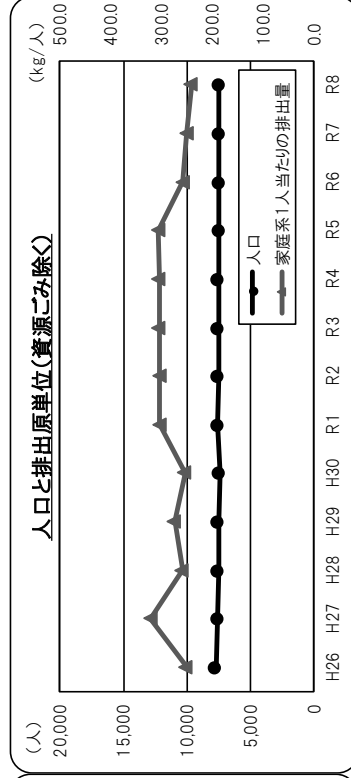
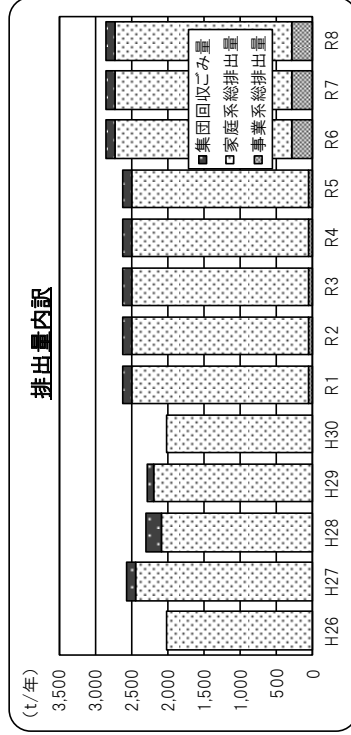
<令和 8 年度>



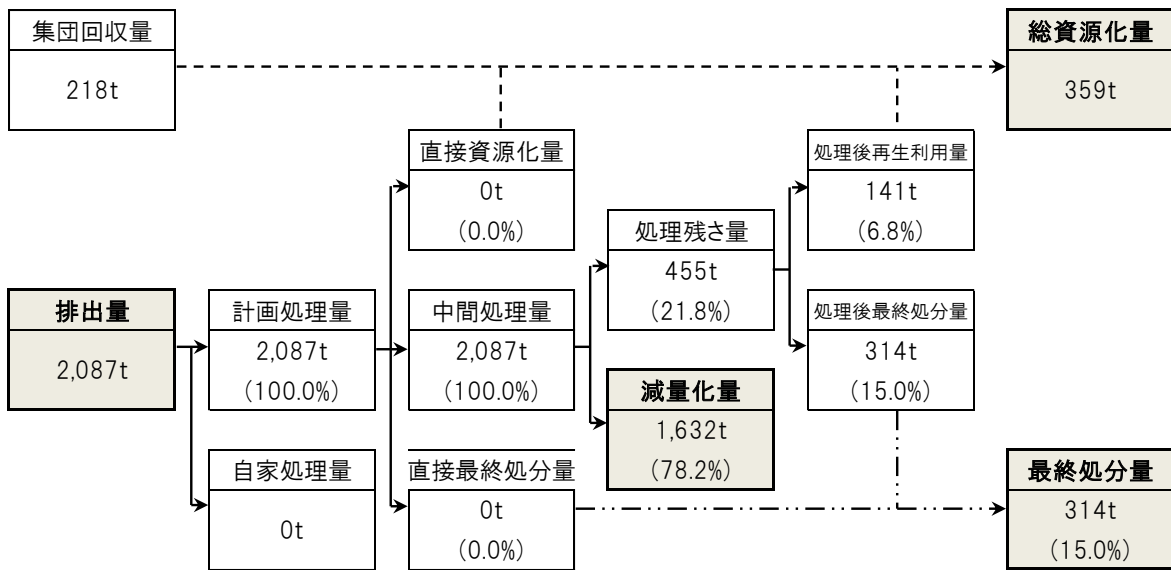
⑦安堵町

安堵町におけるごみの現状と目標

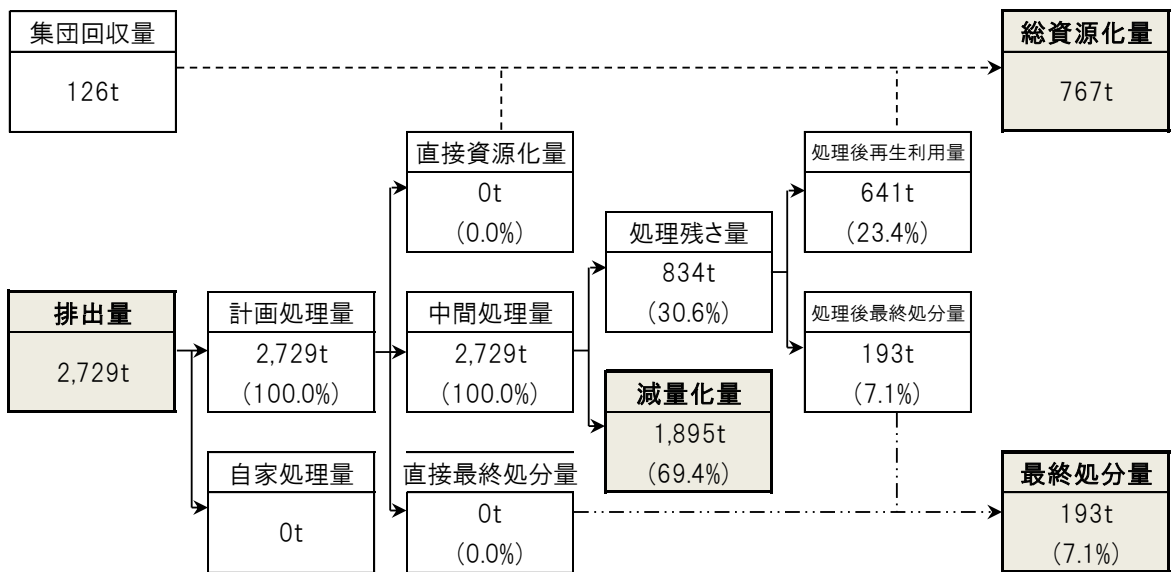
指標・単位／年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)												目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8							
事業系	事業系総排出量 (トン)												算定式							
うち資源ごみ量 (事業所数)	0	0	0	0	0	59	59	59	59	58	300	297	294							
1事業所当たりの排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	1.67	1.65	1.63							
生活系	生活系総排出量 (トン)												算定式							
うち資源ごみ量	88	0	141	135	130	148	148	149	149	150	510	576	641							
人口	7,707	7,582	7,523	7,489	7,414	7,550	7,531	7,513	7,496	7,480	7,464	7,450	7,437							
1人当たりの排出量	250.8	321.6	258.7	274.4	254.1	303.7	303.7	304.1	304.6	305.6	258.0	249.8	241.2							
合計	2,021	2,438	2,087	2,190	2,014	2,500	2,494	2,493	2,491	2,494	2,736	2,734	2,729							
集団回収	0	125	218	100	0	124	124	125	125	125	125	125	126							
集団回収ごみ量	2,021	2,563	2,305	2,290	2,014	2,624	2,618	2,618	2,616	2,619	2,861	2,859	2,855							
総合計	163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
再生利用量	0	146	141	135	130	148	148	149	149	150	510	576	641							
減量化量	0	125	218	100	0	124	124	125	125	125	125	125	126							
最終処分量	1,402	1,933	1,632	1,742	1,611	2,030	2,025	2,024	2,022	2,024	2,022	1,959	1,895							
総合計	456	359	314	313	273	322	321	320	320	320	204	199	193							
エネルギー-回収量	2,021	2,563	2,305	2,290	2,014	2,624	2,618	2,618	2,616	2,619	2,861	2,859	2,855							
年間の発電電力量																				



<平成 28 年度>

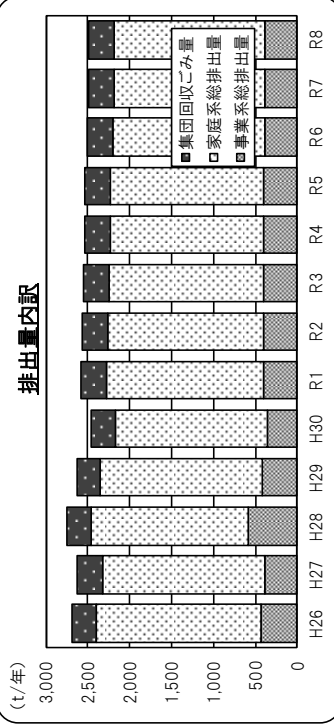
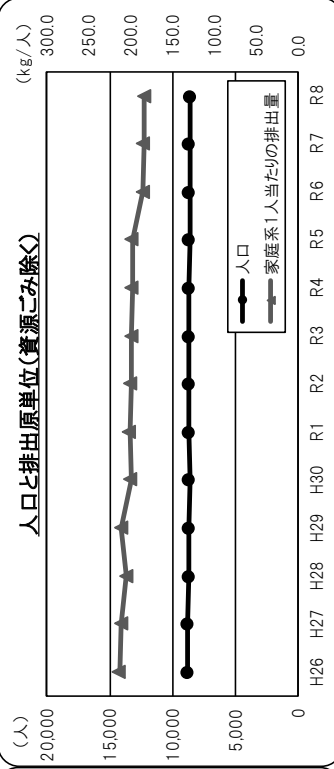


<令和 8 年度>

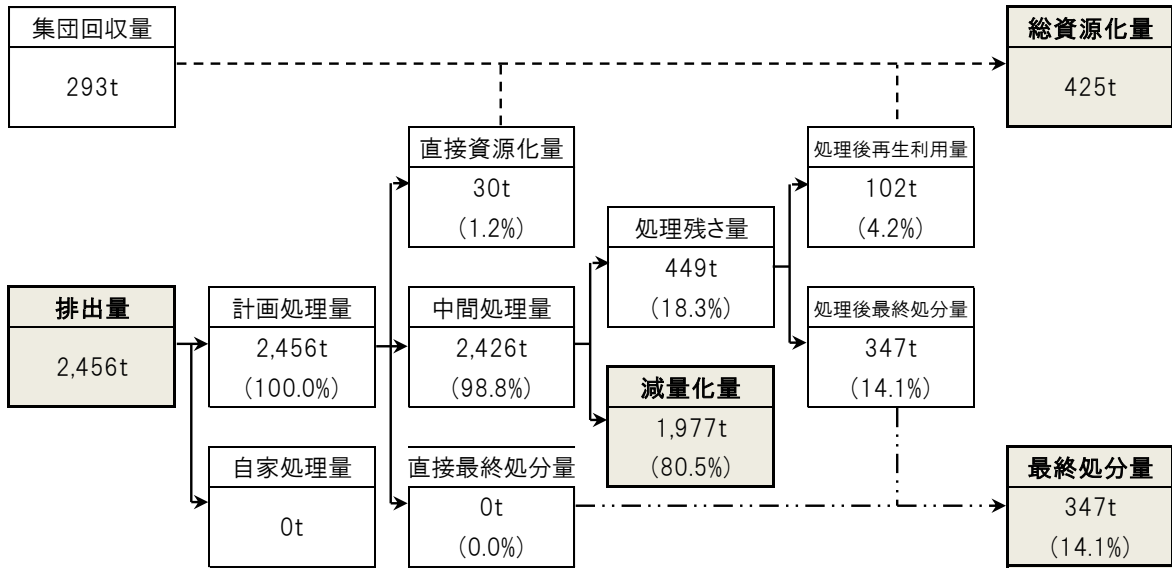


川西町におけるごみの現状と目標

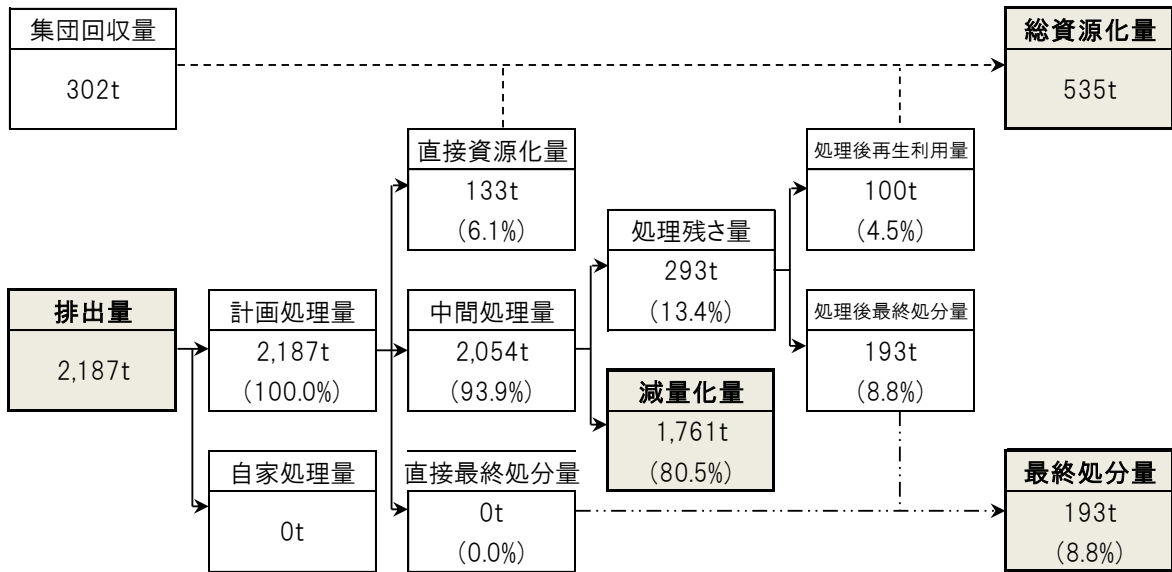
指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
排出量	事業系総排出量	7	395	593	421	358	400	401	401	402	384	383	383					
	うち資源ごみ量	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4					
	事業所数	ウ	317	299	281	263	303	303	303	303	300	300	300					
	1事業所当たりの排出量	エ=(ア-イ)/ウ	1.29	1.25	1.98	1.50	1.36	1.32	1.32	1.32	1.33	1.27	1.26					
	生活系総排出量	オ	1,965	1,927	1,863	1,927	1,817	1,875	1,858	1,847	1,836	1,819	1,812					
	うち資源ごみ量	カ	94	77	84	95	99	127	126	126	125	226	227					
	人口	キ	8,784	8,786	8,694	8,675	8,624	8,700	8,683	8,666	8,651	8,623	8,610					
	1人当たりの排出量	ク=(オ-カ)/キ	213.0	210.6	204.6	211.2	199.2	200.9	198.6	197.9	197.8	184.7	184.1					
	合計	ク=エ+ウ	2,396	2,322	2,456	2,348	2,175	2,275	2,259	2,237	2,235	2,203	2,195					
	事業系生活系排出量合計	コ	299	314	293	285	281	310	308	307	306	305	304					
集団回収	サ=ケ+コ	2,695	2,636	2,749	2,633	2,456	2,585	2,567	2,543	2,541	2,508	2,489						
総合計	シ	38	29	30	76	80	73	72	71	72	131	132						
処理・処分量	直接資源化量	ス	99	90	102	54	54	54	53	53	99	99						
	処理後資源化量	セ	299	314	293	285	281	310	308	306	305	304						
	集団回収ごみ量	ソ	436	433	425	415	421	437	434	433	430	431						
	総資源化量	タ	1,918	1,859	1,977	1,879	1,726	1,828	1,815	1,806	1,798	1,778						
	中間処理による減量化量	チ	341	344	347	339	309	320	318	316	315	195						
最終処分量	ツ=ソ+タ+チ	2,695	2,636	2,749	2,633	2,456	2,585	2,567	2,555	2,541	2,508							
総合計	テ																	
エネルギー-回収量	年間の発電電力量																	



<平成 28 年度>

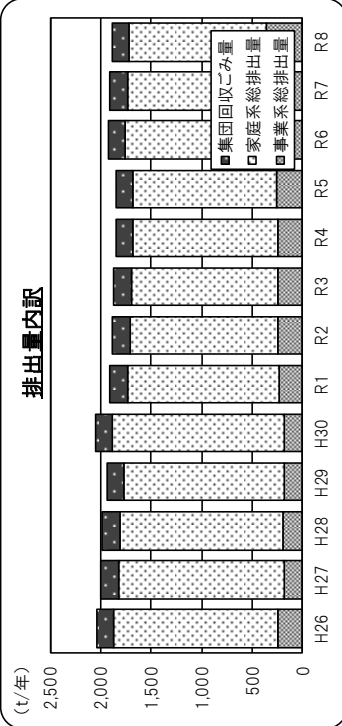
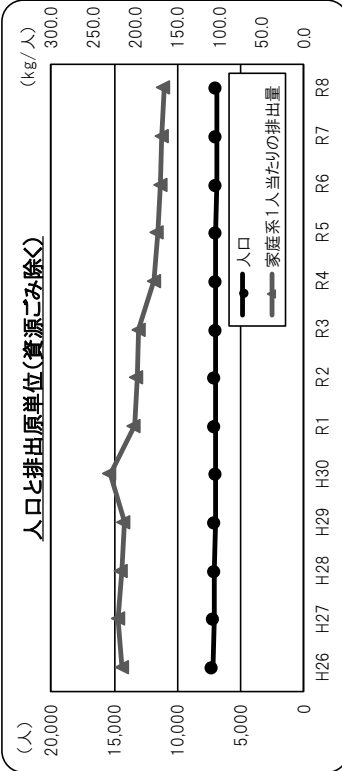


<令和 8 年度>

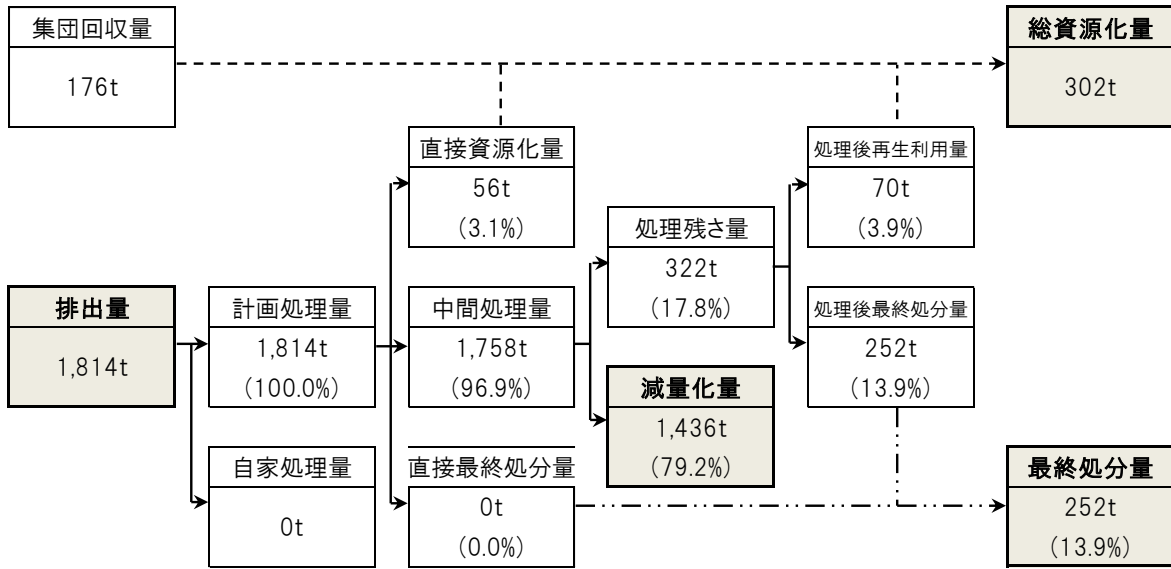


三宅町におけるごみの現状と目標

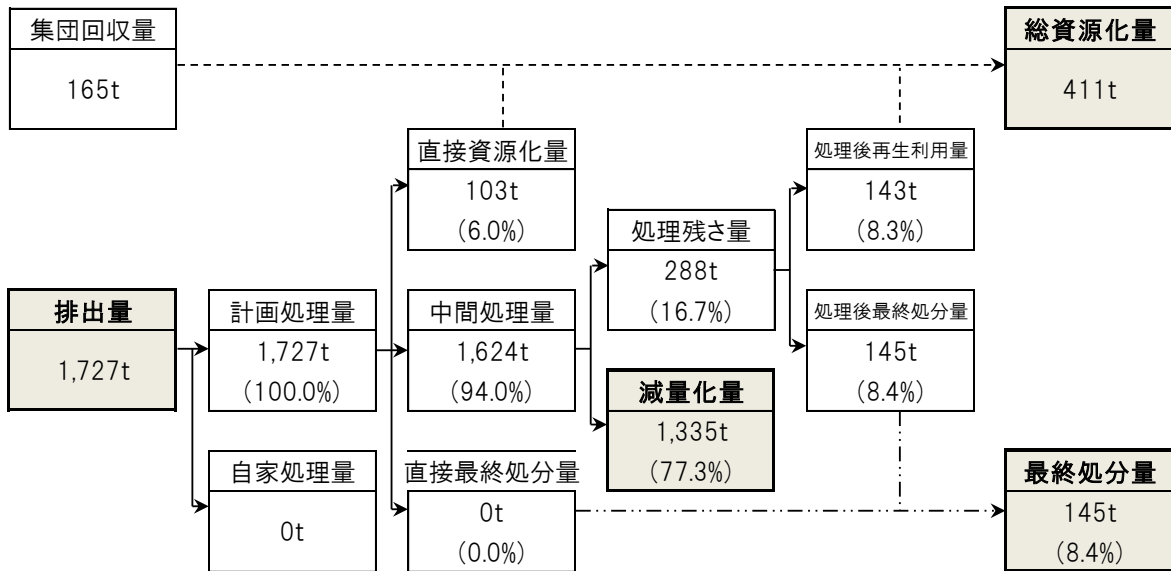
指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
事業系	事業系総排出量	7	250	190	194	186	184	236	242	247	253	258	354	358	362			
	うち資源ごみ量	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	27	27	27			
	事業所数	ウ	239	222	205	188	171	203	203	203	203	203	201	201	201	201		
	1事業所当たりの排出量	エ=(ア-イ)/ウ	1.05	0.86	0.95	0.99	1.08	1.16	1.19	1.22	1.15	1.16	1.63	1.65	1.67			
	生活系総排出量	オ	1,618	1,627	1,620	1,586	1,699	1,498	1,471	1,449	1,430	1,419	1,401	1,381	1,365			
生活系	うち資源ごみ量	カ	70	65	89	97	96	89	88	87	198	213	227	222	219			
	人口	キ	7,191	7,097	7,068	6,989	6,971	7,001	6,981	6,963	6,946	6,930	6,915	6,900	6,887			
	1人当たりの排出量	ク=(オ-カ)/キ	215.3	220.1	216.6	213.0	230.0	201.3	198.1	195.6	177.2	173.9	169.7	167.9	166.3			
	(事業系生活系)排出量合計	ケ=エ+ウ	1,868	1,817	1,814	1,772	1,883	1,734	1,713	1,696	1,683	1,677	1,755	1,739	1,727			
	集団回収	コ	165	184	176	168	169	173	172	169	168	167	167	167	165			
処理・処分量	総回収	サ=ケ+コ	2,033	2,001	1,990	1,940	2,052	1,907	1,886	1,868	1,852	1,845	1,922	1,906	1,892			
	直接資源化量	シ	0	56	56	59	53	37	37	36	91	99	106	104	103			
	処理後資源化量	ス	69	49	70	78	74	52	51	127	137	148	145	143				
	集団回収ごみ量	セ	165	184	176	168	169	173	172	169	168	167	167	167	165			
	総資源化量	ソ	234	289	302	305	296	262	261	259	387	404	421	416	411			
エネルギー回収量	中間処理による減量化量	タ	1,534	1,445	1,436	1,385	1,506	1,405	1,388	1,374	1,249	1,228	1,354	1,344	1,335			
	埋立最終処分量	チ	265	267	252	250	250	240	237	235	215	212	146	145	145			
	総最終処分量	ツ=ソ+タ+チ	2,033	2,001	1,990	1,940	2,052	1,907	1,886	1,868	1,852	1,845	1,922	1,906	1,892			
	年間発電力量	テ																
	エネルギー回収率																	



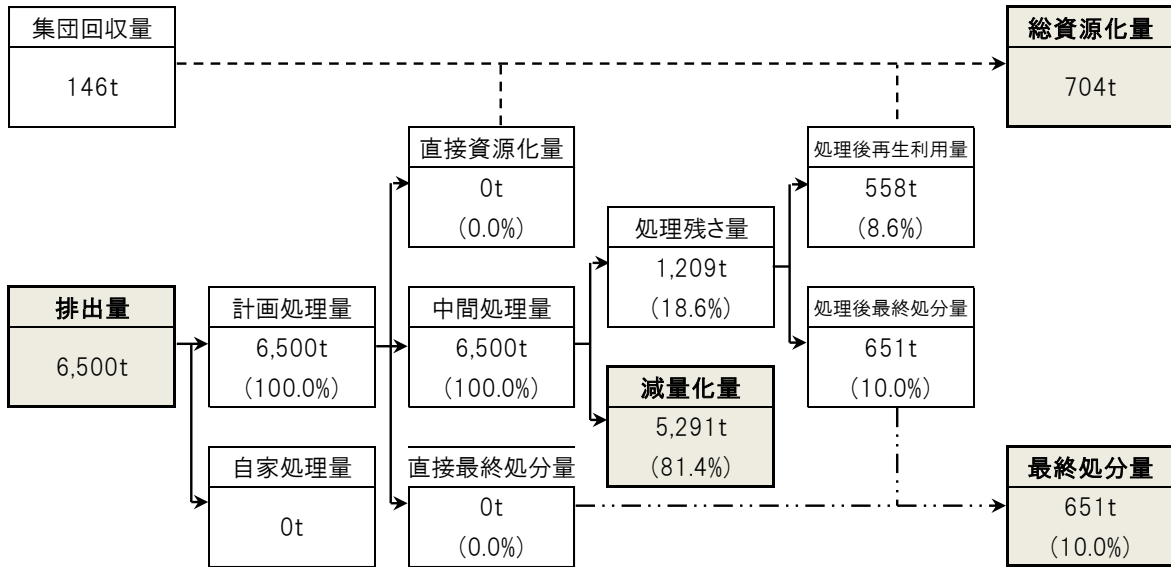
<平成 28 年度>



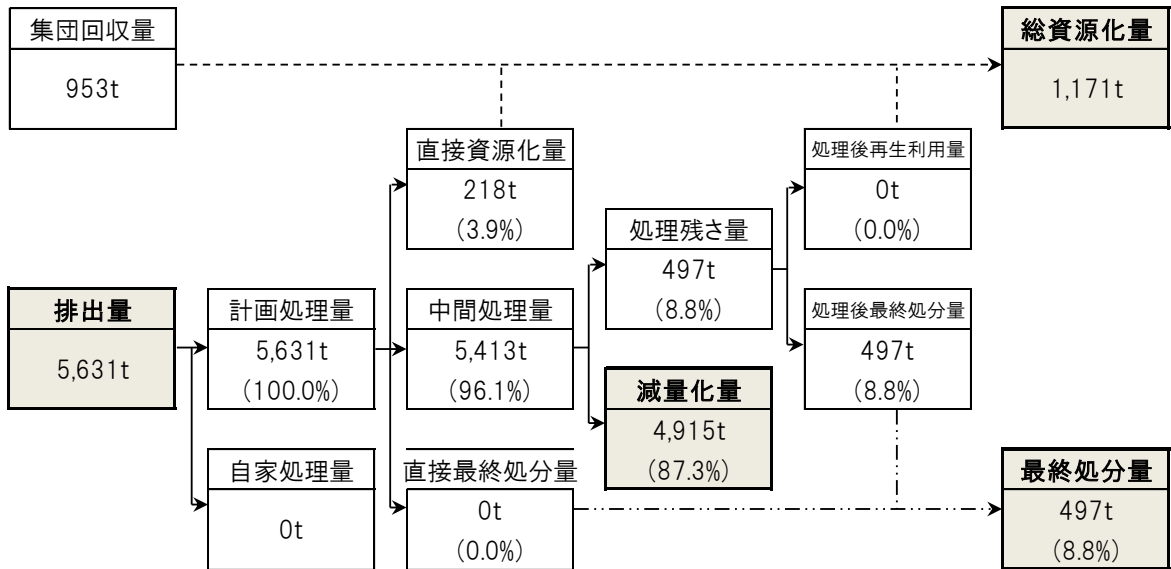
<令和 8 年度>



<平成 28 年度>



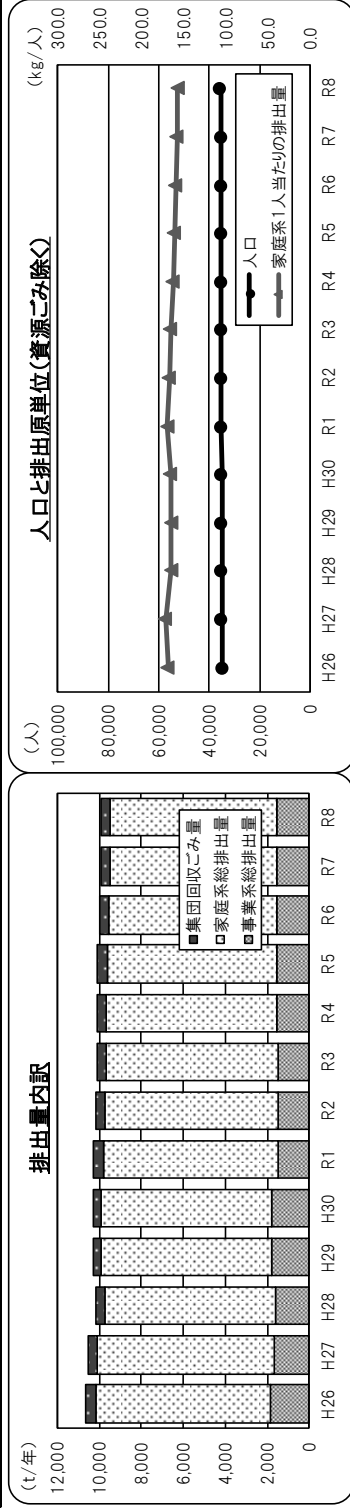
<令和 8 年度>



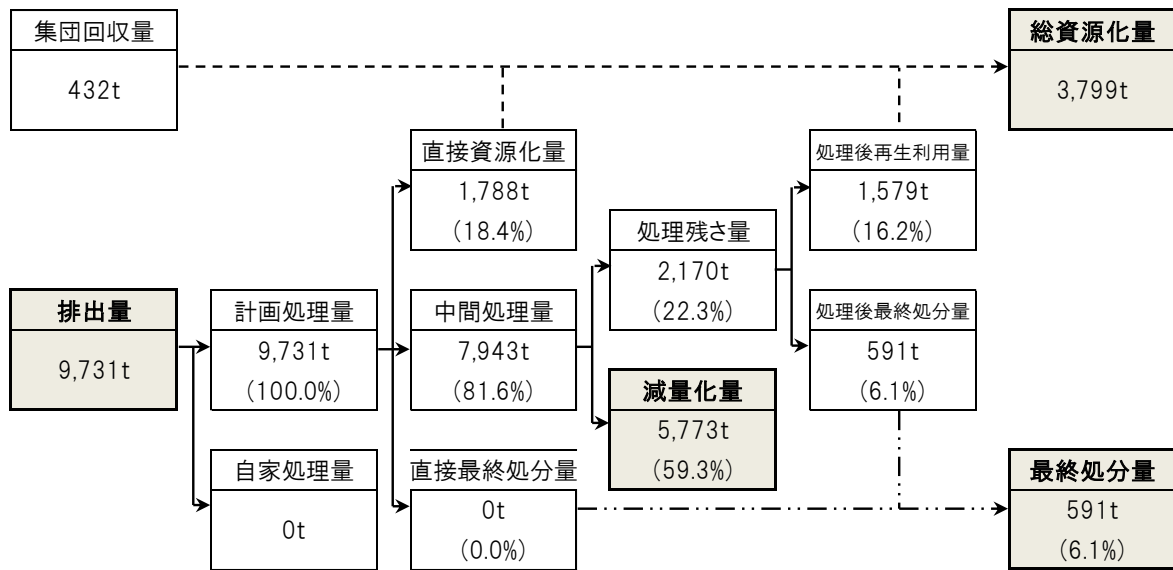
⑪ 広陵町

広陵町におけるごみの現状と目標

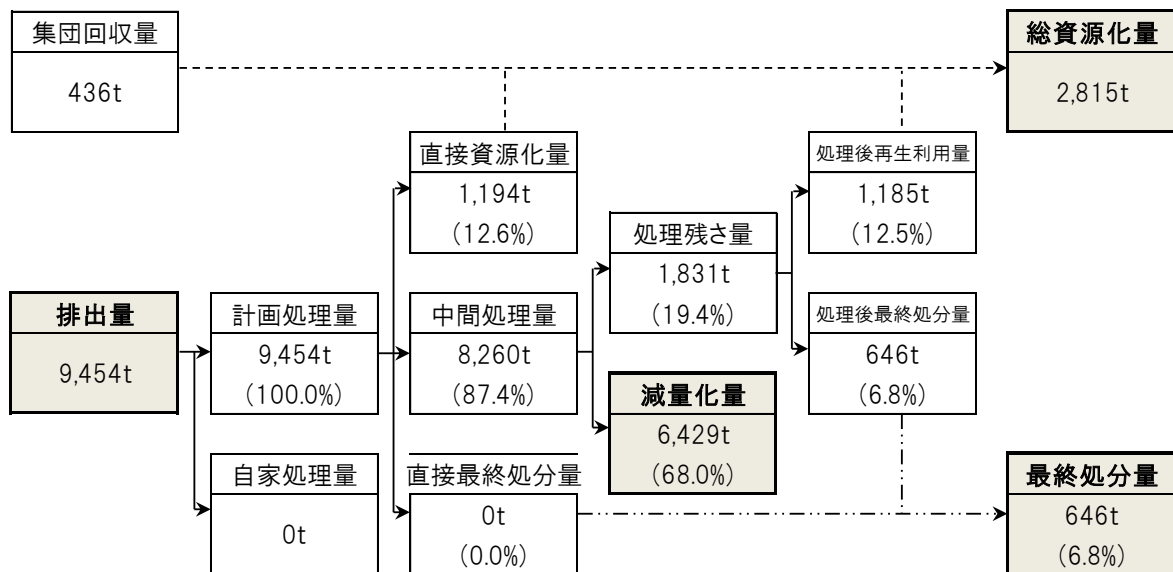
排出量	指標・単位／年度		過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	単位	算定式	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
事業系	事業系総排出量	(トン)	1,853	1,686	1,608	1,760	1,813	1,507	1,502	1,497	1,538	1,533	1,528	1,523	1,518					
	うち資源ごみ量	(トン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	事業所数	(事業所)	1,128	1,104	1,081	1,057	1,034	1,102	1,101	1,100	1,099	1,098	1,094	1,094	1,094					
生活系	1事業所当たりの排出量	(トン/事業所)	1.64	1.53	1.49	1.67	1.75	1.37	1.36	1.36	1.40	1.40	1.40	1.39	1.39					
	生活系総排出量	(トン)	8,293	8,408	8,123	8,161	8,103	8,299	8,224	8,170	8,120	8,094	8,028	7,980	7,936					
	うち資源ごみ量	(トン)	2,404	2,397	2,332	2,389	2,298	2,345	2,329	2,319	2,392	2,400	2,396	2,387	2,379					
合計	人口	(人)	34,785	34,924	34,990	34,997	35,012	35,109	35,147	35,183	35,216	35,248	35,278	35,306	35,333					
処理・処分量	1人当たりの排出量	(kg/人)	169.3	172.1	165.5	164.9	165.8	169.6	167.7	166.3	162.7	161.5	159.6	158.4	157.3					
	(事業系生活系排出量合計)	(トン)	10,146	10,094	9,731	9,921	9,916	9,806	9,726	9,667	9,658	9,627	9,556	9,503	9,454					
	集団回収	(トン)	529	458	432	374	386	448	445	443	441	441	439	437	436					
再生利用量	総合計	(トン)	10,675	10,552	10,163	10,295	10,302	10,254	10,171	10,110	10,099	10,068	9,995	9,940	9,890					
	直接資源化量	(トン)	1,856	1,863	1,788	1,531	1,458	1,177	1,169	1,163	1,200	1,204	1,202	1,198	1,194					
	処理後資源化量	(トン)	1,867	1,613	1,579	1,629	1,448	1,168	1,160	1,156	1,192	1,196	1,194	1,189	1,185					
減量化量	集団回収ごみ量	(トン)	529	458	432	374	386	448	445	443	441	441	439	437	436					
	総資源化量	(トン)	4,252	3,934	3,799	3,534	3,292	2,793	2,774	2,762	2,833	2,841	2,835	2,824	2,815					
	中間処理による減量化量	(トン)	5,900	5,991	5,773	5,975	6,271	7,102	7,041	6,994	6,904	6,867	6,506	6,466	6,429					
最終処分量	埋立最終処分量	(トン)	523	627	591	786	739	359	356	354	362	360	654	650	646					
	総合計	(トン)	10,675	10,552	10,163	10,295	10,302	10,254	10,171	10,110	10,099	10,068	9,995	9,940	9,890					
エネルギー回収量	年間の発電電力量	(MWh)																		



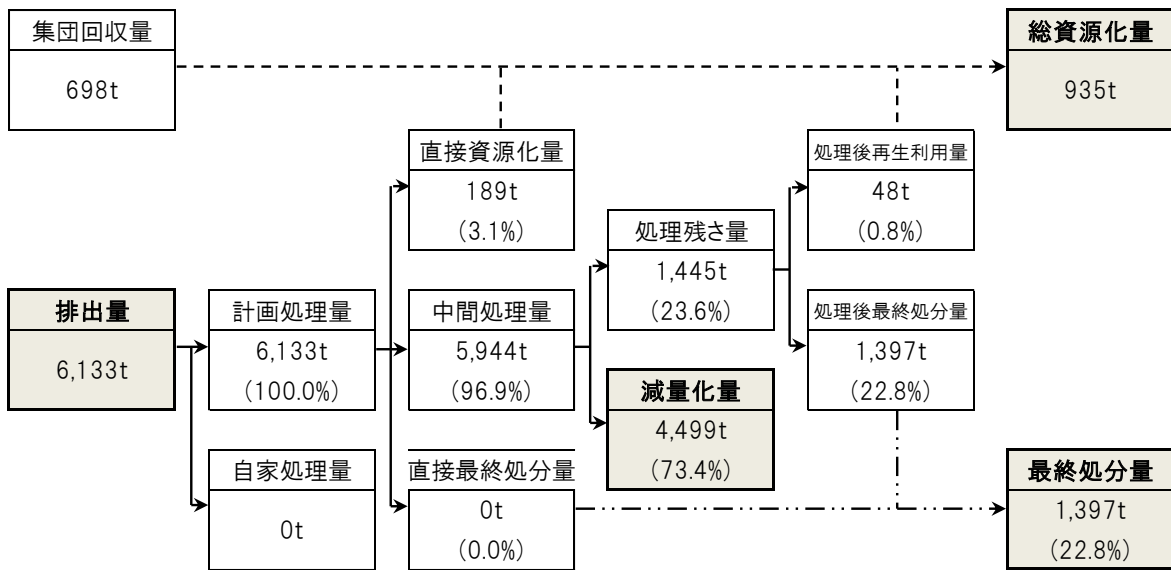
<平成 28 年度>



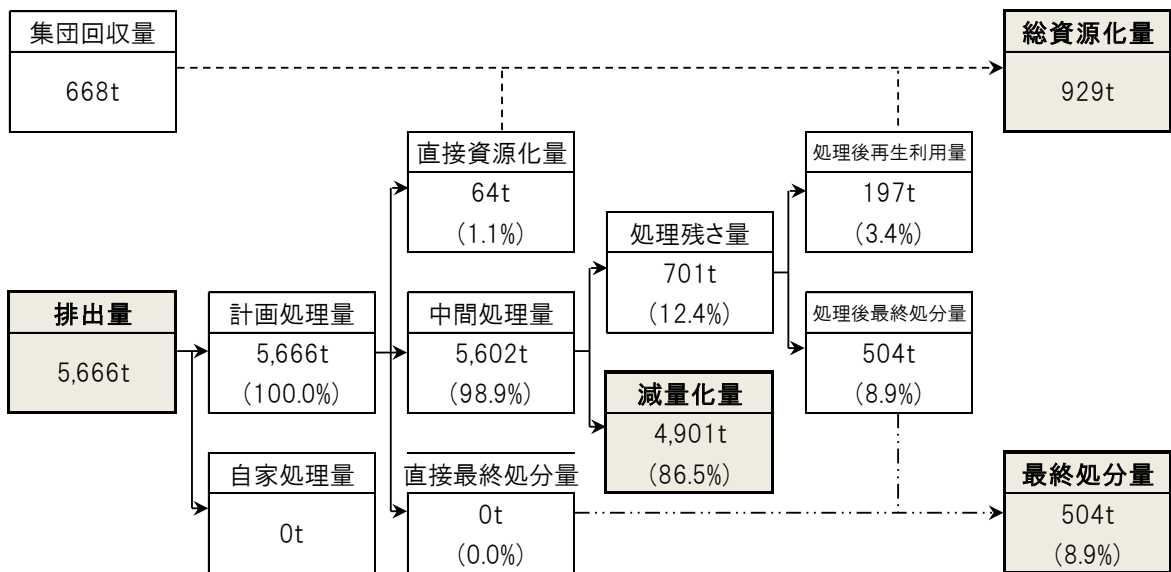
<令和 8 年度>



<平成 28 年度>



<令和 8 年度>



●添付資料 4

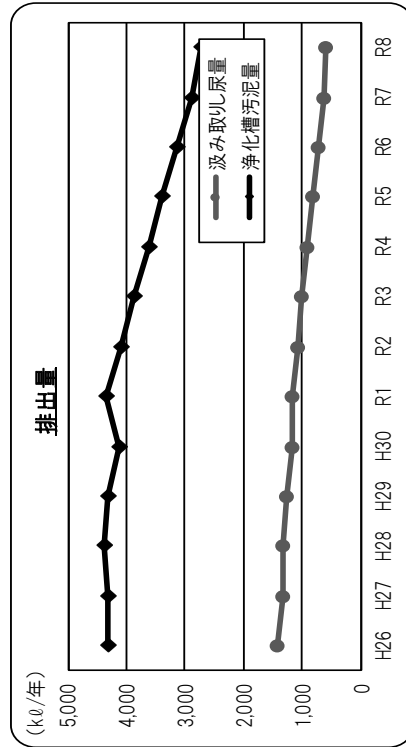
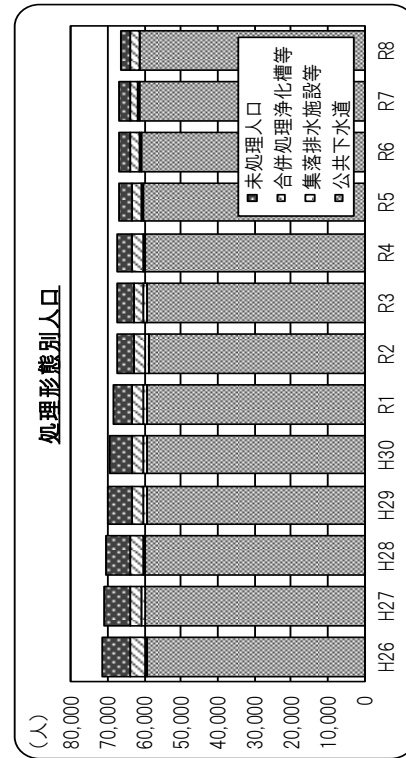
生活排水の処理状況フロー、トレンドグラフ（現状と目標）

①組合全体（天理市・山添村合計）

天理市・山添村における生活排水の現状と目標

指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
公共下水道	59,287 (82.8%)	59,756 (84.1%)	59,539 (84.4%)	59,410 (85.0%)	59,462 (85.9%)	59,280 (86.4%)	58,991 (87.2%)	59,379 (88.1%)	59,802 (89.0%)	60,248 (89.9%)	60,723 (90.8%)	61,220 (91.9%)	61,174 (92.4%)					
集落排水施設等	600 (0.8%)	775 (1.1%)	772 (1.1%)	780 (1.1%)	826 (1.2%)	811 (1.2%)	733 (1.1%)	666 (1.0%)	594 (0.9%)	519 (0.8%)	440 (0.7%)	358 (0.5%)	311 (0.5%)					
合併処理浄化槽等	3,930 (5.5%)	3,245 (4.6%)	3,297 (4.7%)	3,158 (4.5%)	3,073 (4.4%)	3,041 (4.4%)	2,935 (4.3%)	2,845 (4.2%)	2,754 (4.1%)	2,663 (4.0%)	2,570 (3.8%)	2,476 (3.7%)	2,416 (3.6%)					
単独処理浄化槽	4,940 (6.9%)	5,540 (7.7%)	5,383 (7.6%)	5,059 (7.2%)	4,499 (6.5%)	4,272 (6.2%)	3,871 (5.7%)	3,525 (5.2%)	3,154 (4.7%)	2,768 (4.1%)	2,360 (3.5%)	1,938 (2.9%)	1,697 (2.6%)					
汲み取り	2,793 (3.9%)	1,747 (2.5%)	1,528 (2.2%)	1,488 (2.2%)	1,364 (2.0%)	1,137 (1.7%)	1,049 (1.6%)	973 (1.4%)	893 (1.3%)	808 (1.2%)	722 (1.1%)	628 (0.9%)	577 (0.9%)					
自家処理	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	35 (0.05%)	34 (0.05%)	33 (0.05%)	32 (0.05%)	31 (0.05%)	30 (0.04%)	30 (0.05%)	29 (0.04%)					
未処理人口	7,733 (10.8%)	7,287 (10.3%)	6,911 (9.8%)	6,547 (9.4%)	5,863 (8.5%)	5,444 (7.9%)	4,954 (7.3%)	4,531 (6.7%)	4,079 (6.1%)	3,607 (5.4%)	3,112 (4.7%)	2,596 (3.9%)	2,303 (3.5%)					
総人口	71,550	71,063	70,519	69,895	69,224	68,576	67,613	67,421	67,229	67,037	66,845	66,650	66,204					
排出量	1,439	1,347	1,333	1,259	1,158	1,173	1,084	1,003	920	835	744	647	594					
浄化槽汚泥量	4,320	4,332	4,368	4,333	4,128	4,346	4,100	3,866	3,632	3,400	3,139	2,880	2,727					
総合計	5,759	5,679	5,701	5,592	5,286	5,519	5,184	4,869	4,552	4,235	3,883	3,527	3,321					

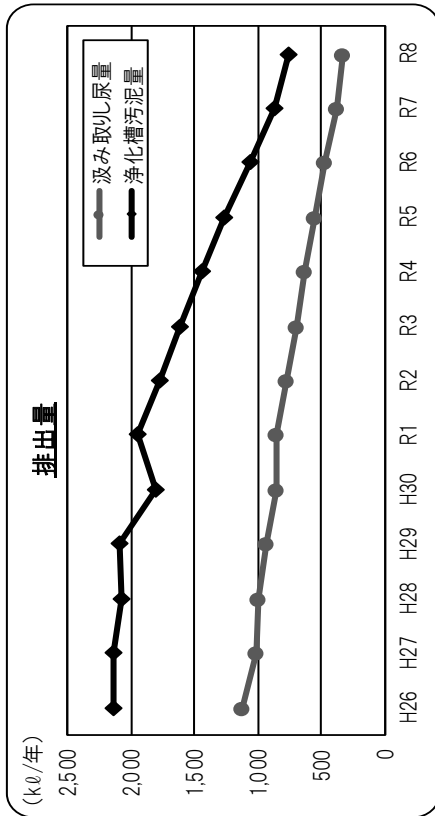
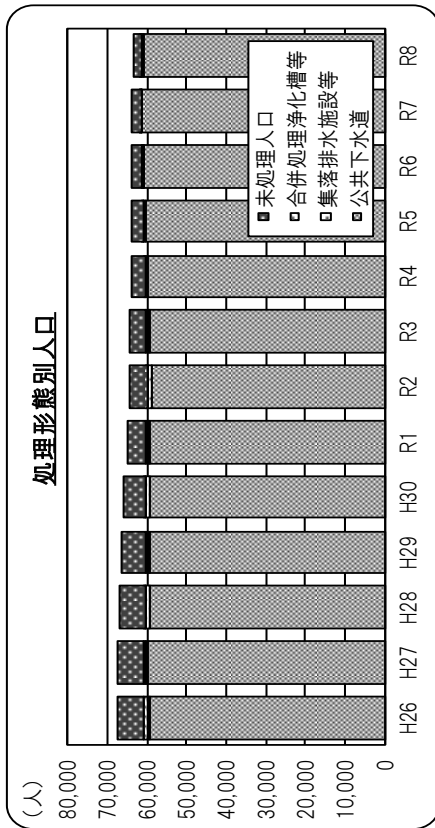
※ 処理形態別人口は、実態調査による(10/1)。



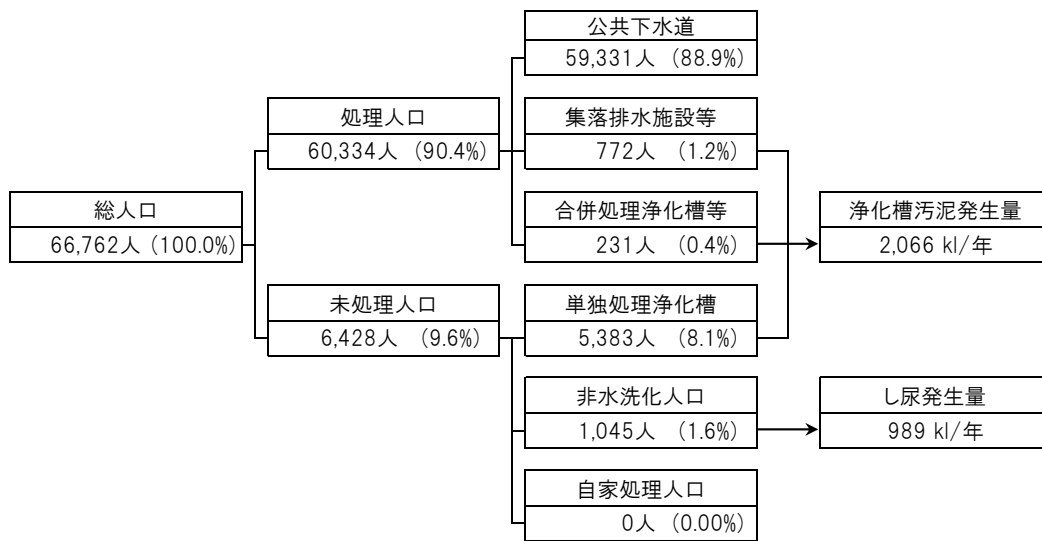
天理市における生活排水の現状と目標

指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
処理形態別人口	公共下水道	59,079 (87.4%)	59,554 (88.6%)	59,331 (88.9%)	59,203 (89.4%)	59,259 (90.3%)	59,079 (90.8%)	58,793 (91.6%)	59,184 (92.3%)	59,611 (93.1%)	60,061 (94.0%)	60,540 (94.9%)	61,041 (95.8%)	60,998 (96.4%)				
	集落排水施設等	600 (0.9%)	775 (1.2%)	772 (1.2%)	780 (1.2%)	826 (1.3%)	811 (1.2%)	733 (1.1%)	666 (1.0%)	594 (0.9%)	519 (0.8%)	440 (0.7%)	358 (0.6%)	311 (0.5%)				
	合併処理浄化槽等	1,252 (1.9%)	230 (0.3%)	231 (0.3%)	226 (0.3%)	185 (0.3%)	220 (0.3%)	199 (0.3%)	181 (0.3%)	161 (0.3%)	141 (0.2%)	119 (0.2%)	97 (0.2%)	84 (0.1%)				
	単独処理浄化槽	4,533 (6.7%)	5,540 (8.2%)	5,383 (8.1%)	5,059 (7.6%)	4,499 (6.9%)	4,145 (6.4%)	3,748 (5.8%)	3,405 (5.3%)	3,037 (4.7%)	2,654 (4.2%)	2,250 (3.5%)	1,831 (2.9%)	1,592 (2.5%)				
	汲み取り	2,147 (3.2%)	1,111 (1.7%)	1,045 (1.6%)	951 (1.4%)	888 (1.4%)	823 (1.3%)	744 (1.2%)	676 (1.1%)	604 (0.9%)	527 (0.8%)	448 (0.7%)	364 (0.6%)	317 (0.5%)				
	未処理人口	6,680 (9.8%)	6,651 (9.9%)	6,428 (9.6%)	6,010 (9.1%)	5,387 (8.2%)	4,968 (7.6%)	4,492 (7.0%)	4,081 (6.4%)	3,641 (5.7%)	3,181 (5.0%)	2,698 (4.2%)	2,195 (3.4%)	1,909 (3.0%)				
	総人口	67,611	67,210	66,762	66,219	65,657	65,078	64,217	64,112	64,007	63,902	63,797	63,691	63,302				
	排出量	汲み取り尿量	1,117	1,014	989	928	847	851	771	624	546	463	376	327				
	浄化槽汚泥量	2,143	2,136	2,066	2,090	1,802	1,953	1,777	1,610	1,436	1,258	1,064	866	752				
	総合計	3,260	3,150	3,055	3,018	2,649	2,804	2,547	2,308	2,060	1,804	1,526	1,242	1,080				

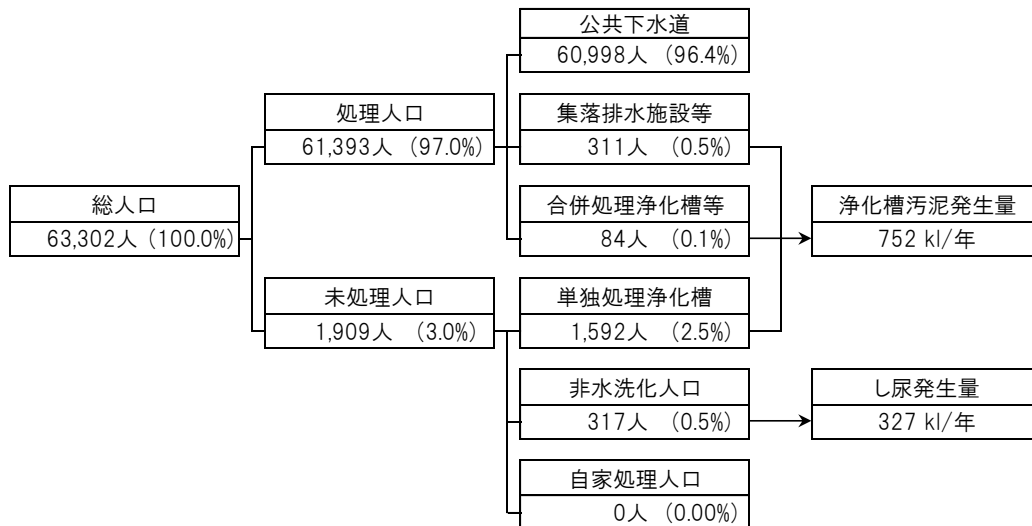
※ 処理形態別人口は、年度末人口を示す。



<平成 28 年度>



<令和 8 年度>

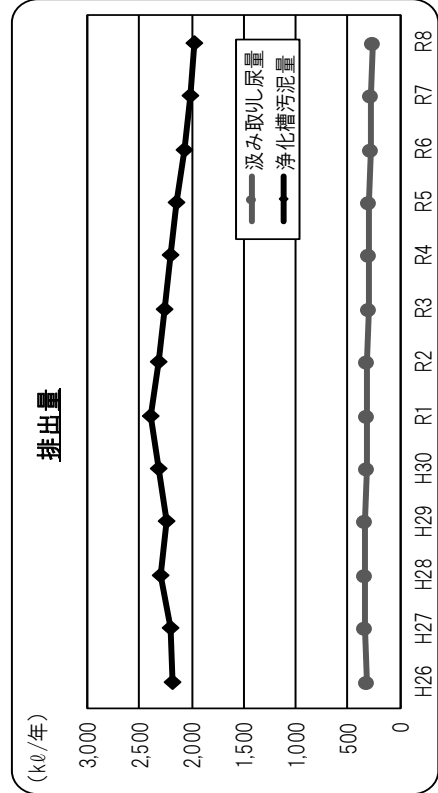
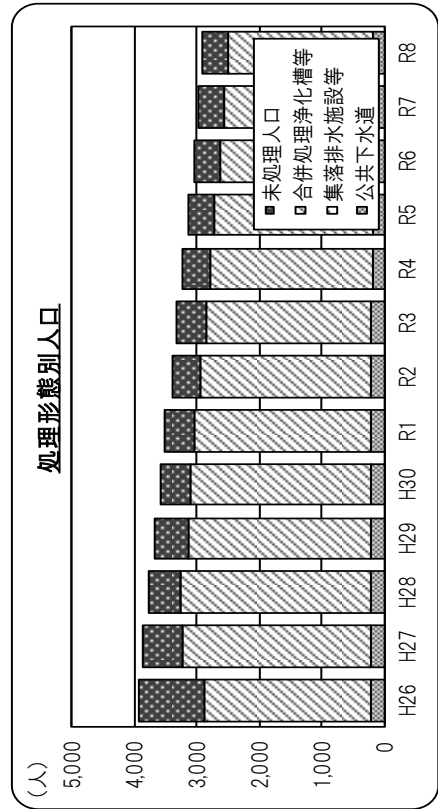


③山添村

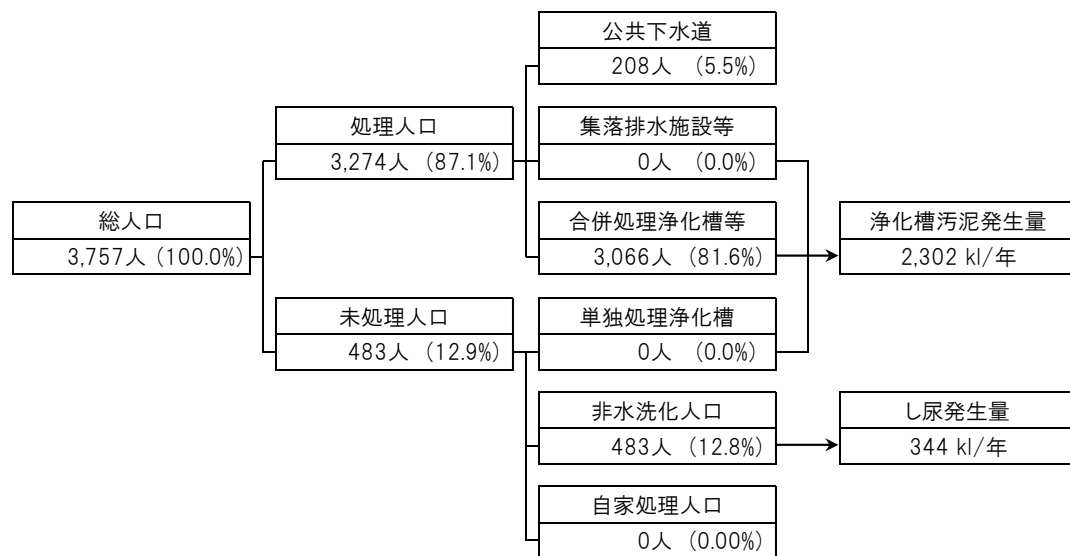
山添村における生活排水の現状と目標

指標・単位\年度	過去の状況・現状(排出量に対する割合)										目標							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8					
公共下水道	208 (5.3%)	202 (5.2%)	208 (5.5%)	207 (5.6%)	203 (5.7%)	201 (5.4%)	198 (5.3%)	195 (5.3%)	191 (5.2%)	187 (5.1%)	183 (5.0%)	179 (5.0%)	176 (4.9%)					
集落排水施設等	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)					
合併処理浄化槽等	2,678 (68.0%)	3,015 (78.3%)	3,066 (81.6%)	2,932 (79.8%)	2,888 (81.0%)	2,821 (75.5%)	2,736 (73.7%)	2,664 (72.2%)	2,593 (70.7%)	2,522 (69.1%)	2,451 (67.5%)	2,379 (65.8%)	2,332 (64.8%)					
単独処理浄化槽	407 (10.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	127 (3.4%)	123 (3.3%)	120 (3.3%)	117 (3.2%)	114 (3.1%)	110 (3.0%)	107 (3.0%)	105 (2.9%)					
汲み取り	646 (16.4%)	636 (16.5%)	483 (12.9%)	537 (14.6%)	476 (13.3%)	314 (8.4%)	305 (8.2%)	297 (8.0%)	289 (7.9%)	281 (7.7%)	274 (7.5%)	264 (7.3%)	260 (7.2%)					
自家処理	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	35 (0.94%)	34 (0.92%)	33 (0.89%)	32 (0.87%)	31 (0.85%)	30 (0.83%)	30 (0.83%)	29 (0.81%)					
未処理人口	1,053 (26.7%)	636 (16.5%)	483 (12.9%)	537 (14.6%)	476 (13.3%)	476 (12.7%)	462 (12.4%)	450 (12.2%)	438 (11.9%)	426 (11.7%)	414 (11.4%)	401 (11.1%)	394 (10.9%)					
総人口	3,939	3,853	3,757	3,676	3,567	3,736	3,712	3,690	3,670	3,650	3,632	3,615	3,599					
排出量	322	333	344	331	311	322	314	305	296	289	281	271	267					
浄化槽汚泥量	2,177	2,196	2,302	2,243	2,326	2,393	2,323	2,256	2,196	2,142	2,075	2,014	1,975					
総合計	2,499	2,529	2,646	2,574	2,637	2,715	2,637	2,561	2,492	2,431	2,356	2,285	2,241					

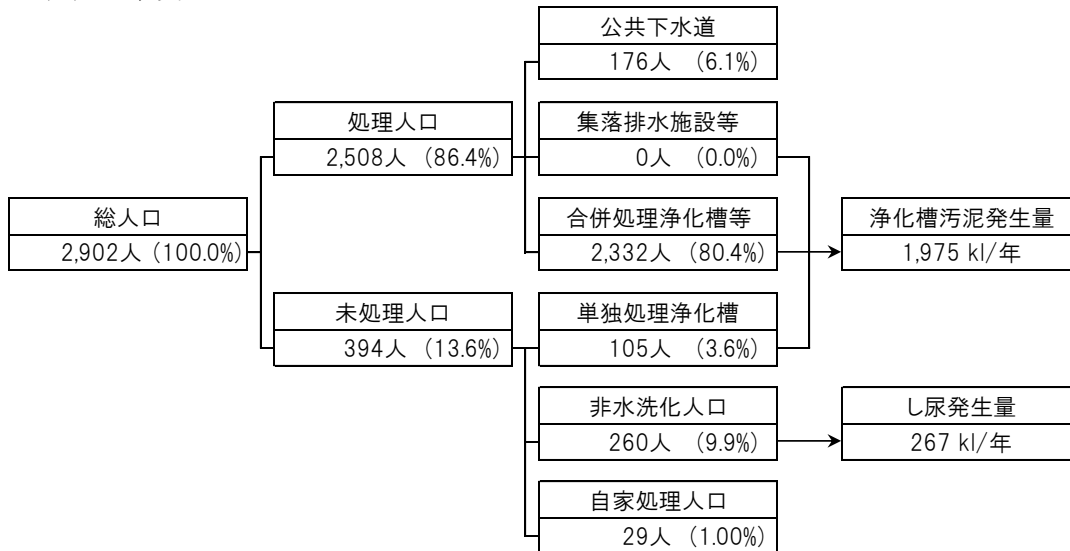
※ 処理形態別人口は、実態調査による(10/1)。



<平成 28 年度>



<令和 8 年度>



●添付資料5 現有施設の概要

※各施設の災害対策については、当該施設を所有する市町村の地域防災計画及び災害廃棄物処理計画に基づき、適正かつ迅速な処理体制の整備を図る。

焼却施設・ごみ燃料化施設	実施主体\項目	名称	所在地	竣工年月	処理能力	処理方式	処理対象物
天理市	天理市環境クリーンセンター (ごみ焼却施設)	天理市嘉幡町180番地		昭和57年3月	220t/日 (110t/24hx2炉)	全連続燃焼式焼却炉 (ストーカ式)	可燃ごみ、可燃性残渣
大和高田市	大和高田市クリーンセンター (一般焼却炉)	大和高田市今里川合方23番地		昭和61年3月	150t/日 (75t/24hx2炉)	全連続燃焼式焼却炉 (ストーカ式)	可燃ごみ、可燃性残渣
葛城市	葛城市クリーンセンター (熱回収施設)	葛城市菅麻120番地		平成29年4月	50t/日 (25t/16hx2炉)	全連続燃焼式焼却炉 (ストーカ式)	可燃ごみ、可燃性残渣
山添村			(天理市環境クリーンセンターへ処理委託)				
三郷町	三郷町清掃センター	生駒郡三郷町勢野2141番地		平成2年4月	40t/日 (20t/16hx2炉)	全連続燃焼式焼却炉 (ストーカ式)	可燃ごみ、可燃性残渣
安堵町	安堵町環境美化センター	生駒郡安堵町笠目326番地の1		平成3年	20t/日 (10t/16hx2炉)	全連続燃焼式焼却炉 (ストーカ式)	可燃ごみ
川西町			(天理市環境クリーンセンターへ処理委託)				
三宅町			(天理市環境クリーンセンターへ処理委託)				
上牧町			(民間処理業者へ処理委託)				
広陵町	クリーンセンター広陵 (ごみ燃料化(炭化)施設)	北葛城郡広陵町大字古寺81番地		平成19年2月	35t/8h	ごみ燃料化(炭化)方式	可燃ごみ、可燃性残渣
河合町	河合町清掃工場	北葛城郡河合町大字山坊683番地1		昭和52年4月	30t/日 (15t/8hx2炉)	機械化バッチ式	可燃ごみ、可燃性残渣

最終処分場

実施主体\項目	名称	所在地	竣工年月	埋立面積	埋立容量	浸出水 処理能力	処理方式	処理 対象物
天理市	山辺広域一般廃棄物 第2最終処分地	山辺郡山添村中峰 山内	平成6年3月	10,500㎡	94,500m ³	50m ³ /日	前処理調整+Ca除去+生物学的脱窒素処理+凝集沈殿処理+砂ろ過+活性炭吸着処理+滅菌処理	焼却残渣 (残灰)

し尿処理施設

実施主体\項目	名称	所在地	竣工年月	処理能力	処理方式	処理対象物
天理市	天理市環境クリーンセンター し尿処理施設	天理市嘉幡町180番地	平成4年10月	57k/日	高付加脱窒素処理方式	し尿、浄化槽汚泥

資源化施設

実施主体\項目	名称	所在地	竣工年月	処理能力	処理方式	処理対象物
天理市	天理市環境クリーンセンター (粗大ごみ処理施設)	天理市嘉幡町180番地	昭和52年5月	50t/5h	せん断、回転破碎方式	粗大ごみ
	天理市環境クリーンセンター (資源化施設)	天理市嘉幡町180番地	平成10年12月	2.1t/5h	選別、圧縮、貯留	資源ごみ
大和高田市	粗大ごみ処理施設	大和高田市今里川合方23番地	昭和58年3月	30t/5h	衝撃圧縮せん断式	粗大ごみ
	カンビン処理施設	大和高田市今里川合方23番地	平成4年9月	400~600kg/h	破碎、選別、圧縮	カン、ビン
	ペットボトル処理施設	大和高田市今里川合方23番地	平成23年3月	300kg/h	圧縮、梱包	ペットボトル
葛城市	葛城市クリーンセンター (リサイクル施設)	葛城市當麻120番地	平成29年4月	8.3t/5h	破碎、圧縮、梱包	粗大ごみ、不燃ごみ、資源ごみ
	葛城市リサイクルプラザ (リサイクル施設)	葛城市笛堂277-1番地	令和2年4月	1.5t/日	剪定枝等の破碎、粗大ごみ等の修理・保管施設	粗大ごみ、不燃ごみ、資源ごみ
山添村	(天理市環境クリーンセンターへ処理委託)					
三郷町	三郷町清掃センター (破碎施設)	生駒郡三郷町勢野2141番地	平成2年3月	9t/5h	破碎	不燃ごみ
	三郷町清掃センター (廃棄物再生利用施設(作業場))	生駒郡三郷町勢野2141番地	平成9年	4t/5h	選別、圧縮、梱包	ペットボトル
安堵町	(民間処理業者へ処理委託)					
川西町	(天理市環境クリーンセンターへ処理委託)					
三宅町	(天理市環境クリーンセンターへ処理委託)					
上牧町	(民間処理業者へ処理委託)					
広陵町	リレーセンター広陵 (リサイクルプラザ)	北葛城郡広陵町大字古寺81番地	平成19年2月	9.9t/5h	破碎、選別、圧縮、梱包	粗大ごみ、不燃ごみ、資源ごみ
	広陵町エコセンター	北葛城郡広陵町馬見南3丁目9-30	平成23年4月	625㎡	保管施設・啓発施設	資源ごみ
河合町	河合町清掃工場	北葛城郡河合町大字山坊683番地	平成3年4月	6t/5h	破碎、選別	粗大ごみ
	河合町清掃工場	北葛城郡河合町大字山坊683番地	平成15年	4t/5h	破碎、選別、圧縮、梱包	資源ごみ

●添付資料6 ゴみの分別区分

種類\市町村	天理市	大和郡田市	葛城市	山添村	三郷町	安堵町	川西町	三宅町	上牧町	広陵町	河合町
可燃ごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ	①可燃ごみ	①燃やせるごみ	①燃やせるごみ
不燃ごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ	②不燃ごみ	②燃やせないごみ	②燃やせないごみ
粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ	③粗大ごみ
資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ	④資源ごみ
その他	⑤われもの	⑤われもの	⑤われもの	⑤われもの	⑤回収業者に売却できるもの	⑤回収業者に売却できるもの	⑤回収業者に売却できるもの	⑤回収業者に売却できるもの	⑤回収業者に売却できるもの	⑤回収業者に売却できるもの	⑤回収業者に売却できるもの
有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ	⑥有書ごみ
地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収	⑦地域集団回収

●添付資料 7 構成市町村の生活系ごみにおける分別区分と処理方法（現状と目標）

今後（令和8年度）				
市名	分別区分	処理方法		処理目標(トン)
		処理施設等	二次処理	
天理市	燃やせるごみ	焼却	発電	10,776
	燃やせないごみ	破砕・選別	資源化	
	粗大ごみ			貯留
	有害ごみ	マテリアルリサイクル推進施設(組合)		
	プラスチック製容器包装(発砲スチロール含む)		選別	
	新聞、雑誌類、段ボール		選別	
	牛乳パック	貯留	売却	
	古着類	貯留		
	飲料カン、飲食用びん	選別	113	
	ペットボトル(飲食用のみ)	選別		
	小型家電	貯留	116	

現状（平成28年度）			
市名	分別区分	処理方法	処理実績(トン)
天理市	燃やせるごみ	焼却	12,788
	燃やせないごみ	破砕・選別	882
	粗大ごみ		158
	有害ごみ	(処理委託)	3
	プラスチック製容器包装		229
	発砲スチロール		24
	新聞、雑誌類、段ボール	資源化	585
	牛乳パック		59
	古着類	天理市環境クリーンセンター(資源化施設)	69
	飲料カン、飲食用びん		347
	ペットボトル(飲食用のみ)		120

現状(平成28年度)			
市名	分別区分	処理方法	処理施設等
大和高田市	燃えるごみ	焼却	クリーンセンター(一般焼却炉)
	粗大ごみ	破砕・選別	クリーンセンター(粗大ごみ処理施設)
	有害ごみ		(処理委託)
	ペットボトル		クリーンセンター(ペットボトル処理施設)
	その他プラスチック製容器包装		(処理委託)
	食用トレイ		
	カン、ビン		クリーンセンター(カンビン処理施設)
	新聞、雑誌類、段ボール		(直接売却)
	牛乳パック		
	小型家電		(処理委託)
廃食用油		(売却・製油)	
われたもの		破砕・選別	(処理委託)
			11,786
			768
			21
			157
			100
			644
			977
			1
			6
			77

今後(令和8年度)				
市名	分別区分	処理方法		処理施設等
		一次処理	二次処理	
大和高田市	燃えるごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)
	粗大ごみ	破砕・選別	資源化	クリーンセンター(粗大ごみ処理施設)
	有害ごみ		貯留	(処理委託)
	ペットボトル		選別	クリーンセンター(ペットボトル処理施設)
	その他プラスチック製容器包装		選別	(処理委託)
	食用トレイ		選別	
	カン、ビン		選別	クリーンセンター(カンビン処理施設)
	新聞、雑誌類、段ボール		貯留	(直接売却)
	牛乳パック		貯留	
	小型家電		貯留	(処理委託)
廃食用油		貯留	(売却・製油)	
われたもの		破砕・選別	資源化	(処理委託)
				10,487
				683
				19
				149
				231
				609
				996
				1
				6
				70

現状(平成28年度)			
市名	分別区分	処理方法	処理施設等
葛 城 市	燃やせるごみ	焼却	新庄クリーンセンター
	燃やせないごみ	破碎・選別	(処理委託)
	有害ごみ	貯留	
	白色トレイ	資源化	
	ペットボトル		
かん、びん			
紙類、布類	資源化		
粗大ごみ	破碎・選別		
			6,816
			381
			864
			328

今後(令和8年度)								
市名	分別区分	処理方法		処理施設等		処理 目標(トン)		
		焼却	熱回収	一次処理	二次処理			
葛 城 市	燃やせるごみ	焼却	熱回収	葛城市クリーンセンター	焼却灰(埋立)	4,836		
	剪定枝	資源化	破碎	リサイクルプラザ葛城	売却	192		
	プラスチック容器包装ごみ		圧縮	葛城市クリーンセンター	協会	250		
	発砲スチロール	圧縮	リサイクルプラザ葛城	売却	180			
	燃やせないごみ	複合	破碎・分別他	葛城市クリーンセンター		可燃(焼却)、金属(資源化)、資源(埋立)	180	
	電池・乾電池(その他)	資源化	貯留	(処理委託)	委託			
	資源ごみ	白色トレイ	資源化	圧縮	リサイクルプラザ葛城	協会	67	
		ペットボトル		選別・圧縮・梱包		協会		
		かん、びん		選別・圧縮		売却		313
		紙類、布類		選別・圧縮		売却		748
	粗大ごみ	家具の一部	再利用	再利用	リサイクルプラザ葛城	売却	198	
		自転車の一部	再利用	再利用	リサイクルプラザ葛城	売却		
		その他	資源化	選別・圧縮・梱包	葛城市クリーンセンター	可燃(焼却)、金属(資源化)、資源(埋立)		
	小型家電	資源化	貯留			売却	35	

現状(平成28年度)					
市名	分別区分	処理方法	処理施設等		
山添村	燃えるごみ	焼却	天理市環境クリーンセンター(ごみ焼却施設)		
	燃えないごみ	破砕・選別	天理市環境クリーンセンター(粗大ごみ処理施設)		
	粗大ごみ				
	有害ごみ	資源ごみ	資源化 (処理委託)		
	新聞、雑誌類、段ボール			112	
	牛乳パック			1	
	古着類			6	
	アルミ缶			4	
	ペットボトル			4	
	ガラスびん			9	
	プラスチック製容器包装			6	
	発砲スチロール類			1	
処理実績(トン)	692				
87					

今後(令和8年度)					
市名	分別区分	処理方法		処理施設等	処理目標(トン)
		一次処理	二次処理		
山添村	燃えるごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	635
	燃えないごみ	破砕・選別	資源化	処理残渣を焼却	
	粗大ごみ				
	有害ごみ	貯留	マテリアルリサイクル推進施設(組合)	売却	
	新聞、雑誌類、段ボール	選別			111
	牛乳パック	選別			1
	古着類	選別			6
	アルミ缶	選別			4
	ペットボトル	貯留			4
	ガラスびん	貯留			9
	プラスチック製容器包装(食品トレイ含む)	貯留			7
	小型家電	貯留			4

現状(平成28年度)				
市名	分別区分	処理方法	処理施設等	
三郷町	燃やせるごみ	焼却	三郷町清掃センター(焼却施設)	
	燃やせないごみ	破碎・選別	三郷町清掃センター(破碎施設)	
	粗大ごみ			
	有害ごみ	資源ごみ	資源化	
	廃プラスチックごみ			(処理委託)
	白色トレイ			
	缶類			
	ペットボトル			
	古紙			
	牛乳パック			
	古布類			
	ガラスビン			
	小型家電			
	廃食用油			
生ごみ(モデル地区のみ)				
剪定枝				
			4,981	
			276	
			5	
			33	
			1	
			58	
			27	
			120	
			70	
			0.34	
			1	
			29	
			751	

今後(令和8年度)					
市名	分別区分	処理方法		処理施設等	処理目標(トン)
		焼却	発電		
三郷町	燃やせるごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	4,160
	燃やせないごみ	破碎・選別	資源化	三郷町清掃センター(破碎施設)	268
	粗大ごみ				
	有害ごみ	資源	貯留	(処理委託)	売却
	廃プラスチックごみ				
	白色トレイ				
	缶類				
	ペットボトル				
	古紙				
	牛乳パック				
	古布類				
	ガラスビン				
	小型家電				
	廃食用油				
生ごみ(モデル地区のみ)					
剪定枝					
					5
					40
					1
					58
					27
					672
					70
					0.34
					1
					29
					847

現状(平成28年度)			
市名	分別区分	処理方法	処理施設等
安堵町	燃えるごみ	焼却	安堵町美化センター
	燃やせないごみ	破砕・選別	(処理委託)
	粗大ごみ		
			処理実績(トン)
			1,809
			147
			131

今後(令和8年度)							
市名	分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標(トン)	
		焼却	発電	一次処理	二次処理		
安堵町	燃えるごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	焼却灰の埋立処分	1,647	
	燃やせないごみ	破砕・選別	資源化		処理残渣を焼却	36	
	粗大ごみ					110	
	有害ごみ	資源	資源化	貯留	マテリアルリサイクル推進施設(組合)	売却	1
	プラスチック製容器包装			選別			7
	ペットボトル			選別			39
	ビン			選別			74
	カン			選別			38
	新聞紙			貯留			165
	ダンボール			貯留			7
	雑誌			貯留			244
	牛乳・ジュース等紙パック			選別			24
	古着			貯留			23
	小型家電	貯留	20				

現状(平成28年度)										
市名	分別区分	処理方法	処理施設等							
川西町	燃やすごみ	焼却	天理市環境クリーンセンター(ごみ焼却施設)							
	燃やさないごみ(有害ごみ、ビン含む)	破砕・選別	天理市環境クリーンセンター(粗大ごみ処理施設)							
	粗大ごみ									
	—	—	—							
	資源ごみ	プラスチック製容器包装	資源化	天理市環境クリーンセンター(資源化施設)						
		発砲スチロール								
		ダンボール								
		廃食用油								
		飲料用缶								
		ペットボトル(飲料用のみ)								
処理実績(トン)	1,639	112	34	—	44	5	9	0.35	6	14

今後(令和8年度)						
市名	分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標(トン)
		焼却	発電	一次処理	二次処理	
川西町	燃やすごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	焼却灰の理立処分	1,493
	燃やさないごみ	破砕・選別	資源化		処理残渣を焼却	50
	粗大ごみ					29
	有害ごみ	資源化	貯留	マテリアルリサイクル推進施設(組合)	売却	3
	プラスチック製容器包装(食品トレイ含む)					47
	ダンボール					9
	廃食用油					0.35
	飲料用缶					5
	ペットボトル(飲料用のみ)					13
	ビン	50				
	古紙類	96.41				
	小型家電	8				

現状(平成28年度)					
市名	分別区分	処理方法	処理施設等		
三宅町	燃えるごみ	焼却	天理市環境クリーンセンター(ごみ焼却施設)		
	燃えないごみ	破砕・選別	天理市環境クリーンセンター(粗大ごみ処理施設)		
	粗大ごみ				
	—	—	—		
	プラスチック製容器包装 食品トレイ、発砲スチロール 新聞、雑誌類、ダンボール 飲料用ビン	資源ごみ	資源化	天理市環境クリーンセンター(資源化施設)	
					(処理委託)
					37
					1
					8
	飲料用缶	ペットボトル(飲料用のみ)	資源化	天理市環境クリーンセンター(処理委託)	
9					
24					
9					

今後(令和8年度)					
市名	分別区分	処理方法		処理施設等	
		焼却	発電	一次処理	二次処理
三宅町	燃やすごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	焼却灰の埋立処分
	燃やさないごみ	破砕・選別	資源化		処理残渣を焼却
	粗大ごみ				
	有害ごみ	貯留	4.18	マテリアルリサイクル推進施設(組合)	売却
	プラスチック製容器包装(食品トレイ含む)	選別	34		
		選別	100		
	新聞、雑誌類、ダンボール	貯留	26		
	飲料用ビン	選別	8		
	飲料用缶	選別	8		
	ペットボトル(飲料用のみ)	選別	8.15		
紙バック	貯留	16.33			
古着	貯留	19			
小型家電	貯留				

現状(平成28年度)			
市名	分別区分	処理方法	処理施設等
広陵町	燃やすごみ	RDF炭化	クリーンセンター広陵(RDF化施設)
	燃やさないごみ	破砕・選別	
	粗大ごみ		
	有害ごみ	資源化	(処理委託)
	その他プラスチック類		
	容器包装プラスチックごみ		
	ペットボトル(飲料用のみ)		
	空き缶		
	空きビン		
	紙類	資源化	クリーンセンター広陵(RDF化施設)
	布類		
紙バック類			
			実績(トン)
			4,638
			274
			676
			18
			140
			487
			43
			143
			131
			1,431
			138
			4

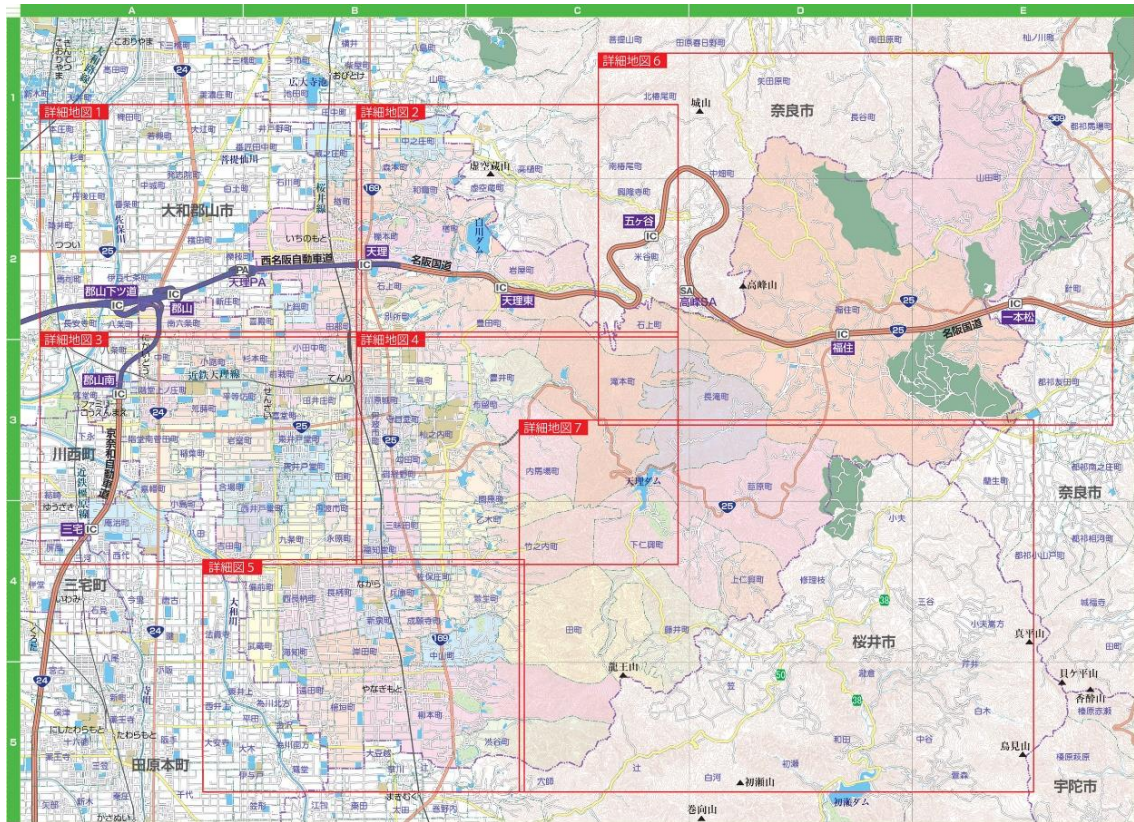
今後(令和8年度)										
市名	分別区分	処理方法		処理施設等	処理目標(トン)					
		一次処理	二次処理							
広陵町	燃やすごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	4,758					
	燃やさないごみ	破砕・選別	資源化							
	粗大ごみ			資源化	マテリアルリサイクル推進施設(組合)	249				
	有害ごみ	貯留	売却				533			
	資源							—	—	17
	容器包装プラスチックごみ			選別	—	466				
	ペットボトル(飲料用のみ)									
	空き缶	選別	—				137			
	空きビン			貯留	—	125				
	紙類	貯留	—				1,372			
	布類			貯留	—	132				
紙バック類	選別	—	4							
小型家電				貯留	—	102				

現状(平成28年度)				
市名	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績(トン)
河合町	燃やすごみ	焼却	河合清掃工場 焼却施設	3,403
	燃やさないごみ	破砕・選別	河合清掃工場 資源化施設	389
	粗大ごみ		河合清掃工場 粗大ごみ処理施設	158
	有害ごみ	(処理委託)		5
	資源ごみ	資源化	河合清掃工場 資源化施設	162
	ペットボトル			34

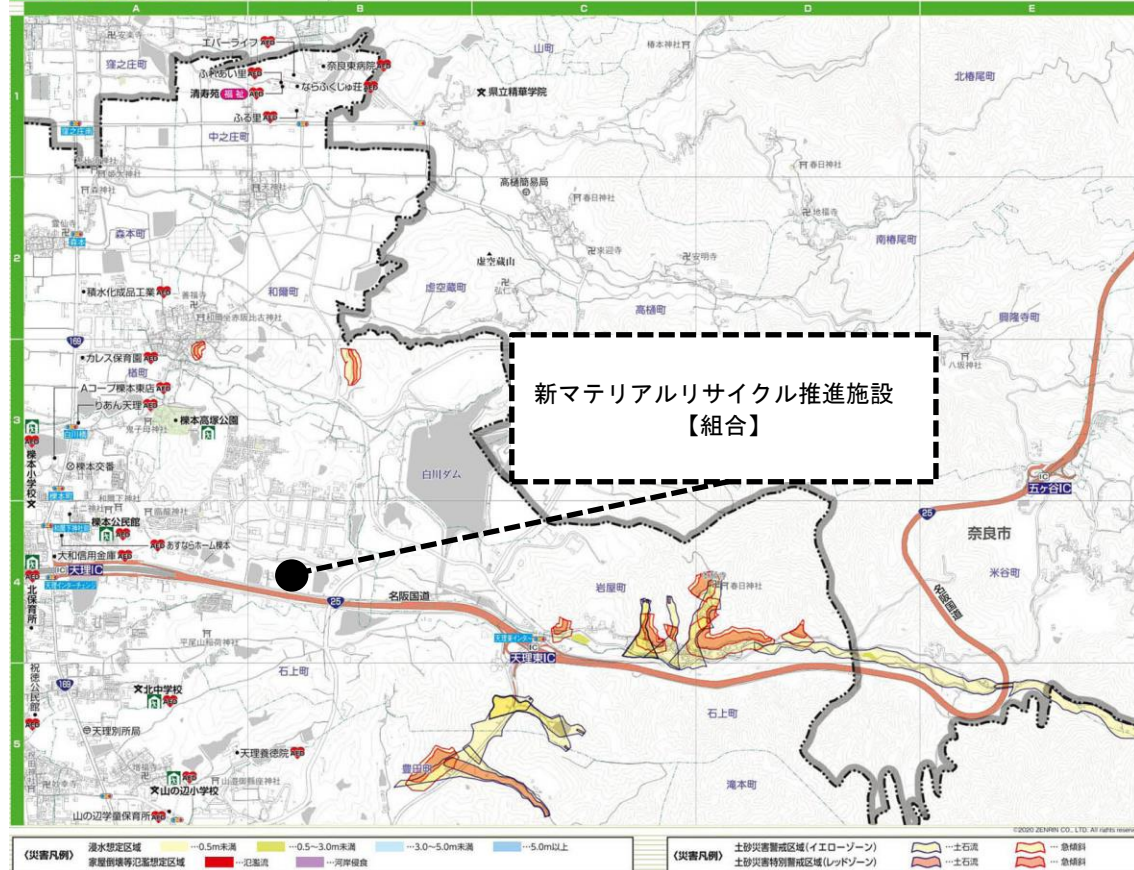
今後(令和8年度)							
市名	分別区分	処理方法		処理施設等		処理目標(トン)	
				一次処理	二次処理		
河合町	燃やすごみ	焼却	発電	新エネルギー回収型廃棄物処理施設(組合)	焼却灰の埋立処分	2,982	
	燃やさないごみ	破砕・選別	資源化	河合清掃工場 資源化施設	処理残渣を焼却	349	
	粗大ごみ			河合清掃工場 粗大ごみ処理施設		130	
	有害ごみ	(処理委託)			売却	4	
	資源ごみ	カン、ビン	選別		河合清掃工場 資源化施設	売却	149
		ペットボトル	選別				31
	小型家電	古着	貯留		(処理委託)	売却	40
			貯留				13

●添付資料 8

廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ(天理)
【洪水・土砂災害ハザードマップ】

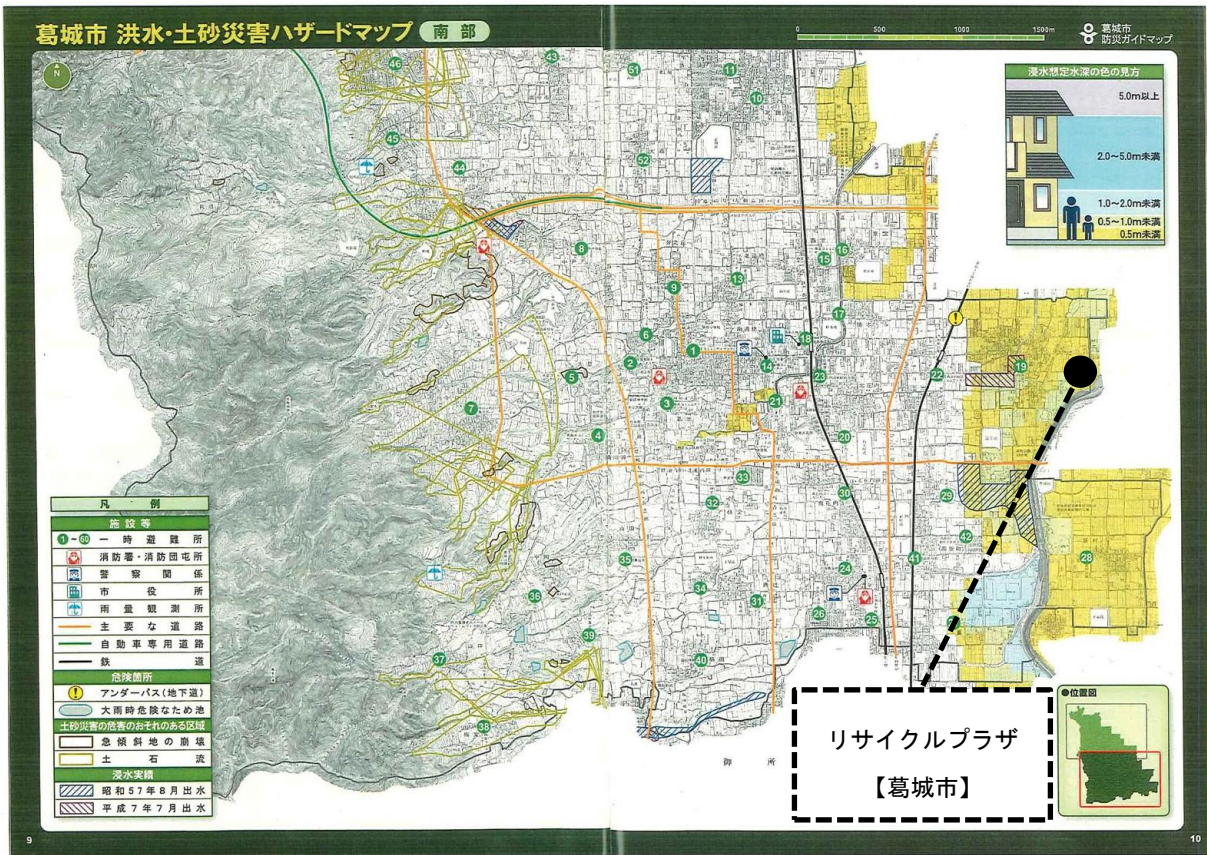


天理市
詳細地図 2



(災害凡例) 浸水想定区域 0.5m未満 0.5-3.0m未満 3.0-5.0m未満 5.0m以上
 家屋倒壊等氾濫想定区域 氾濫流量 河岸侵食
 (災害凡例) 土砂災害警戒区域(イエローゾーン) 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン) 土石流 急傾斜 急傾斜

廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ(葛城市)
 【洪水・土砂災害ハザードマップ】



廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ(安堵町) 【洪水ハザードマップ】



安堵町洪水ハザードマップ ~安全な避難のために~

発行：安堵町役場 総務課
TEL: 57-1511 (代表)
FAX: 57-1526

洪水時の指定緊急避難場所

○=避難可 X=避難不可

No	施設名	所在地	電話	洪水	内水氾濫
1	安堵中公園	安堵229-1	—	X	X
2	赤つみ公民館	安堵1-94	—	O	O
3	小泉公民館	安堵34-6	—	O	O
4	東安堵公民館	安堵562-4	57-5680	O	O
5	西安堵公民館	安堵742	57-2001	X	O
6	東安堵公民館	安堵1331	—	O	O
7	南安堵公民館	安堵194-3	—	X	O
8	南の宮公民館	安堵1787-14	—	X	O
9	若の宮公民館	安堵17-64	—	X	O
10	かしの木公民館	安堵114-1	—	X	O
11	上野公民館	安堵1137	—	X	O
12	北安堵公民館	安堵120-1	—	X	O
13	東安堵公民館	安堵103-11	—	X	O
14	中野公民館	安堵394-6	—	X	X
15	下野公民館	安堵394-6	—	X	X
16	東安堵公民館	安堵316	57-4212	X	O
17	南安堵公民館	安堵584	57-3858	X	O

洪水災害想定地域の見方

●**洪水想定区域**
この洪水想定区域は、大和川の洪水予報区域、佐保川の水位決壊区域、曾我川の水位決壊区域等について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した時点で発生する浸水被害を想定した区域です。
浸水予測に用いた大雨等の条件は次のとおりです。
●大和川流域の12時間降雨量316mm(概ね1000年に一度)

●**家屋倒壊等危険想定区域**
「家屋倒壊等危険想定区域」は、浸水した地域において、想定最大規模降雨の浸水により家屋が倒壊するよう想定し、浸水被害が発生するおそれの高い区域です。
この区域は、浸水時には避難誘導等によって安全な場所に立ち退く必要ががあります。

●**浸水被害想定**
●**浸水の目安**
2階以下まで浸水する
1階以下まで浸水する
大人が溺れる
大人が溺れる

●**避難場所(指定緊急避難場所)**
●**浸水被害想定区域**
●**家屋倒壊等危険想定区域**
●**浸水被害想定**
●**浸水の目安**

※なお、このシミュレーションの実態にあたっては、大和川の氾濫、浸水被害を想定し、浸水した時点で発生する浸水被害を想定していません。この浸水想定区域に想定された浸水区域においても浸水が生ずる場合、想定された浸水被害と異なる場合が考えられます。
また、土砂崩壊等の二次災害により、浸水被害が発生する場合があります。

- ### 避難時の心得5ヶ条
- 1 避難指示がでても、大雨警報が発令されたら、速やかに避難所へ避難してください。避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。
 - 2 避難指示が出たときは、すみやかに避難所へ避難してください。大雨警報が発令されたら、速やかに避難所へ避難してください。
 - 3 避難所や避難所からの避難の呼びかけは、雨戸や雨戸で聞こえにくい場合があります。避難所の子供が一時的に帰ればはらに避難所がわかります。
 - 4 避難所には家族のごとくに注意しましょう。
●避難は二人以上で
●避難所には避難
●川沿い山沿いの避難所は出来るだけ避ける
●避難は自転車を使わず徒歩で
 - 5 指定された避難場所への避難が困難になりましたら、近くの安全な高い建物に緊急避難してください。

洪水時の指定避難所

○=避難可 X=避難不可

No	施設名	所在地	電話	洪水	内水氾濫
1	安堵保健室	安堵785	57-2831	O	O
2	トータルサービスセンター	安堵579	57-2811	O	O
3	安堵小学校	安堵1469-3	57-2004	X	O
4	安堵中学校	安堵465-1	57-2028	X	O
5	安堵町社会福祉センター	安堵853	57-1500	O	O
6	安堵町公民館	安堵628-1	58-4011	X	X
7	南安堵センター「ひびき」	安堵627-1	57-7004	O	O

雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	予報時間	人の取りかたイメージ	災害発生状況
10~20	やや強い雨	傘をさし雨	この程度の雨でも長く続く場合は危険。
20~30	強い雨	どしゃ降り	山崩れや土砂崩れ、道路の陥没などが発生する。
30~50	非常に強い雨	ハザードを避ける	山崩れや土砂崩れ、道路の陥没などが発生する。
50~80	非常に強い雨	雨のよりに避ける	マンホールから雨水が溢れ出す。土砂崩れや道路の陥没が多くなる。
80~	猛烈な雨	危険な状況に注意	雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、被害が深刻化する。

災害時要援護者関連施設

No	施設名	所在地	電話
1	安堵保健室	安堵785	57-2831
2	私立大塚幼稚園	安堵1471	57-3556
3	安堵町立安堵小学校	安堵1469-3	57-2004
4	安堵町立安堵中学校	安堵465-1	57-2028
5	安堵町社会福祉センター	安堵853	57-1500
6	老人福祉センター	安堵33-1	58-0070
7	老人福祉センター	安堵58	57-5535
8	グループホーム「安堵」	安堵570-1	23-1260
9	安堵中公園	安堵229-1	58-4011
10	南安堵センター「ひびき」	安堵627-1	57-7004

防炎避難機関

No	施設名	所在地	電話
1	安堵消防団	安堵908	57-1511
2	安堵町消防センター	安堵853	57-1500
3	安堵町上下水道課	安堵950	57-2333
4	安堵町社会福祉センター	安堵853	57-2523
5	消防団第1分団	安堵807	57-4156
6	消防団第2分団	安堵903-1	57-2823
7	安堵町警察	安堵904-2	57-2945
8	安堵町消防団	安堵1260-1	57-2017

集中豪雨に注意

集中豪雨とは、短時間に降り続く大雨に発生し、被害が拡大する。集中豪雨は、大雨警報が発令されたときに発生し、被害が拡大する。集中豪雨は、大雨警報が発令されたときに発生し、被害が拡大する。

大和川洪水想定区域(想定最大規模降雨)

佐保川洪水想定区域(想定最大規模降雨)

曾我川洪水想定区域(想定最大規模降雨)

安堵町は、「奈良東北部」または「奈良東西部」に該当します。

情報伝達の経路

気象庁 → 気象庁 → 気象庁 → 住民のみなさん

常に気象情報は注意しておきましょう！

- ラジオやテレビなどで気象情報はよく確認する。
- 大雨や大雪警報が発令されたら、速やかに避難所へ避難する。
- 避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。
- 避難所には家族のごとくに注意しましょう。
- 避難は二人以上で
- 避難所には避難
- 川沿い山沿いの避難所は出来るだけ避ける
- 避難は自転車を使わず徒歩で

避難情報

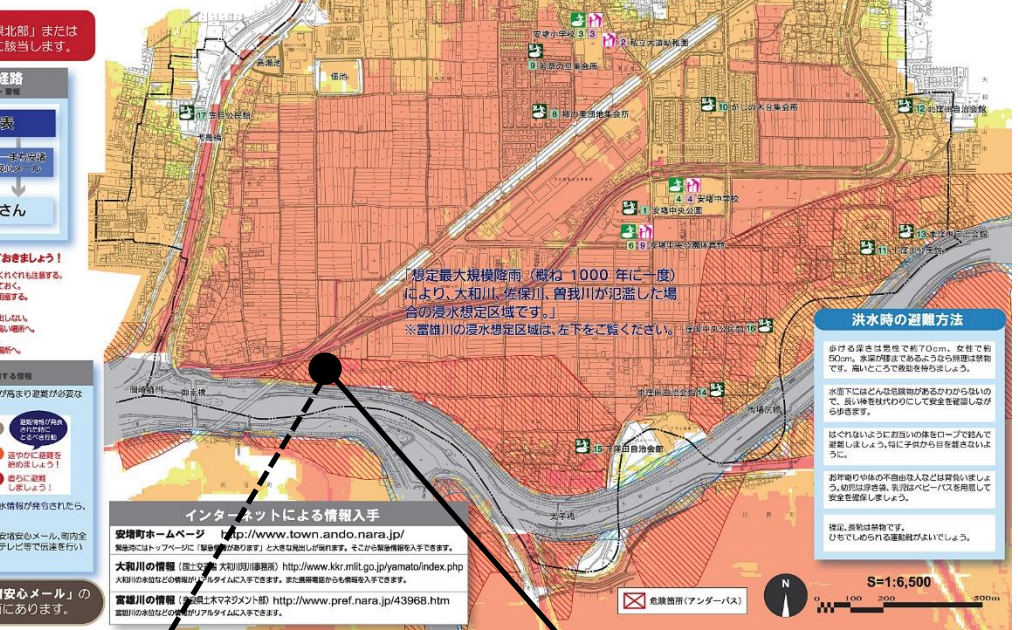
安堵町では、水害の危険性が高まり避難が必要となる時、避難情報を発表します。

安堵町による発表
避難勧告
避難指示
避難解除

緊急時により、大雨・洪水情報が発表されたら、避難所へ避難してください。

緊急避難メール、えーまち安堵安心メール、町内全戸宛送信機、広報誌、ラジオ、テレビ等でも伝達を行います。

「えーまち安堵安心メール」の登録方法は裏面にあります。



洪水時の避難方法

逃げ遅れは危険です。大雨警報が発令されたら、速やかに避難所へ避難してください。避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。

水害にはどんな危険も想定されるから、避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。

避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。

避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。

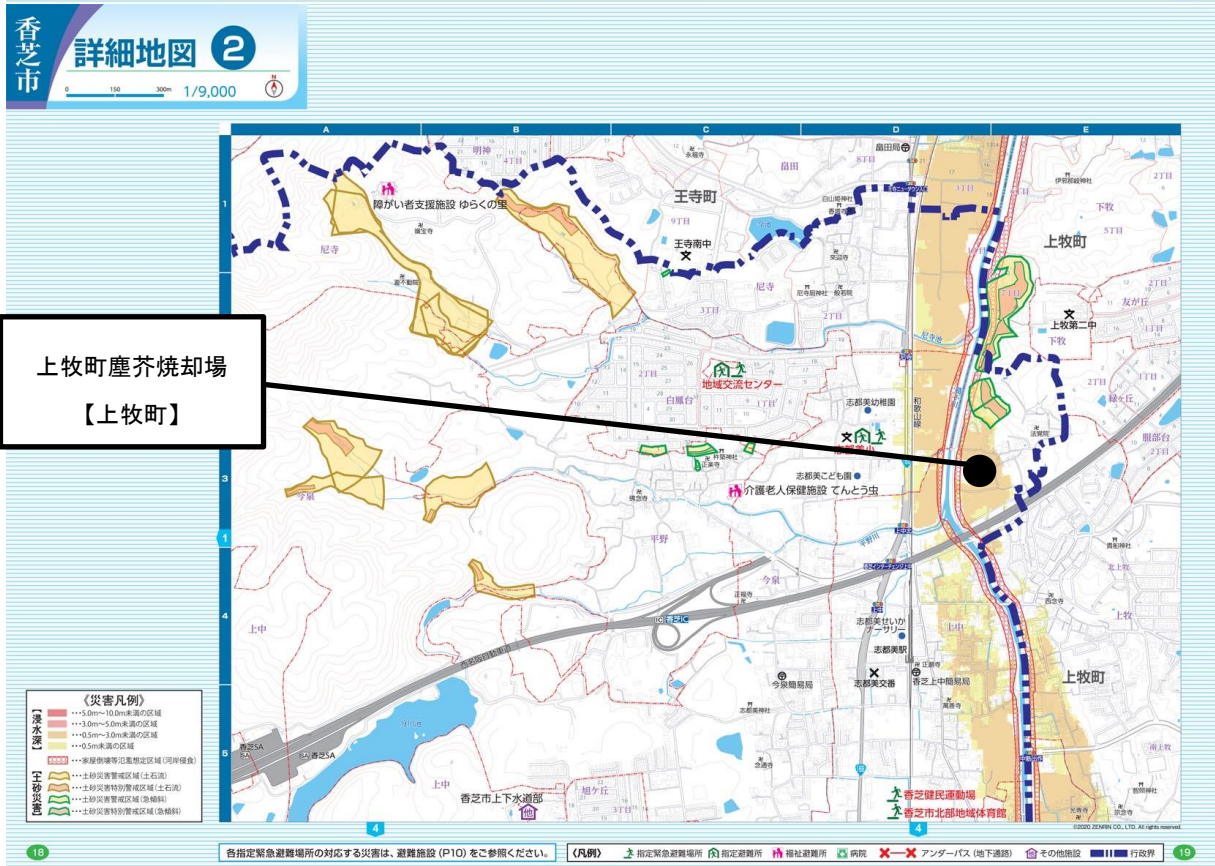
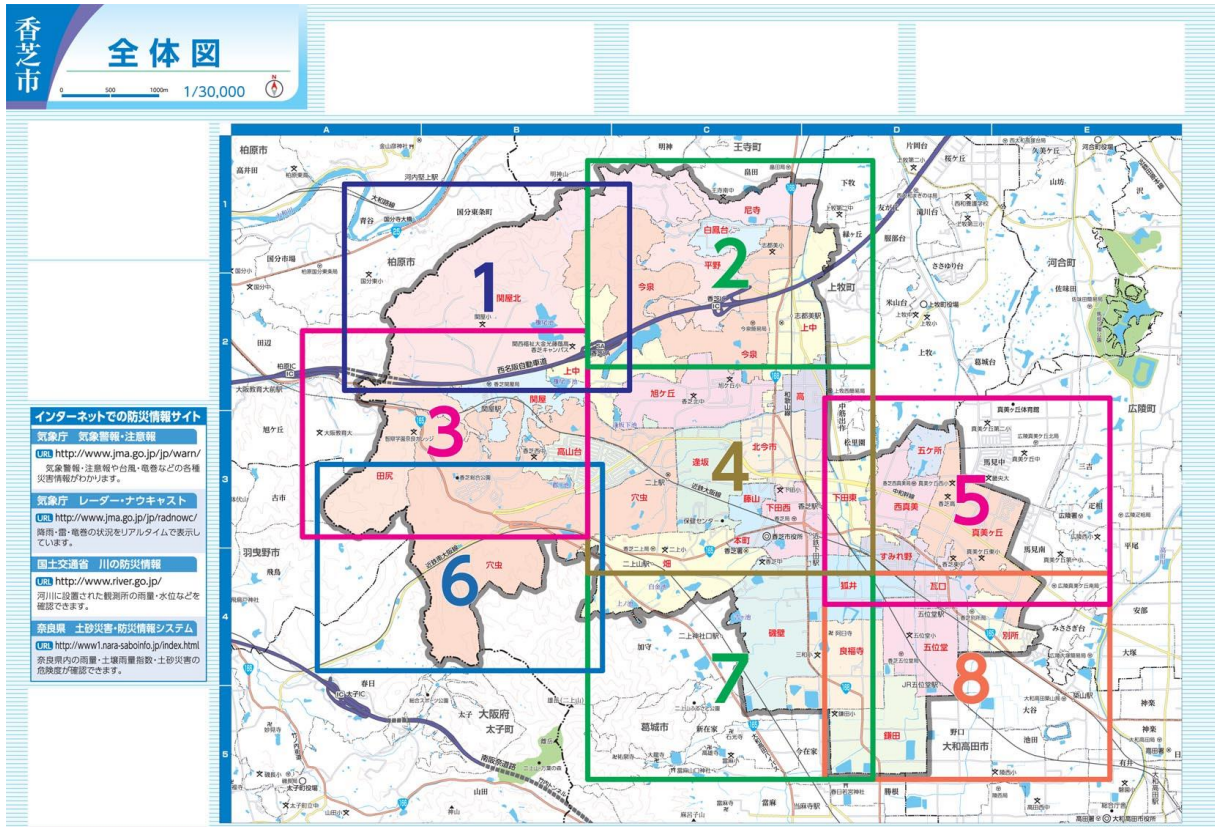
避難所へ避難する際は、必ず、避難所へ避難してください。

安堵町環境美化センター
【安堵町】

廃棄物運搬中継施設
(可燃ごみ及び容器包装プラスチックごみ)
【まほろば環境衛生組合】

安堵町環境美化センター
【安堵町】

廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ(上牧町)
 ※廃焼却施設は香芝市内に立地のため香芝市のハザードマップを添付しております。
 【地域危険度マップ・液状化マップ】



▲ 広陵町 洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップとは

洪水ハザードマップは、みなさまが住まわれる地域の河川のはん濫などにより浸水し、または浸水する恐れがある場合に、安全に避難していただけるように作成したものです。

基本となる図は、水防法の規定に基づき堤防のはん濫等を考慮した計算により、それぞれが流经する河川において予想される浸水区域とその深さ(浸水深)を4段階に色分けし、その結果を基に水害時に避難可能な避難場所などを地図上に示したものです。

洪水ハザードマップは、複数の計算パターンから得られた浸水範囲を同時に表示していますが、実際には、堤防が決壊する場所によって予想される浸水区域や浸水深は異なります。(大和川流域の12時間の総雨量316mmを想定)

短時間の激しい雨や長期間にわたる大雨などの雨の降り方によって、また、堤防決壊の想定をしていない小さな河川などは、はん濫により、表示以上の深さになったり、浸水が予想されていない地域でも浸水が起こる可能性がありますので注意してください。

※ 問い合わせ先：広陵町総務部安全安心課

防災情報電話応答システム	0745-54-3746
奈良地方気象台気象情報ダイヤル	0742-27-7329
奈良県広域消防組合災害案内ダイヤル	0180-99-7552



避難に関する情報について

町では、避難所より避難場所へ避難する際の避難経路、避難の順序により安全に避難できるように心がけています。

5段階の警戒レベルと避難情報など

警戒レベル	町民のみなさんにとり行動	避難情報など
警戒レベル5 浸水が深刻な状況です。	浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。	緊急避難情報 【浸水が深刻な状況です。】
警戒レベル4 浸水が深刻な状況です。	浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。	避難指示 【浸水が深刻な状況です。】
警戒レベル3 浸水が深刻な状況です。	浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。	高警報等避難情報 【浸水が深刻な状況です。】
警戒レベル2 浸水が深刻な状況です。	浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。	浸水注意情報 【浸水が深刻な状況です。】
警戒レベル1 浸水が深刻な状況です。	浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。浸水が深刻な状況です。	早期注意情報 【浸水が深刻な状況です。】

避難所一覧

施設名称	所在地	電話番号 (0745)	洪水
総合保健福祉会館(せわかホール)	大字笠161-2	55-4010	○
グリーンパレス	大字笠168	55-5756	○
図書館	大字笠396-1	55-4946	○
広陵西小学校	大字平尾542	55-2388	○
真美ヶ丘第一小学校	馬見北2-1-30	55-2764	○
真美ヶ丘第二小学校	馬見北7-1-32	55-6230	○
真美ヶ丘中学校	馬見北2-17-32	55-0672	○
広陵西体育館	馬見北3-9-15	55-2457	○
真美ヶ丘体育館	馬見北5-13-18	55-7962	○
広陵東小学校	大字百済1625-1	55-2964	×
広陵中央公民館	大字笠382-1	55-1181	×
広陵北小学校	大字井財天303	56-2062	×
はしお元氣村	大字井財天295-3	57-3232	×
大和広陵高等学校	大字笠401	57-0300	×
広陵中学校	大字笠355	55-2243	×
広陵東体育館	大字百済1801-1	55-2451	×
広陵北体育館	大字大野546-1	57-0493	×
広陵中央体育館	大字笠350-1	55-4414	×

避難時の8つの心得

- 1 安全な避難経路の確認**
避難所までの経路(避難経路)は、あらかじめ自分たちで決めておく。安全に通行できるかを確認しておきましょう。
- 2 非常持出品の事前準備**
避難するときの用品は、必要なもののみとし、事前に準備しておきましょう。
- 3 正確な情報収集と早めの行動**
ラジオなどで最新の気象情報、浸水情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めの行動をとることを心がけましょう。
- 4 避難の呼びかけに注意**
避難が迫ったときには、浸水や消防隊からの避難の呼びかけをすばやく受け止めます。避難の呼びかけがあった場合には、それに従いましょう。
- 5 お年寄りなどの避難に協力**
お年寄りや子ども、障がいのある人は、避難が困難です。近所のお年寄りや子どもなどの避難に協力しましょう。
- 6 動きやすい服装**
避難するときには、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。
- 7 避難は徒歩で**
自動車での避難は危険なうえ緊急出動の妨げに。ルールを守る心のゆとりを。
- 8 足元に注意**
浸水している場所を歩くときは、さくし棒などを持って、歩行速度に合わせ、転倒しないように注意しましょう。

リレーセンター広陵
【広陵町】

凡例

- 避難所
- 避難所(洪水時対象外)
- 消防署
- 交番・駐在所
- 広陵町役場
- 主要道路

浸水想定水深の色の見方

5.0m 以上	2階屋根以上が水没
3.0~5.0m 未満	2階以上が水没
0.5~3.0m 未満	1階床上が浸水
0.5m 未満	床下が浸水

